

松戸市立博物館年報

第22号 - 平成26年度 (2014)



松戸市立博物館
MATSUDO MUSEUM

はじめに

平成26年度の当館の活動についてご報告させていただきます。

まず、展覧会ですが、春には館蔵資料展「錦絵にみる富士山」を開催いたしました。富士山が世界文化遺産に登録されたことを記念したものです。夏には館蔵資料展「縄文人の祈りとメッセージ」を開催いたしました。縄文人のこころの内を少しでも感じ取って頂けたら幸いです。秋の企画展「Plastic? / Plastic! 高度経済成長とプラスチック」は、中村次雄氏から寄贈を受けた一括資料を中心に、プラスチックという現代的素材を取り上げた、当館としては異色の展覧会です。プラスチックが我々の生活にどのように入り込み、普及していったかを様々な観点から展示し、高い評価をいただきました。

学習資料展「昔のくらし探検」は、冬の恒例となっておりますが、新しい試みとして、期間中の3月22日に「紙芝居と昔の遊びを楽しむ日」として、紙芝居、メンコ、コマなどの昔の子供の遊びを楽しみ、好評を博しました。

そのほか、館蔵資料展「重要文化財・幸田貝塚出土資料展」を、年末、短期間ではありましたが、開催いたしました。

資料の収集では、錦絵1点を購入したほか、粕谷庄司氏、三上英信氏、本橋常正氏、芝崎孝氏から貴重な資料をご寄贈いただきました。ご厚意に感謝致しますとともに、末永く保存し、市民の皆様に公開していきたいと存じます。

なお、刊行が遅れておりました『松戸市史 上巻』の改訂版を、平成27年2月に刊行いたしました。市民の皆様が松戸市の歴史を知る手助けになれば幸いです。

さて、博物館の開館準備室の時代から、永年、近世部門の担当者として展示・研究・普及に努力してまいりました小高昭一学芸員が、病気のために亡くなりました。館蔵資料展「錦絵にみる富士山」が最後の仕事になってしまいました。ご冥福をお祈りいたします。

日頃から「博物館友の会」をはじめ、多くの皆様のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。博物館は20年を過ぎ、常設展示のリニューアル、施設の改修など、様々な課題を抱えております。市民の皆様に愛される博物館を目指して努力する所存です。ので、ご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成27年8月31日

松戸市立博物館

| | | |
|-----|---|----|
| I | 沿革 | 3 |
| II | 施設の概要 | 5 |
| III | 事業の概要 | 6 |
| | 1 常設展示 | |
| | (1)総合展示 | |
| | (2)主題展示 | |
| | (3)野外展示 | |
| | (4)映像展示 | |
| | 2 資料・企画展示 | 9 |
| | (1)館蔵資料展「錦絵にみる富士山」 | |
| | (2)館蔵資料展「縄文人の祈りとメッセージ」 | |
| | (3)企画展「Plastic? / Plastic! 高度経済成長とプラスチック」 | |
| | (4)館蔵資料展「重要文化財・幸田貝塚出土資料展」 | |
| | (5)学習資料展「昔のくらし探検」 | |
| | 3 学習支援 | 27 |
| | (1)講演会 | |
| | (2)講座 | |
| | (3)体験学習 | |
| | (4)映像シアター・プレイルーム | |
| | (5)館内公開 | |
| | (6)ガイドツアー（常設展示解説） | |
| | (7)情報提供 | |
| | (8)博物館実習 | |
| | (9)教員・生徒の職場勤労体験の受け入れ | |
| | 4 調査・研究 | 37 |
| | (1)松戸市古文書調査（委託） | |
| | (2)研究員の活動 | |
| | (3)学芸員の活動 | |
| | (4)市史編さん業務 | |
| | 5 資料の収集と利用 | 41 |
| | (1)資料の収集 | |
| | (2)博物館資料の貸出 | |
| | (3)博物館資料の特別利用 | |
| | (4)資料の燻蒸等 | |
| | 6 平成26年度 常設展・企画展アンケート結果 | 44 |
| | (1)平成26年度常設展 | |
| | (2)館蔵資料展「錦絵にみる富士山」 | |
| | (3)館蔵資料展「縄文人の祈りとメッセージ」 | |
| | (4)企画展「Plastic? / Plastic! 高度経済成長とプラスチック」 | |
| | (5)館蔵資料展「重要文化財・幸田貝塚出土資料展」 | |
| | (6)学習資料展「昔のくらし探検」 | |
| IV | 組織と運営 | 50 |
| | 1 組織 | |
| | 2 歳出予算 | |
| | 3 事務事業 | |
| | 4 各種委員会等 | |
| | 5 博物館利用者数の統計 | |
| | 6 来訪者 | |
| V | 条例・規則 | 56 |
| | 職員名簿 | |

I 沿 革

| 月 日 | 事 項 |
|----------|--|
| 昭和39年12月 | 松戸市公民館に郷土資料室設置(50㎡) |
| 昭和46年4月 | (助)松戸市開発協会内に移転、松戸市郷土資料館となる。(227.47㎡) |
| 昭和49年11月 | 松戸市文化ホール内に移転、郷土資料コーナーとなる。(330㎡) |
| 昭和56年3月 | 松戸市文化ホールが博物館相当施設となる。 松戸市美術館(郷土資料館及び古文書館を含む)構想調査会条例制定 |
| 5月 | 松戸市美術館構想調査会発足[委員7名] |
| 昭和58年8月 | 松戸市美術館構想調査会、松戸市美術館(郷土資料館及び古文書館を含む)構想について答申(18回開催) |
| 昭和59年4月 | 社会教育部内に美術館準備室設置 |
| 6月 | 松戸市美術館(郷土資料館及び古文書館を含む)建設調査会発足[委員10名] |
| 11月 | 松戸市美術館建設調査会、美術館について答申 |
| 昭和60年3月 | 松戸市美術館建設調査会、郷土資料館・古文書館について答申(7回開催) |
| 昭和63年9月 | 市議会に文化施設建設対策特別委員会設置[委員15名] |
| 10月 | 第4次総合5ヶ年計画で郷土博物館(仮称)建設決定 美術館準備室に博物館担当学芸員を配属 |
| 11月 | 松戸市立郷土博物館展示検討委員会発足[委員10名] |
| 12月 | 建設用地を総合公園「21世紀の森と広場」内と決定 松戸市立郷土博物館設立懇談会発足[委員8名] |
| 平成元年3月 | 文化施設建設対策特別委員会において建築設計事務所選定方式をプロポーザル方式と決定 松戸市立郷土博物館設立懇談会において展示の基本構想を決定 |
| 4月 | 文化施設建設対策特別委員会において展示設計業者選定方式を特命方式と決定 |
| 8月 | 総合公園「21世紀の森と広場」内に建設位置決定 |
| 11月 | 松戸市立郷土博物館建築設計事務所選定委員会発足[委員8名] 展示基本設計を(株)乃村工藝社に委託 |
| 12月 | 建築設計事務所を(株)佐藤総合計画に決定 |
| 平成2年2月 | 建築基本設計を(株)佐藤総合計画に委託 |
| 3月 | 建築実施設計を(株)佐藤総合計画に委託 |
| 6月 | 展示実施設計を(株)乃村工藝社に委託 |
| 9月 | 博物館本体工事を大成・海老澤共同企業体と契約 博物館新築工事着手 |
| 平成3年9月 | 展示工事及び展示物製作を(株)乃村工藝社に委託、工事・製作着手 |
| 平成4年1月 | 外構工事着手 |
| 3月 | 植栽工事着手 |
| 4月 | 美術館準備室から分かれ、博物館開設室設置 |
| 6月 | 建築工事、外構工事竣工 |
| 7月 | 野外展示工事着手、植栽工事竣工 |
| 9月 | 松戸市立博物館条例制定(館名「松戸市立博物館」に決定) |

| | |
|----------|--|
| 12月 | 野外展示工事竣工 |
| 平成5年1月 | 展示工事竣工 |
| 3月 | 松戸市立博物館管理運営規則制定 |
| 4月 | 松戸市立博物館開館(29日) 初代岩崎卓也館長就任 |
| 10月 | 松戸市立博物館協議会発足[委員10名] |
| 平成6年4月 | 機構改革にともない市立図書館より市史編さん係を移管 |
| 6月 | 館蔵「幸田貝塚出土品」266点 国重要文化財指定(28日付) |
| 平成7年6月 | 博物館登録 千葉県教育委員会 平成7年6月9日 登録番号第30号 博物館資料数 4,385点 <ul style="list-style-type: none"> (歴史資料 1,686点 考古資料 2,650点 民俗資料 49点 |
| 平成8年10月 | 博物館等資料選定評価委員会発足[委員5名] |
| 平成9年3月 | 博物館開館5周年記念特別展示(期間:3月20日から5月11日まで) 「シルクロードとガンダーラ」展を実施 |
| 平成10年4月 | 博物館事業として「自然史」を加える。(松戸市立博物館条例改正) 機構改革にともない市史編さん係を廃し庶務係に吸収する。 |
| 平成13年10月 | 観覧料に「共通観覧料」を設ける。(松戸市立博物館条例改正) |
| 平成14年6月 | 松戸市立博物館友の会発足(16日) |
| 平成15年10月 | 松戸市制施行60周年記念・松戸市立博物館開館10周年記念特別展示(期間:10月11日から11月30日まで)「川の道 江戸川」展を実施 |
| 平成18年10月 | 松戸市根本内歴史公園開園記念 企画展「戦国の城をさぐる」実施(期間:10月7日から11月26日まで) |
| 平成19年12月 | 松戸市立博物館友の会設立5周年活動記録「5年のあゆみ」刊行 |
| 平成20年3月 | 初代岩崎卓也館長退任 |
| 4月 | 2代関根孝夫館長就任 組織改革により、係制を廃止 ハイビジョンシアターをミュージアムシアターに改称 |
| 10月 | 松戸市立博物館開館15周年記念特別展示(期間:10月11日から12月7日まで) 「縄文時代の東・西」展を実施 |
| 平成21年5月 | 市史編さん委員会に、原始・古代及び中世各部会を設置し、松戸市史上巻改訂事業に本格的に着手。 |
| 平成23年3月 | 東日本大震災発生(11日) |
| 4月 | 観覧料「中学生以下は無料」となる。(松戸市立博物館条例改正) |
| 平成24年3月 | 2代関根孝夫館長退任 |
| 4月 | 3代望月幹夫館長就任 |
| 平成25年10月 | 松戸市制施行70周年記念・松戸市立博物館開館20周年記念特別展示(期間:10月5日から11月24日まで)「松戸の発掘60年史－市内の遺跡を再検討－」展を実施 |
| 平成26年12月 | 「松戸市立博物館等資料選定評価委員会設置要綱」を条例化し、「松戸市立博物館等資料選定評価委員会設置条例」を制定(平成27年4月1日施行) |
| 平成27年2月 | 松戸市史 上巻 (改訂版) 「原始・古代・中世」を刊行 |

Ⅱ 施設の概要

建築の概要

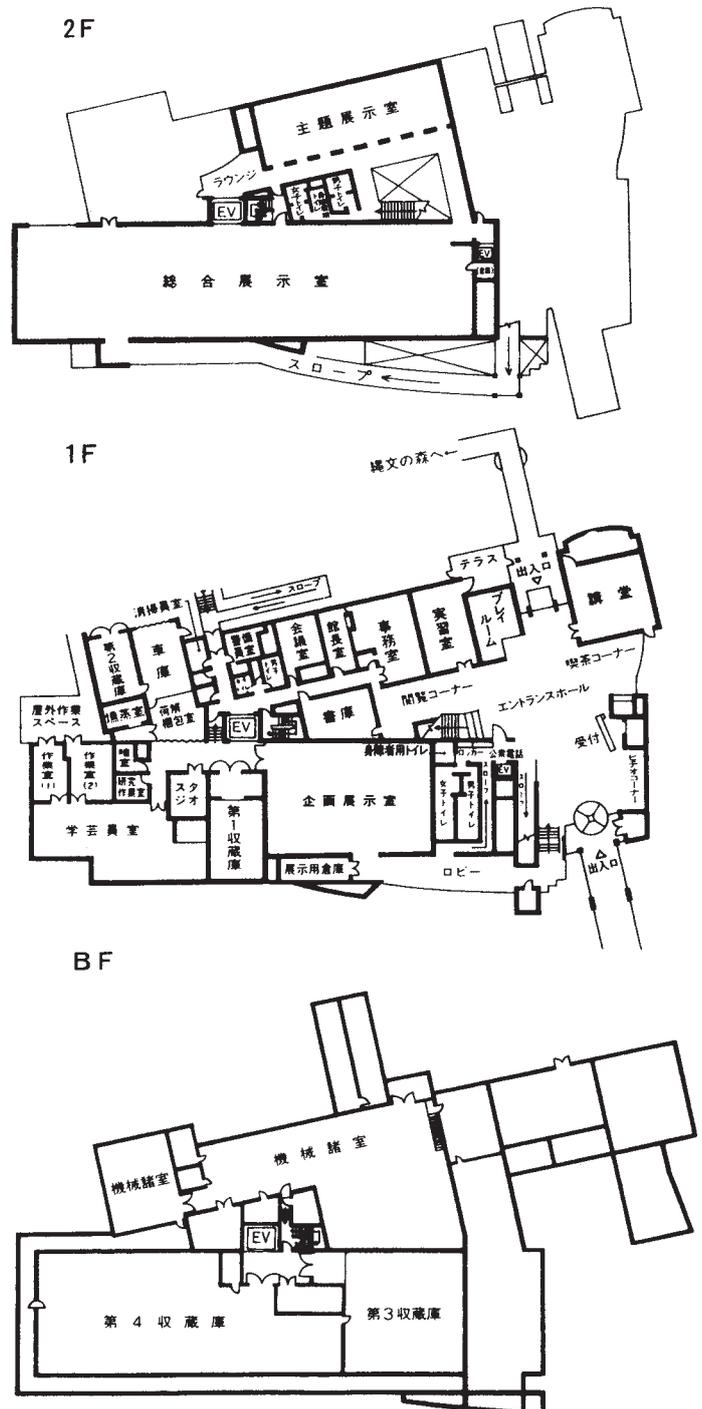
- 1) 敷地面積 7,795.81㎡ 2) 建築面積 2,709.92㎡
 3) 延床面積 5,446.73㎡ 1階 2,515.17㎡ / 2階 1,542.92㎡ / 地下1階 1,388.64㎡
 4) 階数 地下1階・地上2階 5) 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造(展示室 PRC梁構造)
 6) 高さ 14.4m

注) 博物館周辺環境との調和をはかるため高さを15m以内に、また地下水などの水脈保全のため地下部分についても10m以内に制限して建設を行った。

[各室の面積]

| 区分 | 室名 | 室数 | 階層 | 面積(㎡) |
|---------|-----------|----|----------|----------|
| 展示部門 | 総合展示室 | 1 | 2 | 873.40 |
| | 主題展示室 | 1 | 2 | 215.09 |
| | 企画展示室 | 1 | 1 | 318.85 |
| | 展示用倉庫 | 1 | 1 | 33.12 |
| | 小計 | | | 1,440.46 |
| 収蔵・保存部門 | 第1収蔵庫 | 1 | 1 | 102.67 |
| | 第2収蔵庫 | 1 | 1 | 46.20 |
| | 第3収蔵庫 | 1 | B1 | 231.38 |
| | 第4収蔵庫 | 1 | B1 | 472.41 |
| | 車庫・荷解梱包室 | 1 | 1 | 109.54 |
| | 作業室(1) | 1 | 1 | 33.71 |
| | 作業室(2) | 1 | 1 | 42.98 |
| | 燻蒸室 | 1 | 1 | 31.32 |
| | 小計 | | | 1,070.21 |
| 教育普及部門 | 講堂 | 1 | 1 | 124.88 |
| | 実習室 | 1 | 1 | 70.97 |
| | プレイルーム | 1 | 1 | 51.60 |
| | 閲覧コーナー | - | 1 | 78.80 |
| | ビデオコーナー | - | 1 | 45.66 |
| 小計 | | | 371.91 | |
| 調査研究部門 | 書庫 | 1 | 1 | 50.19 |
| | 学芸員室 | 1 | 1 | 193.49 |
| | スタジオ・暗室 | 1 | 1 | 40.30 |
| | 研究作業室 | 1 | 1 | 16.99 |
| 小計 | | | 300.97 | |
| 管理部門 | 館長室 | 1 | 1 | 33.03 |
| | 事務室 | 1 | 1 | 83.98 |
| | 会議室 | 1 | 1 | 38.27 |
| | 警備員室 | 1 | 1 | 25.03 |
| | 清掃室 | 1 | 1 | 10.67 |
| | 機械諸室 | - | B1 | 575.49 |
| | 管理共有部分 | - | 1 | 424.54 |
| | 小計 | | | 1,191.01 |
| サービス部門 | エントランスホール | - | 1 | 333.12 |
| | 喫茶コーナー | - | 1 | 56.29 |
| | ロビー | - | 1 | 106.32 |
| | スロープ | - | - | 196.91 |
| | 共有部分 | - | - | 379.53 |
| | 小計 | | | 1,072.17 |
| 合計 | | | 5,446.73 | |

[各階の平面図]



Ⅲ 事業の概要

1 常設展示

(1) 総合展示

ゾーン1 人類の登場

■ 松戸のあけぼの

旧石器時代の展示空間は常設展示室の入り口部分、展示全体の導入部であるので、短時間で旧石器時代に関心を抱いてもらえるように、見てわかる展示を心がけた。特に実資料(石器)の展示については、単に「石」の羅列にならないように、3つの展示スペース相互に関連をもたせた。

ゾーン2 狩りと採集のムラ

■ 縄文人の暮らし

近年の相次ぐ発掘調査の成果は、これまでの縄文時代の生活に対する私達のイメージを一変させている。ここでは、遺跡から出土する動物・植物遺存体を手がかりにして、ムラの外での生業活動の復元を行い、貝の花貝塚の復元模型を中心にムラの中での日常生活の復元を行っている。

■ ムラのうつりかわり

縄文時代は安定した食糧供給に支えられて、人々は定住を始め、やがてムラを営むようになった。この縄文時代草創期から晩期にいたるムラの盛衰と生活基盤の変化を、幸田貝塚・子和清水貝塚・貝の花貝塚など、市内の遺跡の出土資料等を使用して、明らかにしようと試みている。

■ 人々の交流

縄文時代の人々は、近隣だけでなく、遠く離れた地域の人々とも交流していたことが、遺跡から出土する土器・石器などによってわかる。ここでは、松戸市内から出土した石器石材の産地推定を通して、松戸を中心とした縄文時代の人々の交流圏や、石材の入手経路について、展示を行っている。

ゾーン3 稲作社会の誕生

■ 米作りの暮らし

弥生時代になって中国大陸や朝鮮半島から多くの人々が日本に到来し、様々な新しい技術をもたらした。とりわけ、古墳時代の変化を松戸市域の出土資料を用いて展示している。

■ 古墳の出現

前方後円墳という共通の形の墓が全国で築かれた古墳時代における松戸市域の特質を、河原塚古墳群や栗山古墳群などの出土遺物を用いて展示を行っている。

ゾーン4 下総国のはじまり

■ 古代の松戸

古代の松戸周辺は下総国西端の葛飾郡に含まれていた。下総国の国府は市川市国府台周辺にあったと考えられており、この時期の松戸市域は政治的求心力のある国府の近郊地域として位置づけられる。

ゾーン5 武士と民衆

■ 千葉氏と高城氏

武士が政権の座に就いた中世、鎌倉時代の松戸市域では千葉氏の一族が登場する。本拠とした風早郷を名乗った風早氏である。室町から戦国時代にかけては高城氏が勢力を伸ばした。戦国後期に大谷口小金城を本拠とした高城氏は、東葛飾地域最大の領主となった。高城氏は戦国大名間の争いの渦中で、次第に後北条氏の支配に属するようになり、やがて豊臣秀吉の天下統一により滅亡を余儀なくされた。関連する文書資料および小金城出土資料などから同氏の当該期における位置づけを解説している。

■ 中世人の生と死

中世の人々は現世のみならず来世での幸福を強く願った。市内に残存する資料からその具体的な信仰を探った。板碑は供養碑としてとくに関東地方で流行した。市内の武蔵型板碑の出土地を見ると、多くは小さな谷が入り組んだ台地の縁辺部であるところから、中世人の生活空間が推量される。また関東中世史の研究に欠かせない「本土寺過去帳」所載の地名と一致する場合も多い。過去帳はその存在自体が人々の往生願望の現れであるが、ほかにも合戦記事、多くの職人の名などが見える。展示においてはその豊富な内容の一端を解説している。

ゾーン6 町場と村

■ 近世の村

近世社会に入ったころの松戸市域はほとんどが農村で、幕末でも松戸宿・小金宿を除き53の村(新田村を含む)に分かれていた。近世の領主は、村を行政単位として年貢などを徴収したり、宗門改めや五人組制度等によって農民を支配し、村では名主・組頭などの村役人を代表者として生産・生活を営んでいた。当時の農村生活の楽しみには、庚申講などでの共同飲食や、お伊勢参りなど寺社参詣の旅があった。

■ 宿場と河岸

松戸市域には水戸道中松戸宿と小金宿の2つの宿場町があった。幕府の交通政策によって公的に設定された宿は、単なる交通の拠点としてでなく、周辺の流通・経済の中心地として発展した。特に江戸川岸に河岸場が発達した松戸宿は、陸上交通だけでなく、江戸川と利根川の河川交通・流通の中継基地という性格が加わり、また江戸川の対岸金町に幕府が関所を設けたので旅籠も多く、下総北西部の重要な町場に発展した。

■ 小金牧と御鹿狩

下総台地には古代から馬の牧場が設置され放牧が行われていた。江戸幕府はこの台地に直轄の牧場、小金牧・佐倉牧を開設するが、大半が小金牧に含まれた市域は、牧を管理する野馬奉行役宅や金ヶ作役所が設けられ、牧支配の中核地だった。また、徳川将軍家は「御鹿狩」と呼ばれた大規模な狩りを小金原で計4回行ったが、その舞台は現在の松飛台周辺だった。この狩りには、小金原の地元はもちろん武蔵・上総など4か国から農民が勢子として動員されたが、めったにない娯楽的要素もあった。

ゾーン7 都市へのあゆみ

■ 松戸1868～1960

近代を迎えた松戸は葛飾県、印旛県をへて千葉県に編入される。郡役所、郵便局、警察、裁判所が置かれ、東葛飾郡の行政の中心となった。19世紀末から20世紀初頭にかけては常磐線、流電、東武野田線(いずれも現在の名称)が市内を通過し、交通網の整備がすすむ。やがて戦争の時代にいたると多くの市民が戦場へ駆り出され、あるいは銃後の生活を強いられた。戦後の松戸は常盤平団地に象徴されるように、首都圏の住宅供給地として、大きくその景観、産業構造を変貌させている。このような近現代での松戸の変化を絵年表を中心に、市域の変遷図、土地利用変遷図などの資料を用い、日本史全体の流れを考慮しつつ解説している。

■ 下谷・谷津・台

松戸市が現在のような姿になったのは、昭和30年～40年代の高度経済成長期に大規模な宅地開発や工業団地の造成が行われたことが大きい。この時期には人口の社会増が大きく、市民の生活も全体的な景観も大きく変貌した。ここでは、下谷・谷津・台というフォークタームから、市域を江戸川低地(下谷)、下総台地の開析谷周辺(谷津)、下総台地の平坦面(台)の3種類に分け、大きな変貌を遂げる直前の昭和30年代前半の景観模型をもとに、地形、水利、生産形態、住まい方などを例にとりて先人の人々の生活の場がどのようなものであったのかを対比的に説明している。

■ 常盤平団地の誕生

松戸市は昭和30年代の半ばから、その大半を占めていた近郊農村から首都圏の住宅都市へと急激にその姿を変貌させていくが、その先駆けとなったのが常盤平団地であった。この団地の住民の大半が首都圏の企業に勤めるサラリーマンの家庭で、住宅都市を目指していた松戸市の新しい市民像を代表していた。この展示では、あるサラリーマン家庭の昭和37年の暮らしが当時の生活財によって原寸大の2DKのなかに復元されている。

(2) 主題展示

主題1 考古学と科学の眼

総合展示室で復元されている4000年前の縄文時代に存在した森はどのようにして復元されたのか、また、縄文時代の海岸線をどのようにして知ることが出来たのか。あるいは、文字などのなかった遙か昔の年代がなぜ分かるのか、といった主に自然科学的な手法を用いた歴史の復元方法を紹介している。

主題2 虚無僧寺一月寺

江戸時代の小金宿には、青梅鈴法寺とともに普化宗総本山だった一月寺があり、全国に知られていた。中国唐代の普化禅師を宗祖とする禅宗の一派だった普化宗と、その僧侶である虚無僧が、近世前期に成立して近世中期に最盛期を迎えたこと。また、映像によって虚無僧の姿や生活の歴史や、江戸時代虚無僧に独占された尺八の歴史・音楽などを紹介している。

主題3 二十世紀梨の誕生

果物のナシの代表品種「二十世紀梨」は、現在鳥取県での栽培が有名であるが、実は明治時代に現在の松戸市内で松戸覚之助少年に偶然発見され、次第に全国で栽培されたのであった。そのため、現在市内に「二十世紀が丘」の地名が残るが、この展示室では発見者松戸覚之助のことや、発見以前(江戸時代)から盛んであった下総東葛地域のナシ栽培の歴史、また映像により現在の市内梨園での二十世紀梨の開花から収穫までの栽培の様子を紹介している。

主題4 三匹獅子舞

松戸市内の3地区で演じられている獅子舞は、ひと組の踊り手が3人からなる「三匹獅子舞」と呼ばれるものである。シシ(獅子)が登場する芸能は日本国内ではなじみ深いものであるが、一口にシシといっても、頭の形・演じ方ともにさまざまな違いがあることは意外に知られていない。ここでは山路興造氏の所説をもとに、三匹獅子舞の特徴、一人立ちの獅子舞と二人立ちの獅子舞の差異、絵画史料にみる一人立ちの獅子舞と風流踊、といった観点から三匹獅子舞の系譜と地域的広がりを映像を用いて解説している。

(3) 野外展示

竪穴住居復元

博物館北側の台地に、市内の遺跡から発掘された住居跡の資料に基づいて、縄文時代中期の竪穴住居3棟を原寸復元した。常時、竪穴住居1棟を開放し、住居内を自由に見学できるようになっている。

(4) 映像展示

ビデオコーナー

■ ビデオ映像

松戸市内に関わりのある映像ソフト7作品を製作して公開している。

- ①大地に埋もれた歴史
- ②町並み今昔物語
- ③富士講
- ④万作を語る
- ⑤三匹獅子舞～和名ヶ谷～
- ⑥三匹獅子舞～上本郷～
- ⑦三匹獅子舞～大橋～

2 資料・企画展示

(1) 館蔵資料展「錦絵にみる富士山」

◆展示意図

歌川広重の大作「名所江戸百景」(復刻版)を中心に、富士山を描いた錦絵を多数展示した。

◆主催 松戸市立博物館(企画担当 小高昭一<当館学芸員>)

◆会期 4月26日(土)～6月8日(日)

◆会場 松戸市立博物館 企画展示室

◆観覧者数 4,029人(37日間)

◆観覧料 無料

◆印刷物 ポスター B2判 300枚

ちらし A4判 10,000枚

展示リスト A3判 4,000部(館で印刷)

◆展示資料リスト



| No. | 絵師名 | 資料名 |
|-----|------|------------------------|
| 1 | 歌川広重 | 復刻版・東海道五拾三次之内 川崎 六郷渡舟 |
| 2 | 歌川広重 | 復刻版・東海道五拾三次之内 平塚 縄手道 |
| 3 | 歌川広重 | 復刻版・東海道五拾三次之内 箱根 湖水図 |
| 4 | 歌川広重 | 復刻版・東海道五拾三次之内 原 朝之富士 |
| 5 | 歌川広重 | 復刻版・東海道五拾三次之内 吉原 左富士 |
| 6 | 歌川広重 | 復刻版・東海道五拾三次之内 由井 薩埵嶺 |
| 7 | 歌川広重 | 復刻版・東海道五拾三次之内 舞坂 今切真景 |
| 8 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 日本橋雪晴 |
| 9 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 山下町日比谷外さくら田 |
| 10 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 するがてふ |
| 11 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 両ごく回向院元柳橋 |
| 12 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 吾妻橋金龍山遠望 |
| 13 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 目黒新富士 |
| 14 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 目黒元不二 |
| 15 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 水道橋駿河台 |
| 16 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 八つ見のはし |
| 17 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 深川万年橋 |

| No. | 絵師名 | 資料名 |
|-----|------|----------------------|
| 18 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 みつまたわかれの湖 |
| 19 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 市中繁栄七夕祭 |
| 20 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 目黒爺々が茶屋 |
| 21 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 鴻の台とね川風景 |
| 22 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 鉄炮洲稲荷橋湊神社 |
| 23 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 堀江祢ござね |
| 24 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 神田紺屋町 |
| 25 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 高田の馬場 |
| 26 | 歌川広重 | 復刻版・名所江戸百景 浅草田甫西の町詣 |
| 27 | 葛飾北斎 | 復刻版・富嶽三十六景 常州牛堀 |
| 28 | 歌川広重 | 不二三十六景 下総鴻の台 |
| 29 | 歌川広重 | 富士三十六景 鴻之台とね川 |
| 30 | 歌川広重 | 富士三十六景 下総小金原 |
| 31 | 歌川広重 | 江都名所 日本ばし |
| 32 | 歌川広重 | 復刻版・東都名所 日本橋之白雨 |
| 33 | 歌川広景 | 江戸名所道外尽 日本橋の朝市 |
| 34 | 歌川広重 | 東海道五拾三次 平塚 (狂歌入東海道) |
| 35 | 歌川広重 | 東海道五十三次之内 蒲原 (行書東海道) |

(2) 館蔵資料展「縄文人の祈りとメッセージ」

◆展示意図

まだ文字が存在しなかった縄文時代。文字を用いて制度や社会の仕組みを示すことができなかった当時、視覚的な効果をもたらす「モノ」が果たした役割は大きく、それらが飛躍的に発達した時代とも言える。

当時の人々がモノに込めた願いや祈り、メッセージについて、市内出土資料から読み解き、地元発見の遺跡・遺物を身近に感じてもらうとともに、縄文時代の歴史・文化に触れる楽しみやその意義をご堪能いただきたく、本展示を実施した。



◆主催 松戸市立博物館(企画担当 小林孝秀<当館学芸員>)

◆会期 平成26年7月19日(土)～9月15日(月・祝)

◆会場 松戸市立博物館 企画展示室

◆観覧者数 3,611人(51日間)

◆観覧料 無料

◆印刷物 ポスター

B 2判 300枚

チラシ

B 5判 15,000枚

展示品目録

A 4判(館で製作) 1,000部

こどもワークシート「じょうもんじんの声を聞こう」

A 5判(館で製作) 700部

こどもワークシート「こたえとかいせつ」

A 4判(館で製作) 700部

◆関連企画

・「博物館からの6つメッセージ」こどもも、おとなもたのしめます！

(こども・家族向け展示関連プログラム／会場：企画展示室・プレイルーム・閲覧コーナー)

対象 一般(こどもから大人まで)

開催月日 平成26年7月19日(土)～9月15日(月・祝)(ただし、⑥は下記のとおり)

内容 ①こどもワークシート

(毎回好評のワークシートが本展にも登場。キミも縄文博士になれるかも?)

場所：企画展示室)

②ぬりえ&しおりづくり

(展示物やキャラクターのぬりえで、自分だけのオリジナルしおりをつくろう。)

場所：企画展示室ロビー・閲覧コーナー)

③ペーパークラフトde縄文土器

(ペーパークラフトで本物さながらの立体的な土器が簡単にできます。)

場所：企画展示室〔配布〕)

④アンギン(編布)体験

(縄文時代の編み物、アンギン。プレイルームで体験できます。アンギン編みでつくった服の試着もOK。場所：プレイルーム〔通年行事〕)

⑤竪穴住居に入ってみよう

(中に入れば、まるで縄文時代にタイムスリップしたみたい！場所：復元竪穴住居〔通年行事〕)

⑥ギャラリートーク(展示解説会)

(担当学芸員が展示会を分かりやすく解説。場所：企画展示室)

参加者数 ①集計無し ②898人(小学生以下：616人、一般282人) ③集計無し

④822名(アンギン514人、試着308人) ⑤2,589人 ⑥詳細は下記に記載。

・ギャラリートーク(展示解説会)

対象者 一般

開催月日 平成26年8月3日(日)・10日(日)・31日(日)、9月15日(月・祝)

講師 小林孝秀(当館学芸員)

参加者数 延べ77人

◆展示資料リスト

序章 モノに込められたメッセージ

◎:重要文化財

| No. | 資料名 | 遺跡名 | 時期 | 点数 |
|-----|------------|--------|---------|----|
| 1 | 木葉形尖頭器 | 子和清水遺跡 | 縄文時代草創期 | 1 |
| 2 | ◎ 片口付深鉢形土器 | 幸田貝塚 | 縄文時代前期 | 1 |
| 3 | ◎ 片口付深鉢形土器 | 幸田貝塚 | 縄文時代前期 | 1 |
| 4 | ◎ 片口付深鉢形土器 | 幸田貝塚 | 縄文時代前期 | 1 |
| 5 | ◎ 片口付小形土器 | 幸田貝塚 | 縄文時代前期 | 2 |
| 6 | 注口土器 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後期 | 1 |
| 7 | 注口土器 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後期 | 1 |
| 8 | 注口土器 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後期 | 1 |
| 9 | 注口土器 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後期 | 1 |
| 10 | 蓋 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後期 | 4 |

I. モノが語る縄文人の世界

◎:重要文化財

| No. | 資料名 | 遺跡名 | 時期 | 点数 |
|-----|--------------|---------|----------|----|
| 11 | 深鉢形土器 | 子和清水遺跡 | 縄文時代中期 | 1 |
| 12 | 深鉢形土器 | 子和清水遺跡 | 縄文時代中期 | 1 |
| 13 | 浅鉢形土器 | 子和清水遺跡 | 縄文時代中期 | 1 |
| 14 | 石皿と磨石 | 中峠遺跡 | 縄文時代中期 | 1 |
| 15 | 尖頭器 | 出来山遺跡 | 縄文時代草創期 | 1 |
| 16 | 尖頭器 | 坂之台遺跡 | 縄文時代草創期 | 1 |
| 17 | 石鏃 | 子和清水遺跡 | 縄文時代前期 | 6 |
| 18 | 骨角器 鋸 | 上本郷遺跡 | 縄文時代中期 | 1 |
| 19 | 骨角器 ヤス状刺突具 | 上本郷遺跡 | 縄文時代中期 | 2 |
| 20 | 土器片鏃 | 子和清水遺跡 | 縄文時代中期 | 4 |
| 21 | 軽石製浮子 | 中峠遺跡 | 縄文時代中期 | 4 |
| 22 | 打製石斧 | 子和清水遺跡 | 縄文時代中期 | 3 |
| 23 | 磨製石斧 | 子和清水遺跡 | 縄文時代中期 | 3 |
| 24 | ◎ 石匙 | 幸田貝塚 | 縄文時代前期 | 3 |
| 25 | ◎ 石錐 | 幸田貝塚 | 縄文時代前期 | 2 |
| 26 | ◎ 異形石器 | 幸田貝塚 | 縄文時代前期 | 1 |
| 27 | 貝刃 | 殿平賀向山遺跡 | 縄文時代前期 | 2 |
| 28 | 骨製篋 | 子和清水遺跡 | 縄文時代中期 | 1 |
| 29 | 骨製篋 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 1 |
| 30 | 土器底部に残る敷物の圧痕 | 河原塚遺跡 | 縄文時代後期 | 1 |
| 31 | 敷物の圧痕(底部片) | 上本郷遺跡 | 縄文時代中期 | 1 |
| 32 | 敷物の圧痕(底部片) | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 6 |
| 33 | 編布製作具(復元) | — | — | 1 |
| 34 | 貝 | 殿平賀向山遺跡 | 縄文時代前期 | — |

II. 身につけて表現するもの

◎:重要文化財

| No. | 資料名 | 遺跡名 | 時期 | 点数 |
|-----|--------|--------|----------|----|
| 35 | ◎ 玦状耳飾 | 幸田貝塚 | 縄文時代前期 | 3 |
| 36 | 玦状耳飾 | 紙敷遺跡 | 縄文時代 | 1 |
| 37 | 玦状耳飾 | 木戸前Ⅱ遺跡 | 縄文時代 | 1 |
| 38 | 玦状耳飾 | 境外Ⅱ遺跡 | 縄文時代前期 | 2 |
| 39 | 耳栓 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 1 |
| 40 | 滑車形耳飾 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 5 |
| 41 | 垂飾(勾玉) | 境外Ⅱ遺跡 | 縄文時代前期 | 1 |
| 42 | 垂飾 | 子和清水遺跡 | 縄文時代 | 1 |

| | | | | |
|----|----|--------|----------|----|
| 43 | 垂飾 | 伝通源寺遺跡 | 縄文時代 | 1 |
| 44 | 垂飾 | 中峠遺跡 | 縄文時代 | 2 |
| 45 | 垂飾 | 上本郷遺跡 | 縄文時代中期 | 2 |
| 46 | 貝輪 | 上本郷遺跡 | 縄文時代中期 | 7 |
| 47 | 貝輪 | 子和清水遺跡 | 縄文時代中期 | 2 |
| 48 | 貝輪 | 柿の木台遺跡 | 縄文時代後期 | 9 |
| 49 | 貝輪 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 13 |
| 50 | 腰飾 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 2 |

Ⅲ. 祈りのかたち

| No. | 資料名 | 遺跡名 | 時期 | 点数 |
|-----|---------|--------|----------|----|
| 51 | 土偶 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 2 |
| 52 | 土偶 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 1 |
| 53 | 土偶 | 中峠遺跡 | 縄文時代中期 | 1 |
| 54 | 土偶 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 1 |
| 55 | 土偶(頭部) | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 6 |
| 56 | 土偶(頭部) | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 2 |
| 57 | 土偶(頭部) | 通源寺遺跡 | 縄文時代 | 1 |
| 58 | 土偶(手・腕) | 貝の花遺跡 | 縄文時代晩期 | 4 |
| 59 | 土偶(足) | 貝の花遺跡 | 縄文時代晩期 | 5 |
| 60 | 石棒 | 子和清水遺跡 | 縄文時代 | 1 |
| 61 | 石棒 | 通源寺遺跡 | 縄文時代 | 1 |
| 62 | 石棒 | 中峠遺跡 | 縄文時代 | 1 |
| 63 | 石棒 | 紙敷遺跡 | 縄文時代 | 3 |
| 64 | 石棒 | 下水遺跡 | 縄文時代後期 | 1 |
| 65 | 石棒 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 2 |
| 66 | 石剣 | 貝の花遺跡 | 縄文時代晩期 | 2 |
| 67 | 独鈷石 | 溜ノ上遺跡 | 縄文時代 | 1 |
| 68 | 土版 | 貝の花遺跡 | 縄文時代晩期 | 11 |
| 69 | 三角壻形土製品 | 上本郷遺跡 | 縄文時代中期 | 1 |
| 70 | 異形土器 | 貝の花遺跡 | 縄文時代晩期 | 1 |
| 71 | ミニチュア土器 | 貝の花遺跡 | 縄文時代後・晩期 | 11 |

Ⅳ. 埋葬に込めた願い

| No. | 資料名 | 遺跡名 | 時期 | 点数 |
|-----|-----------------|--------|--------|----|
| 72 | 屈葬された状態で検出された人骨 | 貝の花遺跡 | 縄文時代中期 | 1 |
| 73 | 埋甕に用いた土器 | 一の谷西遺跡 | 縄文時代後期 | 1 |
| 74 | ミニチュア土器 | 一の谷西遺跡 | 縄文時代後期 | 2 |
| 75 | 石棒状の多孔石 | 一の谷西遺跡 | 縄文時代後期 | 1 |

(3)企画展「Plastic? / Plastic! 高度経済成長とプラスチック」

◆展示意図

平成16年度に中村次雄氏(元・千葉工業大学教授、前・積水化学工業デザインセンター所長)からプラスチック工業デザインに関する関連資料の一括寄贈を受け、順次整理作業を進めてきたが、今回の展覧会が初めての公開となった。

この展覧会では、戦後の復興期から高度経済成長期へと移り変わる中で大きく変貌したわれわれの生活、中でも家庭生活の中に入り込んできた新素材であるプラスチック製品を取り上げて、木や竹製品が中心であった時代から一変した生活の様相を描こうとするものである。

◆主催 松戸市立博物館

◆会期 10月11日(土)～11月30日(日)

◆会場 松戸市立博物館 企画展示室

◆後援等

(1)後援:(公財)松戸市文化振興財団

(2)特別協力:積水化学工業株式会社

(3)広報協力:新京成電鉄株式会社、北総開発鉄道株式会社、流鉄株式会社、J:COM東葛・葛飾

(4)企画協力・資料提供:

メーカー等:旭化成ケミカルズ株式会社、旭化成ホームプロダクツ株式会社、株式会社いらい、江崎グリコ株式会社、株式会社オビツ製作所、株式会社セキグチ、株式会社バンダイ、株式会社みずほフィナンシャルグループ、株式会社ナイガイ、コトブキシーティング株式会社、積水テクノ成型株式会社、全国信用金庫協会、平井玩具製作所、三菱UFJフィナンシャルグループ

工業会等:日本プラスチック玩具工業協同組合、日本プラスチック工業連盟、(一社)プラスチック循環利用協会、日本バイオプラスチック協会、ポリカーボネート樹脂技術研究会

博物館等:葛飾区郷土と天文の博物館、葛飾区地域振興部商工振興課、セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館、東京都環境局資源循環推進部廃棄物埋立管理事務所、松戸市役所環境部廃棄物対策課、武蔵野美術大学図書館・美術館、宮本順三記念館・豆玩舎ZUNZO

◆観覧者数 2,641人(44日間)

◆観覧料 ◆一般 300円(団体240円 共通500円)

◆高大生 150円(団体100円 共通250円)

◆中学生以下 無料

◆印刷物

ポスター B2判700枚

チラシ A4判20,000枚

展示図録 A4判2,000部

展示資料リスト A3判二つ折り 500部(館で印刷)

◆関連企画

(1)記念講演会

記念講演会①

対象者 一般

開催月日 平成26年11月3日(月・祝)13時～15時

タイトル 「え、これもプラスチック? 日用品のいま・むかし」

講師 中村次雄氏(前・積水化学工業(株)デザインセンター所長、元・千葉工業大学教授)

参加人数 37人



記念講演会②

対象者 一般
 開催月日 平成26年11月23日(日・祝)13時～15時
 タイトル 「プラスチックの時代」
 講師 柏木 博(武蔵野美術大学教授)
 参加人数 23人

(2)こども体験教室「プラスチックの再生を実験してみよう」

対象者 小学校4年生～6年生
 開催月日 平成26年10月26日(日)10時～12時
 講師 (一社)プラスチック循環利用協会職員
 参加人数 9人

(3)学芸員講演会

対象者 一般
 開催月日 平成26年11月16日(日)13時～15時
 タイトル 「みんなプラスチック!企画展の見どころガイド」
 講師 山田尚彦(当館学芸員)
 参加人数 18人

(4)学芸員による展示解説会

対象者 一般
 開催月日 10月12日(日)、13日(月・祝)、19日(日)、11月2日(日)、16日(日)、24日(月・休)、30日(日)
 14時30分～15時30分
 講師 山田尚彦(当館学芸員)
 参加人数 延べ63人

(5)教員向け解説会

対象者 千葉県教育研究会社会科部会
 開催月日 11月19日(水) 18時～19時
 講師 山田尚彦(当館学芸員)
 参加人数 15人

(6)VTR上映(エントランスで常時上映)

- ①『セルロイドにかたちあたえて100年』(21分)セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館
- ②『組合創立30周年記念 セルロイド おもちゃ今昔』(50分)日本プラスチック玩具工業協同組合・(財)東京プラスチック会館
- ③『組合創立35周年記念 ソフトビニール おもちゃ今昔』(56分)日本プラスチック玩具工業協同組合・(財)東京プラスチック会館
- ④『ぶらすちっく』積水化学工業株式会社+岩波映画製作所(1961年、38分)
- ⑤『セキスイ1962』積水化学工業株式会社+岩波映画製作所(1962年、21分)
- ⑥『セキスイニュースNo.1 プラスチックが日本をかえる』積水化学工業株式会社+学研(1963年、20分)

◆展示資料リスト

| 大項目 | 中項目 | no. | 名称 | サイズ(cm) | | | 年代 | 材質等 | 注記 | 所蔵者 | 資料番号 |
|-----|-------------|-----|----------------------|---------|------|----|----|-----|-------|---------------------|----------|
| | | | | 縦(奥行) | 横(径) | 高さ | | | | | |
| 1 | プラスチックがいっぱい | 1 | 生活用品を中心としたプラスチック製品の山 | | | | | | | | |
| 2 | 伝統素材と手仕事 | 2 | 飯籠(ゴハンカゴ) | | 27.5 | 20 | | 真竹 | ござ目編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | KT001801 |
| | | 3 | 米揚げ籠(コメアゲカゴ) | 400 | 32.5 | 13 | | 真竹 | ござ目編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0004654 |

| 大項目 | 中項目 | no. | 名称 | サイズ(cm) | | | 年代 | 材質等 | 注記 | 所蔵者 | 資料番号 |
|-----|---------------|------|-----------------|---------|------|--------|----|----------|-----------------|----------------------|------------------|
| | | | | 縦(奥行) | 横(径) | 高さ | | | | | |
| | | 4 | 背負い籠(カルテゴ) | | 45.5 | 52 | | 真竹 | ござ目編み+四つ目筏底 | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | KT000248 |
| | | 5 | 箕(ミ) | 63 | 61 | 17.5 | | キンチク | ござ目編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0002438 |
| | | 6 | 笊(ミズキリ) | 27.8 | 28 | 6 | | 真竹 | 四つ目編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0004666 |
| | | 7 | 三つ手籠 | | 32.5 | 22.5 | | 真竹 | 四つ目編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0006408 |
| | | 8 | 腰籠(メカイ) | 25 | 25.7 | 27.5 | | 真竹 | 菱四つ目編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0004681 |
| | | 9 | 炭籠(スマカゴ) | | 22 | 24.8 | | 真竹 | 菱四つ目編み+網代底 | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0002739 |
| | | 10 | 水囊(スイノウ) | 52 | 23 | 4 | | すず竹 | 六つ目編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0006387 |
| | | 11 | 縄籠(ナワカゴ) | | 48.8 | 2.5 | | 矢竹 | 六つ目編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0002388 |
| | | 12 | 野菜籠 | | 46.5 | 21 | | 孟宗竹 | 六つ目編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | KT001913 |
| | | 13 | 竹行李(コブンコ) | 23.5 | 16.2 | 8 | | すず竹 | 升網代編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0006148 |
| | | 14 | 文庫(ブンコ) | 29 | 21 | 6.5 | | 真竹 | 升網代編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0002429 |
| | | 15 | 篩(コメトオシ) | | 49 | 5 | | キンチク、真竹 | 透かし網代編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0002446 |
| | | 16 | 篩(モミトオシ) | | 55 | 11 | | 真竹 | 麻の葉くずし | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0002472 |
| | | 17 | 背負い籠(ショイカゴ) | | 44.5 | 53 | | 真竹 | ござ目編み+六つ目編み+網代底 | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | KT001143 |
| | | 18 | 籠(コナヒキバラ、コビッバラ) | | 65.5 | 7.5 | | 孟宗竹 | 網代編み+六つ目編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0002482 |
| | | 19 | 岡持(オカモチ) | 22.5 | 42 | 44 | | すず竹、真竹 | 網代編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | M0003503 |
| | | 20 | 果物籠 | 15 | 31.5 | 44 | | 真竹 | 六つ目編み | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | KT000604 |
| | | 21 | 果物籠 | 9 | 33 | 34 | | プラスチック | | 武蔵野美術大学美術館・図書館民俗資料室 | |
| 3 | くらべてみました新旧の道具 | 22 | バケツ | | 31.5 | 23 | | トタン | | 館蔵 | |
| | | 23 | バケツ | | 28 | 26 | | 硬質ポリエチレン | | 館蔵 | |
| | | 24 | レジ袋 | | | | | ポリエチレン | | 館蔵 | |
| | | 25 | 買物かご | 23 | 35.0 | 35 | | ビニールと針金 | | 館蔵 | |
| | | 26 | 買物かご | 23 | 32.0 | 20 | | ビニールと針金 | | 館蔵 | |
| | | 27 | エコバッグ | | | | | 塩化ビニール | | 館蔵 | |
| | | 28 | 食品トレイ | | | | | 発泡ポリスチレン | | プラスチック容器包装リサイクル推進協議会 | |
| | | 29 | 経木 | | | | | 木 | | 館蔵 | |
| | | 30 | 湯桶(木製) | | | | | 木 | | 館蔵 | |
| | | 31 | 湯桶(ケロリン・関東型) | | 22.5 | 11.5 | | ポリプロピレン | | 館蔵 | |
| | | 32 | 湯桶(ケロリン・関西型) | | 21 | 10 | | ポリプロピレン | | 館蔵 | |
| | | 33 | 農業用箕 | 64 | 69 | 16 | | 竹 | | 館蔵 | 000001-142 |
| | | 34 | 農業用箕 | 52 | 51.5 | 17 | | 硬質ポリエチレン | | 積水テクノ成型株式会社 | |
| | | 35 | 米びつ | 20 | 29 | 17 | | トタン | | 館蔵 | |
| | | 36 | 米びつ | 21.9 | 34.2 | 19.5 | | 硬質ポリエチレン | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-170 |
| | | 37 | ちりとり | 30 | 28 | 10 | | トタン | | 館蔵 | |
| | | 38 | ちりとりとほうき | 21 | 26 | 81 | | ポリプロピレン | | 館蔵 | |
| | | 39 | 湯たんぽ | 22 | 30 | 6 | | トタン | | 館蔵 | |
| | | 40 | 湯たんぽ | 22 | 28 | 9 | | 硬質ポリエチレン | | 館蔵 | |
| | | 41 | うちわ | | 23 | 38 | | 紙、竹 | | 館蔵 | |
| | | 42 | うちわ | | 25 | 34 | | ポリプロピレン | | 館蔵 | |
| | | 43 | 洗濯板 | 50.5 | 22.5 | 1.5 | | 木 | | 館蔵 | |
| | | 44 | 洗濯板 | 51.5 | 20.5 | 3 | | ポリプロピレン | | 館蔵 | |
| | | 45 | たらい | 50 | 49.5 | 18 | | トタン | | 館蔵 | 000001-239 |
| | | 46 | たらい | | 45 | 15 | | 硬質ポリエチレン | | 館蔵 | |
| | | 47 | 茶箱 | 43.5 | 68 | 48 | | 木、トタン | | 館蔵 | |
| | | 48 | 衣装ケース | 43.5 | 71 | 35 | | ポリプロピレン | | 館蔵 | |
| | | 49 | おひつ | | 33.5 | 25 | | 木 | | 館蔵 | 000002-278 |
| | | 50 | 飯びつ入れ | | 53 | 33 | | 藁 | | 館蔵 | 000001-127 |
| | | 51 | 炊飯ジャー | | | | | | | 館蔵 | |
| | | 52 | お食い初めの食器と足付き膳 | 27.5 | 27.5 | 15.5 | | 木製・漆塗り | | 館蔵 | 199301-3 |
| | | 53 | 写真(お食い初め) | | | | | | | 館蔵 | |
| | | 54 | 写真(お食い初め) | | | | | | | 小櫃亮 | 89-10-S37-09-23 |
| | | 55 | 写真(お食い初め) | | | | | | | 小櫃亮 | 157-20-S37-09-23 |
| 56 | 子供用皿 | | 19.1 | 2.0 | | メラミン樹脂 | | 館蔵 | | | |
| 57 | 子供用小皿 | | 14 | 3 | | メラミン樹脂 | | 館蔵 | | | |
| 58 | 子供用椀 | | 10.3 | 5 | | メラミン樹脂 | | 館蔵 | | | |
| 59 | 子供用皿 | 14.3 | 16.7 | 2.1 | | メラミン樹脂 | | 館蔵 | | | |
| 60 | 子供用小鉢 | 11.5 | 13.5 | 4.5 | | メラミン樹脂 | | 館蔵 | | | |
| 61 | 子供用椀 | | 10 | 4.8 | | メラミン樹脂 | | 館蔵 | | | |

| 大項目 | 中項目 | no. | 名称 | サイズ(cm) | | | 年代 | 材質等 | 注記 | 所蔵者 | 資料番号 | |
|-------------------------|--|-----------------------------|-------------------------------------|-----------|------|------|-------|---------------------|---------------|----------------------------|-------------------|--|
| | | | | 縦(奥行) | 横(径) | 高さ | | | | | | |
| 4 ストッキング と合成繊維 | | 62 | フォーク | 1.8 | 13 | 1.5 | | メラミン樹脂 | | 館蔵 | | |
| | | 63 | シルクFFストッキング | | 18 | 92 | 1929年 | 絹 | | 株式会社ナイガイ | | |
| | | 64 | ナイロンFFストッキング | | 18 | 92 | 1953年 | ナイロン | | 株式会社ナイガイ | | |
| | | 65 | ナイロンシームレスストッキング | | 18 | 92 | 1959年 | ナイロン | | 株式会社ナイガイ | | |
| | | 66 | 『サザエさん』朝日文庫版17 巻p.46(図版) | | | | 1956年 | | | ◎長谷川町子美術館 | | |
| | | 67 | 『サザエさん』朝日文庫版21 巻p.95(図版) | | | | 1958年 | | | ◎長谷川町子美術館 | | |
| | | 69 | 読売新聞1940年3月9日東京 朝刊「ナイロンのほき心地」 | | | | | | | ◎読売新聞社 | | |
| | | 69 | 読売新聞1942年7月22日東京朝 刊 広告「婦人靴下の修繕」 | | | | | | | ◎読売新聞社 | | |
| 5 石油化学 工業と工業デ ザイン | 1 ポリバケツ | 70 | ポリバケツ#5 | | 225 | 210 | | ポリエチレン | | 積水テクノ成型株式会社 | | |
| | | 71 | ポリバケツ#8 | | 255 | 245 | | ポリエチレン | | 積水テクノ成型株式会社 | | |
| | | 72 | ポリバケツ#10 | | 275 | 265 | | ポリエチレン | | 積水テクノ成型株式会社 | | |
| | | 73 | ポリバケツ#13 | | 300 | 285 | | ポリエチレン | | 積水テクノ成型株式会社 | | |
| | | 2 中村次雄ほか 工業デザイナー の仕事 | 74 | バターケース(青) | 9.5 | 15 | 20 | | メタクリル(アクリル)樹脂 | | 館蔵 | |
| | | | 75 | 菓子皿(クリヤー) | | 33.0 | 3.5 | | メタクリル(アクリル)樹脂 | | 館蔵 | |
| | | | 76 | 鉢(クリヤー-大) | | 18 | 7.0 | | メタクリル(アクリル)樹脂 | | 館蔵 | |
| | 77 | | 鉢(クリヤー-小) | | 9.7 | 5.0 | | メタクリル(アクリル)樹脂 | | 館蔵 | | |
| | 78 | | ガラス容器 | | 23.5 | 7 | | ガラス | | 館蔵 | | |
| | 79 | | ルビーシリーズ・食卓用調味 料入れ | | | | | ポリスチレン | デザイン:久富浩 | 館蔵 | 200302-81 ~87 | |
| | 80 | | 写真(ルビー食卓セット) | | | | | | | 館蔵 | 200302-90 | |
| | 81 | | 写真(ルビー食卓セット) | | | | | | | 館蔵 | 200302-92 | |
| | 82 | | ダイヤシリーズ・食卓用調味 料入れ | | | | | ポリスチレン+ポリエチレン | デザイン:森達男 | 館蔵 | 200302-93 ~100 | |
| | 83 | | 食パンケース | 13.5 | 26.7 | 15 | | ポリスチレン | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-107 | |
| | 84 | | 図面(SANMA) | | 39 | 27 | | | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-128 | |
| | 85 | | さんま | | 8.8 | 6.3 | | 軟質塩化ビニール+ポリウレ タン | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-134 | |
| | 86 | | 米びつ | 21.6 | 34.2 | 19.5 | | ポリプロピレン | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-171 | |
| | 87 | | 雪かきスコップ | 36 | 42.3 | 11.4 | | 硬質ポリエチレン | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-204 | |
| | 88 | | 石炭函 | 26.3 | 40.5 | 33.4 | | ポリプロピレン | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-370 | |
| | 89 | | 図面(スワン型テープディスベ ンサー) | | 39 | 27 | | | デザイン:石井翠子 | 館蔵 | 200302-308 | |
| | 90 | | スワン型テープカッター | 2 | 7.3 | 5.2 | | ポリプロピレン | デザイン:石井翠子 | 館蔵 | 200302-322 | |
| | 91 | | テープケース兼用カッター | 2.5 | 10.6 | 11.1 | | ポリプロピレン | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-318 | |
| | 92 | | グリーンブロック | 35.5 | 35.5 | 6.4 | | 硬質ポリエチレン(再生原 料) | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-338 | |
| | 93 | | 写真(グリーンブロック施工例) | | | | | | | 館蔵 | 200302-6-30 | |
| | 94 | | 写真(グリーンブロック施工例) | | | | | | | 館蔵 | 200302-6-34 | |
| | 95 | | エスロン巻尺 | 4.2 | 21.5 | 22.7 | | ABS樹脂 | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-350 | |
| | 96 | | エスロン巻尺 50m | 6.5 | 19.8 | 27.7 | | ABS樹脂 | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-353 | |
| | 97 | | ペビーレット | 18.4 | 31 | 28.2 | | 硬質ポリエチレン | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-392 | |
| | 98 | | パンフレット(かわいい赤ちゃんの ために セクスイペビーレット) | | 18.1 | 25.6 | | | | 館蔵 | 200302-394 | |
| | 99 | | デッキ材 | 14.8 | 29.6 | 3 | | 硬質塩化ビニール | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-599 | |
| | 100 | | デッキ材 | 12.1 | 33.3 | 2.9 | | 硬質塩化ビニール | デザイン:中村次雄 | 館蔵 | 200302-600 | |
| | 101 | 写真(東京スタジアムの外野 席スタンドのベンチ) | | | | | | | 館蔵 | 200302-5 | | |
| | 102 | 写真(工事中の東京スタジア ムの外野席スタンド) | | | | | | | 館蔵 | 200302-567 | | |
| 103 | ちらし(カラーのバケツでモダ ンな暮らし) | | | | | | | 館蔵 | 200302-466 | | | |
| 104 | パンフレット(セクスイ・プラスチッ ク暮らしの道具集 第6集) | | 18 | 26 | | | | 館蔵 | 200302-841 | | | |
| 105 | パンフレット(セクスイプラスチッ ク暮らしの道具 1963年度版) | | 18.3 | 25.7 | | | | 館蔵 | 200302-843 | | | |
| 106 | パンフレット(セクスイプラスチッ ク暮らしの道具 1964年度版) | | 18.3 | 25.7 | | | | 館蔵 | 200302-844 | | | |
| 107 | パンフレット(セクスイプラスチッ ク暮らしの道具 1966年度版) | | 18.3 | 25.7 | | | | 館蔵 | 200302-845 | | | |
| 108 | パンフレット(セクスイ暮らしの道 具1967年版・販売店用カタログ) | | 21 | 29.6 | | | | 館蔵 | 200302-846 | | | |
| 109 | パンフレット(ポリエチレンのポ リバケツとくほん) | | 18.2 | 25.8 | | | | 館蔵 | 200302-847 | | | |
| 110 | パンフレット(実用的 なしかも スマートでぬかみそくさくない 贈り物のアイデアとくほん) | | 8.5 | 26 | | | | 館蔵 | 200302-850 | | | |
| 6 セルロイドの 世界 | 1 実用品として のセルロイド | 111 | 湯桶 | | 23 | 10 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー メモワールハウス横浜館 | | |
| | | 112 | 湯桶 | | 22 | 10 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー メモワールハウス横浜館 | | |
| | | 113 | 石鹸箱 | 7 | 9.5 | 4 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー メモワールハウス横浜館 | | |
| | | 114 | 石鹸箱 | 7 | 9.5 | 5 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー メモワールハウス横浜館 | | |
| | | 115 | 石鹸箱 | 7 | 9 | 4 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー メモワールハウス横浜館 | | |

| 大項目 | 中項目 | no. | 名称 | サイズ(cm) | | | 年代 | 材質等 | 注記 | 所蔵者 | 資料番号 |
|-----|-------------------|-----|-------------------------------------|---------|------|------|-------|-------|---------|-------------------------|------------------|
| | | | | 縦(奥行) | 横(径) | 高さ | | | | | |
| | | 116 | 石鹸箱 | 7 | 9 | 4.5 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| | | 117 | 石鹸箱 | 6.5 | 9 | 4 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| | | 118 | 石鹸箱 | 6.5 | 9 | 4 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| | | 119 | 石鹸箱 | 7 | 9 | 3.5 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| | | 120 | 石鹸箱 | 7 | 9 | 4 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| | | 121 | 筆箱 | 6 | 21 | 2.5 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| | | 122 | 筆箱 | 6 | 21 | 2.5 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| | | 123 | 筆箱 | 4.8 | 21.5 | 2 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| | | 124 | 筆箱 | 6.5 | 23 | 3 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| | | 125 | 筆箱 | 6.5 | 22 | 2.2 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| | | 126 | 筆箱 | 5.7 | 21.5 | 2.3 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| 2 | 花形輸出産業としてのセルロイド玩具 | 127 | パープー人形 | 6.5 | 12 | 32 | | セルロイド | | セルロイドライブラリー・メモワールハウス横浜館 | |
| | | 128 | キュービー人形 | 19 | 39 | 60 | 1918年 | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 129 | 自由人形 | 8 | 12 | 31 | 1935年 | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 130 | 自由人形 | 7 | 12 | 25.5 | 1935年 | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 131 | 着付けりボン人形 | 10 | 16 | 23 | | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 132 | 着付けりボン人形 | 9 | 15 | 25.5 | | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 133 | キュービー人形 | 7 | 13 | 30 | | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 134 | キュービー人形 | 5 | 9 | 18 | | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 135 | キュービー人形 | 6.5 | 12.5 | 22 | | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 136 | キュービー人形 | 5.5 | 10 | 17.5 | | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 137 | キュービー人形 | 6 | 12 | 25 | | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 138 | 起き上がりこぼし、女の子 | 16 | 20 | 30 | | セルロイド | | 葛飾区商工振興課 | |
| | | 139 | 起き上がりこぼし、男の子 | 16 | 20 | 30 | | セルロイド | | 葛飾区商工振興課 | |
| | | 140 | 写真(起き上がりこぼし) | | | | | | | 小櫃亮 | 34-06-S35-07-07 |
| | | 141 | 写真(起き上がりこぼし) | | | | | | | 小櫃亮 | 158-31-S37-10-15 |
| | | 142 | ガラガラ | 8 | 11 | 25 | | セルロイド | | 葛飾区商工振興課 | |
| | | 143 | ガラガラ(クマ) | 5 | 7.5 | 17 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 144 | トナカイ人形 | 5.5 | 18 | 23 | | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 145 | トナカイ人形 | 5.5 | 18 | 23 | | セルロイド | | 株式会社セキグチ | |
| | | 146 | えびす | 4 | 4.5 | 7 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 147 | えびす | 3 | 4 | 6.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 148 | えびす | 6 | 12 | 15 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 149 | えびす | 4 | 8 | 9.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 150 | 金型(鯛) | 29 | 22 | 3 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 151 | 金型(大黒) | 29 | 22 | 3 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 152 | 金魚(赤) | 3 | 5.5 | 2.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 153 | 金魚(黒) | 3 | 5.5 | 2.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 154 | 金魚(赤) | 7 | 18 | 10 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 155 | 酒樽 | 6.5 | 6 | 7 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 156 | 鯛 | 3.5 | 16 | 13 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 157 | 鯛 | 2.5 | 8.5 | 6 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 158 | 鯛 | 2 | 8 | 6.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 159 | 大黒 | 3.5 | 4 | 6.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 160 | 大黒 | 8.5 | 9.5 | 18 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 161 | 大黒 | 4 | 7.5 | 10 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 162 | タツノオトシゴ | 1.5 | 4 | 8.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 163 | タツノオトシゴ | 1.5 | 4 | 8.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 164 | 船に乗る恵比須大黒(一部着色) | 4 | 10 | 6.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 165 | 船に乗る恵比須大黒(全着色) | 6 | 14.5 | 8.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 166 | ミーコ人形 | 4 | 8.5 | 15 | | セルロイド | 平井玩具製作所 | 館蔵 | |
| | | 167 | ミーコ人形 | 4 | 8.5 | 15 | | セルロイド | 平井玩具製作所 | 館蔵 | |
| | | 168 | 招き猫(赤) | 3 | 4 | 5.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 169 | 招き猫(金) | 3 | 4 | 5.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 170 | 招き猫(銀) | 3 | 4 | 5.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 171 | 招き猫(黒) | 3 | 4 | 5.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 172 | 招き猫(白) | 3 | 4 | 5.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 173 | 花持ち人形 | 3.5 | 4 | 9.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 174 | 花持ち人形 | 3 | 3 | 7.5 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 175 | モモちゃん人形 | 5 | 9 | 15 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 176 | ユメちゃん人形 | 7.5 | 14 | 20 | | セルロイド | | 平井玩具製作所 | |
| | | 177 | 朝日新聞東京朝刊1954年12月20日「危い日本製セルロイドおもちゃ」 | | | | | | | ©朝日新聞社 | |

| 大項目 | 中項目 | no. | 名称 | サイズ(cm) | | | 年代 | 材質等 | 注記 | 所蔵者 | 資料番号 |
|----------------------------|----------------|------------------------|---------------------------------------|---------|-------|---------------|---------------|---------------|------------|------------|------------------|
| | | | | 縦(奥行) | 横(径) | 高さ | | | | | |
| 7 プラスチックの玩具 セルロイドからプラスチックへ | 1 キャラクター玩具 | 178 | 朝日新聞東京朝刊1955年1月31日「セルロイドおもちゃ米国で輸出し法案」 | | | | | | ©朝日新聞社 | | |
| | | 179 | 写真(木登りウインキー) | | | | | | | 小櫃亮 | 46-05-S35-10-02 |
| | | 180 | キュービー人形 | 18 | 34 | 57 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 株式会社いわい | 葛飾区商工振興課 | |
| | | 181 | キュービー人形(オビツキュービー) | 8.5 | 15 | 25 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 株式会社オビツ製作所 | 館蔵 | |
| | | 182 | キュービー人形(オビツキュービー) | 4.5 | 11 | 9 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 株式会社オビツ製作所 | 館蔵 | |
| | | 183 | 写真(キュービー人形と貯金箱) | | | | | | | 小櫃亮 | 173-01-S38-07-18 |
| | | 184 | 「だっごあかちゃんブチテリー」(頭部) | 10 | 10 | 12.5 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 株式会社いわい | 葛飾区商工振興課 | |
| | | 185 | 「だっごあかちゃんブチテリー」(頭部+まゆ毛) | 10 | 10 | 12.5 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 株式会社いわい | 葛飾区商工振興課 | |
| | | 186 | 「だっごあかちゃんブチテリー」(頭部+頭頂着色) | 10 | 10 | 12.5 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 株式会社いわい | 葛飾区商工振興課 | |
| | | 187 | 「だっごあかちゃんブチテリー」(頭部+毛髪) | 10 | 10 | 12.5 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 株式会社いわい | 葛飾区商工振興課 | |
| | | 222 | 「だっごあかちゃんブチテリー」(完成品) | 15 | 26 | 23 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 株式会社いわい | 葛飾区商工振興課 | |
| | | 189 | ウルトラマン | 3 | 8 | 12 | 2001年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | |
| | | 190 | ウルトラマンタロウ | 3 | 8 | 12 | 2001年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | |
| | | 191 | ウルトラマンレオ | 3 | 8 | 12 | 2001年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | |
| | | 192 | ウルトラマンジョーニアス | 3 | 8 | 12 | 2001年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | |
| | | 193 | ウルトラマンガレイト | 3 | 8 | 12 | 2001年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | |
| | | 194 | ウルトラの父 | 3 | 8 | 12 | 2001年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | |
| | 195 | ウルトラの母 | 3 | 8 | 12 | 2001年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 196 | ウルトラマンタロウ | 3 | 8 | 12 | 2001年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 197 | ゾフィー | 3 | 8 | 12 | 2001年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 198 | アストラ | 3 | 8 | 12 | 2001年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 199 | バルタン星人 | 5 | 11 | 22 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 200 | ガッツ星人 | 6 | 12 | 18 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 201 | カネゴン | 10 | 11 | 17 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 202 | エレキング | 20 | 10 | 19 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 203 | ゴモラ | 18 | 8 | 17 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 204 | ゴジラ | 24 | 25 | 24 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 205 | ゴジラ | 25 | 10 | 15 | 1984年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 206 | メカゴジラ | 16 | 11 | 18 | 1993年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 207 | モスラ幼虫 | 26 | 7 | 7 | 2003年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 208 | 仮面ライダー1号 | 4 | 7 | 14 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 209 | 仮面ライダー2号 | 4 | 7 | 14 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 210 | 仮面ライダーV3 | 4 | 7 | 14 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 211 | アマゾン | 4 | 7 | 14 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 212 | ライダーX | 4 | 7 | 14 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 213 | ストロンガー | 4 | 7 | 14 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 214 | ライダーマン | 4 | 7 | 14 | 1983年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 215 | ゴレンジャー アカレンジャー | 6 | 10 | 17 | 2004年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 216 | ゴレンジャー オアレンジャー | 6 | 10 | 17 | 2004年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 217 | ゴレンジャー キレンジャー | 6 | 10 | 17 | 2004年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| | 218 | ゴレンジャー ミドレンジャー | 6 | 10 | 17 | 2004年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | |
| 219 | ゴレンジャー モモレンジャー | 6 | 10 | 17 | 2004年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | バンダイミュージアム | | | |
| 220 | 戦艦大和 | 30 | 6 | 10 | 1967年 | | | バンダイミュージアム | | | |
| 221 | 航空戦艦 伊勢 | 31 | 6 | 11 | 1967年 | | | バンダイミュージアム | | | |
| 222 | 原子力潜水艦 ポラリス | 31 | 4 | 11 | 1967年 | | | バンダイミュージアム | | | |
| 2 貯金箱 | 223 | 信ちゃん貯金箱(宇宙服) | 4.5 | 5.5 | 10.5 | 1961年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | 須河透 | | |
| | 224 | 信ちゃん貯金箱(日本の歴史 神話時代) | 4.5 | 4.5 | 9 | 1965年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | 須河透 | | |
| | 225 | 信ちゃん貯金箱(日本の歴史 明治維新) | 5 | 4.5 | 8.5 | 1965年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 上野信用金庫 | 須河透 | | |
| | 226 | 信ちゃん貯金箱(世界の民族 日本) | 5 | 5 | 9 | 1967年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | 須河透 | | |
| | 227 | 信ちゃん貯金箱(世界の民族 スペイン) | 5 | 5.7 | 9.5 | 1967年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | | 須河透 | | |
| | 228 | 信ちゃん貯金箱(夏祭り) | 4.2 | 7 | 9.2 | 1969年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 函館信用金庫 | 須河透 | | |
| | 229 | 信ちゃん貯金箱(スキー) | 7 | 4.6 | 10 | 1969年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 和歌山信用金庫 | 須河透 | | |
| | 230 | 信ちゃん貯金箱(ロケット) | 6 | 5.5 | 12.5 | 1970年 | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 文京信用金庫 | 須河透 | | |
| | 231 | ブーちゃん貯金箱 | 6.7 | 5 | 9 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 三菱銀行 | 小櫃亮 | | |
| | 232 | ボクちゃん貯金箱(アメリカン インディアン) | 5 | 7 | 13 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 富士銀行 | 小櫃亮 | | |
| | 233 | ボクちゃん貯金箱(エスキモー) | 5.2 | 5 | 10 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 富士銀行 | 小櫃亮 | | |
| | 234 | 桃太郎貯金箱(桃太郎) | 7.5 | 6 | 8.5 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 協和銀行 | 小櫃亮 | | |
| | 235 | 桃太郎貯金箱(キジ) | 8 | 7 | 9 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 協和銀行 | 小櫃亮 | | |
| | 236 | 桃太郎貯金箱(犬) | 7 | 6.5 | 9 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 協和銀行 | 小櫃亮 | | |
| 237 | 桃太郎貯金箱(鬼) | 7 | 7 | 9 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 協和銀行 | 小櫃亮 | | | |
| 238 | 桃太郎貯金箱(猿) | 6.5 | 6.5 | 8.5 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 協和銀行 | 小櫃亮 | | | |
| 239 | スター坊や貯金箱 | 5 | 6 | 10 | | 軟質塩化ビニール(ソフビ) | 第一銀行 | 館蔵 | | | |
| 3 グリコのおもちゃ | 240 | グリコの看板(写真) | | | | | | | 江崎グリコ株式会社 | | |
| | 241 | 歴代のグリコキャラメルのパッケージ | 30 | 88 | 20 | | | | 江崎グリコ株式会社 | | |

| 大項目 | 中項目 | no. | 名称 | サイズ(cm) | | | 年代 | 材質等 | 注記 | 所蔵者 | 資料番号 |
|-----|-----|-----|----------------|---------|------|-----|-------|-----|----|-----------|------|
| | | | | 縦(奥行) | 横(径) | 高さ | | | | | |
| | | 242 | 電話機 | 1.1 | 3.2 | 3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 608 |
| | | 243 | 車 | 0.8 | 2.9 | 1.3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 621 |
| | | 244 | 筒状カレンダー | - | 1.4 | 3.2 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 623 |
| | | 245 | カエル | - | 4.5 | 0.5 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 631 |
| | | 246 | 起き上がりこぼし(サンタ) | - | 1.2 | 1.7 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 634 |
| | | 247 | クワ | 1.1 | 2.1 | 3.3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 651 |
| | | 248 | トロッコ | 1.5 | 2.2 | 1.5 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 682 |
| | | 249 | コマ | - | 1.5 | 3.3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 708 |
| | | 250 | ニワトリ | 1.2 | 2.3 | 3.5 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 714 |
| | | 251 | トリ(振子付) | 1.1 | 2.3 | 3.8 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 720 |
| | | 252 | 滑り台 | 0.8 | 3.8 | 1.8 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 727 |
| | | 253 | 荷車 | 1.8 | 4 | 1.3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 730 |
| | | 254 | シンバル | 1.2 | 2.1 | 3.7 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 731 |
| | | 255 | 人形 | - | 1.5 | 3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 757 |
| | | 256 | 人形(ロボット) | 0.8 | 2 | 3.3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 758 |
| | | 257 | 鳥 | - | 1.5 | 4.3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 765 |
| | | 258 | ロケット | - | 1.2 | 4.5 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 771 |
| | | 259 | リス(車付) | 0.6 | 2.8 | 2 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 778 |
| | | 260 | 家 | 1 | 2 | 1.3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 786 |
| | | 261 | キリン | 0.8 | 2 | 3.7 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 794 |
| | | 262 | リス | 0.6 | 2.5 | 2.5 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 799 |
| | | 263 | バケツ | 1.3 | 1.5 | 2.3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 803 |
| | | 264 | 玉杓子 | 1.2 | 3.5 | 2 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 806 |
| | | 265 | ハリカン | 1.2 | 3.1 | 0.3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 808 |
| | | 266 | スプーンとフォーク | 0.8 | 4.5 | 0.2 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 834 |
| | | 267 | 鍋 | 1.5 | 1.6 | 0.8 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 842 |
| | | 268 | スコップ | 1.8 | 4 | 0.4 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 866 |
| | | 269 | マサカリ | 0.2 | 4.2 | 1.8 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 871 |
| | | 270 | でんでん太鼓 | - | 1 | 3.3 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 930 |
| | | 271 | ブローチ(ヒマワリ) | 3 | 2 | 0.6 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 934 |
| | | 272 | 指輪(風車) | - | 1.5 | 1.5 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 939 |
| | | 273 | 人形(ロボット) | 0.9 | 1.1 | 3.5 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 958 |
| | | 274 | 風車 | 1.5 | 2.3 | 3.5 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 977 |
| | | 275 | 卵焼き器 | 1.1 | 3.6 | 1 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 983 |
| | | 276 | リクライニングチェア | 0.9 | 2.3 | 1.4 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 997 |
| | | 277 | キリン | 2 | 3.5 | 4.6 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3626 |
| | | 278 | イヌ | 0.6 | 2 | 2 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3630 |
| | | 279 | イヌ | 1.1 | 2.2 | 2.5 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3631 |
| | | 280 | ウサギ | 1 | 3.4 | 1.5 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3696 |
| | | 281 | まな板 | 1.2 | 3 | 0.8 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3728 |
| | | 282 | 包丁 | 0.7 | 4 | 0.1 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3737 |
| | | 283 | 電気スタンド | 1.5 | 3.1 | 2.8 | 1953年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3768 |
| | | 284 | 飛行機 | 2 | 3 | 0.8 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1206 |
| | | 285 | 砲車 | 1 | 2.5 | 1.6 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1235 |
| | | 286 | 乗用車 | 1 | 3 | 0.8 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 2515 |
| | | 287 | ロケット | 2 | | 4 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3851 |
| | | 288 | テープレコーダー | 1.4 | 1.9 | 0.4 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4234 |
| | | 289 | 兎 | | 1.2 | 3 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4378 |
| | | 290 | キッチン | 1.3 | 3.2 | 1.5 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5159 |
| | | 291 | カメラ | 1.5 | 3.3 | 1.7 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5162 |
| | | 292 | 自動車 | 1.2 | 2.5 | 1.1 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5167 |
| | | 293 | 鉄人28号 | 1.2 | 1.5 | 4 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5169 |
| | | 294 | 飛行機 | 1.7 | 2.5 | 0.3 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5203 |
| | | 295 | 魚焼網 | 1.5 | 1.7 | 0.1 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5298 |
| | | 296 | ガステーブル | 1.2 | 2.2 | 0.8 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5307 |
| | | 297 | ミキサー車 | 1 | 2.5 | 1.7 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5482 |
| | | 298 | 飛行機 | 2.7 | 2 | 0.3 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5676 |
| | | 299 | 飛行機 | 2.3 | 3 | 0.6 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5678 |
| | | 300 | わなげ | 2 | 1.8 | | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5686 |
| | | 301 | 鳥の回転 | 0.8 | 1.6 | | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5687 |
| | | 302 | コマ | | 1.6 | 1 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5692 |
| | | 303 | コマ(ひまわり) | | 1.7 | 1.2 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5693 |
| | | 304 | 車 | 2.3 | 7 | 1.8 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5778 |
| | | 305 | コマ | | 2 | 1.5 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5833 |
| | | 306 | オープンカー | 1 | 3 | 0.7 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5837 |
| | | 307 | ポット | 1.8 | 1 | 2.2 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5978 |
| | | 308 | 指輪 | 1.1 | 2 | 2.2 | 1958年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 6478 |
| | | 309 | アメリカのベッド | 1.5 | 3.5 | 1.1 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 609 |
| | | 310 | アメリカの鏡台 | 1 | 1.7 | 1.9 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 788 |
| | | 311 | 電気レンジ(アメリカ) | 1.4 | 2.7 | 1.4 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 820 |
| | | 312 | シトロエン(仏・高級乗用車) | 1.5 | 3.4 | 0.8 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 878 |
| | | 313 | 帽子 | 1.5 | 4.1 | 1.8 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1031 |
| | | 314 | 桶 | 1.3 | 1.7 | 1.3 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1058 |
| | | 315 | ブルドーザー | 1.2 | 3 | 1.4 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1121 |
| | | 316 | 虫眼鏡 | 1.8 | 4.5 | 0.7 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1147 |
| | | 317 | 国会議事堂 | 0.8 | 3 | 1.5 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1169 |
| | | 318 | ラケット | 3.1 | 1.9 | 0.3 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1186 |

| 大項目 | 中項目 | no. | 名称 | サイズ(cm) | | | 年代 | 材質等 | 注記 | 所蔵者 | 資料番号 |
|-----|-----|-----|--------------|---------|------|-----|-------|-----|----|-----------|--------|
| | | | | 縦(奥行) | 横(径) | 高さ | | | | | |
| | | 319 | 客車 | 0.6 | 4 | 0.8 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3917 |
| | | 320 | 家(車付き) | 1.4 | 1.6 | 1.8 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5294 |
| | | 321 | 郵便車 | 1.5 | 3.8 | 2.2 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 6412 |
| | | 322 | ナベ | 1.2 | 3 | 0.7 | 1959年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 6724 |
| | | 323 | テレビ | 0.9 | 1.8 | 1.2 | 1960年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1293 |
| | | 324 | 観覧車 | 1.4 | 6.2 | 4.5 | 1960年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4468 |
| | | 325 | ステレオラジオ | 0.6 | 2.5 | 1.2 | 1960年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4490 |
| | | 326 | まな板と包丁(まな板) | 1.2 | 2.9 | 0.7 | 1960年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4492-1 |
| | | 327 | まな板と包丁(包丁) | 0.1 | 4 | 0.7 | 1960年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4492-2 |
| | | 328 | ロボット | 0.9 | 1.5 | 3 | 1960年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4494 |
| | | 329 | ラジオ | 0.5 | 1.7 | 1.5 | 1960年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5211 |
| | | 330 | ベッド | 1.9 | 3.7 | 1.7 | 1961年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 2484 |
| | | 331 | 鍋 | 9 | 17 | 12 | 1961年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4505 |
| | | 332 | かなづち | 1.7 | 3.7 | 0.4 | 1961年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4512 |
| | | 333 | ハカリ | 1.4 | 1 | 1.6 | 1961年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4513 |
| | | 334 | トラック | 1.2 | 2.7 | 1.4 | 1961年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4515 |
| | | 335 | ピストル | 0.5 | 3.5 | 2 | 1961年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4529 |
| | | 336 | アイロン | 1.2 | 2.1 | 1.2 | 1962年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1292 |
| | | 337 | 黒板 | 1.3 | 2.2 | 0.4 | 1962年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3806 |
| | | 338 | すべり台 | 1.1 | 4.2 | 2 | 1962年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3901 |
| | | 339 | 公衆電話 | 1.1 | 2.5 | 1.8 | 1962年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4193 |
| | | 340 | 洗濯機 | 1.1 | 2.2 | 2 | 1963年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1066 |
| | | 341 | 電気掃除機 | 1.4 | 4.5 | 1.6 | 1963年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1377 |
| | | 342 | スケートシューズ | 0.7 | 3 | 1.6 | 1963年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3993 |
| | | 343 | 電気冷蔵庫 | 1.6 | 1.8 | 3.8 | 1963年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4509 |
| | | 344 | 鉄人28号 | 1.5 | 2.1 | 2.1 | 1964年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1471 |
| | | 345 | 交通標識(鉄人28号) | 1.2 | 1.5 | 3.5 | 1964年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1472 |
| | | 346 | 交通標識(鉄人28号) | 1.2 | 1.5 | 3.7 | 1964年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1473 |
| | | 347 | 交通標識(鉄人28号) | 1.2 | 1.5 | 3.7 | 1964年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 2422 |
| | | 348 | 鉄人28号 | 1.1 | 1.5 | 3.5 | 1964年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 2432 |
| | | 349 | 新幹線 | 0.5 | 3.3 | 1 | 1964年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3915 |
| | | 350 | 鉄人28号(台付) | 1.4 | 2 | 3.2 | 1964年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3978 |
| | | 351 | ロボタン | 2 | 2.8 | 2.6 | 1966年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3968 |
| | | 352 | ヘアピン(ロボタン) | 0.7 | 3.9 | 1.2 | 1966年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5613 |
| | | 353 | ロボタン | 1.2 | 1.7 | 2 | 1966年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5746 |
| | | 354 | ロボタン | 2.2 | 2.6 | 4 | 1966年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5799 |
| | | 355 | エッフェル塔 | 1.4 | 1.4 | 4 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1164 |
| | | 356 | メダル(飛行機) | 0.2 | 3.2 | 2.5 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1434 |
| | | 357 | ペンダント | 0.3 | 2.3 | 3.4 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1436 |
| | | 358 | ペンダント | 0.5 | 4 | 2.2 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1440 |
| | | 359 | 小銃 | 0.4 | 3.2 | 2.5 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1441 |
| | | 360 | ピストル | 0.5 | 3.5 | 2.3 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1442 |
| | | 361 | トランペット | 1.1 | 4 | 2 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1451 |
| | | 362 | ホルン | 0.8 | 3.2 | 2.5 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1453 |
| | | 363 | メダル(賞) | 0.2 | 2.2 | 2.8 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1462 |
| | | 364 | メダル(自動車)シルバー | 0.2 | 3 | 2.3 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1463 |
| | | 365 | 宇宙カプセル | | 1.3 | 2 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1481 |
| | | 366 | 望遠鏡 | 1.2 | 3.8 | | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3884 |
| | | 367 | カップ(賞) | 1.3 | 2.2 | 2.5 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3959 |
| | | 368 | ヨーヨー | 0.8 | 2.9 | | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3961 |
| | | 369 | 五重の塔 | 1.5 | 1.5 | 4.2 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5276 |
| | | 370 | 三匹の子豚(台) | 1.6 | 4 | 0.3 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5508-1 |
| | | 371 | 三匹の子豚(子豚) | 0.1 | 0.7 | 2 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5508-2 |
| | | 372 | ゾウの乳母車(乳母車) | 17 | 23 | 12 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5514-1 |
| | | 373 | ゾウの乳母車(母ゾウ) | 2 | 22 | 22 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5514-2 |
| | | 374 | 洗濯機 | 2 | 2.9 | 4.7 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5548 |
| | | 375 | まな板セット(まな板) | 1.9 | 3.5 | 0.8 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5551 |
| | | 376 | まな板セット(包丁) | 0.1 | 3.9 | 0.9 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5551-2 |
| | | 377 | テレビ | 1.6 | 2.8 | 3.5 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5638 |
| | | 378 | のこぎり | 0.3 | 3.7 | 1 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5639 |
| | | 379 | バイク | 1.3 | 5 | 2.5 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 6341 |
| | | 380 | 客船 | 1.1 | 8.8 | 1.6 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 6855 |
| | | 381 | 鍋とおたま(鍋) | 2 | 2.9 | 1.2 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 7161-1 |
| | | 382 | 鍋とおたま(おたま) | 0.8 | 0.8 | 2.2 | 1967年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 7161-2 |
| | | 383 | エサ箱オウム | 1.2 | 3.2 | 3.5 | 1969年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1359 |
| | | 384 | はしご自動車 | 1.7 | 4.3 | 2.4 | 1969年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1902 |
| | | 385 | 宇宙ロケット | 1.7 | 1.7 | 4 | 1969年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4612 |
| | | 386 | はかり | 1.1 | 2 | 6.8 | 1969年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4721 |
| | | 387 | ヘリコプター | 1.2 | 7.3 | 2 | 1969年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5894 |
| | | 388 | ポスト | | 1.8 | 4.5 | 1970年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1170 |
| | | 389 | 着替人形 | 0.5 | 2.7 | 4.5 | 1970年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1364-1 |
| | | 390 | 着替人形(服) | 0.5 | 1.5 | 3.2 | 1970年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1364-2 |
| | | 391 | タイプライター | 2.5 | 3.8 | 1.5 | 1970年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1509 |
| | | 392 | 公衆電話 | 15 | 27 | 38 | 1970年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1533 |
| | | 393 | 招き猫のツイスト | 1.3 | 2.5 | 3.5 | 1970年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4611 |
| | | 394 | 犬 | 1.4 | 5.5 | 2.5 | 1970年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4725 |
| | | 395 | 玉乗りビエロ | 1.5 | 2.5 | 4.8 | 1970年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4726 |

| 大項目 | 中項目 | no. | 名称 | サイズ(cm) | | | 年代 | 材質等 | 注記 | 所蔵者 | 資料番号 |
|-----|-----|-----|--------------------|----------|------|----------|-------|-----|----|-----------|--------|
| | | | | 縦(奥行) | 横(径) | 高さ | | | | | |
| | | 396 | ローブウェイ | 1.2 | 2.2 | 5.5 | 1970年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5969 |
| | | 397 | ゴルフセット | 0.9 | 1.2 | 4.2 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1149 |
| | | 398 | ガンソリスタンド | 1.4 | 2.5 | 3.8 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1406 |
| | | 399 | すり鉢 | | 2.2 | 1.2 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1493-1 |
| | | 400 | すりこぎ | 0.3 | 3.2 | | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1493-2 |
| | | 401 | 番茶セット | 2 | 2.3 | 2 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 2498 |
| | | 402 | ミシン | 1.6 | 5.2 | 3.3 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4567 |
| | | 403 | 医者セット(体温計) | 0.3 | 4.5 | 0.5 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4572-1 |
| | | 404 | 医者セット(聴診器) | 0.7 | 3.5 | 3 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4572-2 |
| | | 405 | ホットケーキ(フライパン) | 1.7 | 3.8 | 1.2 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4574-1 |
| | | 406 | ホットケーキ(ホットケーキ) | | 1.1 | 0.1 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4574-2 |
| | | 407 | ホットケーキ(フライ返し) | 0.9 | 3 | 0.1 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4574-3 |
| | | 408 | 花だん | 2 | 2.4 | 2.7 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4575 |
| | | 409 | お風呂セット(桶) | | 2 | 0.9 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4730-1 |
| | | 410 | お風呂セット(椅子) | 1.4 | 1.8 | 1 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4730-2 |
| | | 411 | お風呂セット(石けんケース) | 0.9 | 1.1 | 0.4 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4730-3 |
| | | 412 | お風呂セット(石けん) | 0.5 | 0.6 | 0.1 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4730-4 |
| | | 413 | 温度計 | 1.2 | 2 | 5 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4731 |
| | | 414 | カエル | 2.2 | 2.8 | 1.7 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4732 |
| | | 415 | ネズミ | 1.2 | 3.8 | 2.8 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4735 |
| | | 416 | カクテルセット | | 1.9 | 3.8 | 1971年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4739 |
| | | 417 | ストップウォッチ | 1.2 | 2.7 | 3.5 | 1972年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1392 |
| | | 418 | 湯沸器 | 1.3 | 2.3 | 4 | 1972年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1529 |
| | | 419 | 角形フライパン | 19 | 38 | 14 | 1972年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 3997 |
| | | 420 | 魔法瓶 | 1.3 | 2 | 3.5 | 1972年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4587 |
| | | 421 | ベッド | 2.3 | 4 | 1.5 | 1972年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4593 |
| | | 422 | 屋台 | 1.1 | 4.3 | 2.5 | 1972年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4597 |
| | | 423 | おさるのかごや | 1.2 | 5.1 | 2.7 | 1972年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4745 |
| | | 424 | アコーデイオン | 4.7 | 2.5 | 1.3 | 1972年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4747 |
| | | 425 | ゴルフコース | 2.5 | 5 | 0.7 | 1972年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4748 |
| | | 426 | 犬のものさし | 0.2 | 9.5 | 1.5 | 1972年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4749 |
| | | 427 | フルーツテーブル(テーブル) | | 2.7 | 2.3 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1013-1 |
| | | 428 | フルーツテーブル(椅子) | 2.4 | 1.5 | 2.3 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1013-2 |
| | | 429 | 電気炊飯器 | 17 | 22 | 22 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1015 |
| | | 430 | 車付き電話 | 2.7 | 4 | 1.3 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1547 |
| | | 431 | 変身飾り棚 | 1.7 | 1.7 | 4 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1556 |
| | | 432 | お出かけセット(バッグ) | 1 | 4.2 | 6.2 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4600-1 |
| | | 433 | お出かけセット(指輪) | 1.7 | 2.2 | 2.2 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4600-2 |
| | | 434 | お仕事セット(ミシン) | 1.6 | 5 | 3.2 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4601-1 |
| | | 435 | お仕事セット(洗濯機) | 2.5 | 3.4 | 4.4 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4601-2 |
| | | 436 | 食器棚 | 1.9 | 4.3 | 7.2 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4603 |
| | | 437 | 変身メガネ | 0.3 | 10 | 2.2 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4761 |
| | | 438 | パノラマセット(ガンソリスタンド) | 1.6 | 2.3 | 3.8 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4770-1 |
| | | 439 | パノラマセット(車) | 1.7 | 4 | 1.2 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4770-2 |
| | | 440 | パノラマセット(汽車) | 1.4 | 3.3 | 2.6 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4770-3 |
| | | 441 | パノラマセット(ヨット) | 1.0(2.2) | 3.5 | 3 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4770-4 |
| | | 442 | 乳母車 | 1.7 | 4.2 | 2.5 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5569 |
| | | 443 | コーヒーカップ(カップ) | 1.1 | 1.5 | 0.9 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5577-1 |
| | | 444 | コーヒーカップ(ソーサー) | 2 | 0.4 | 0.4 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 5577-2 |
| | | 445 | 扇風機 | 2.1 | 2.2 | 3.7 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 6674 |
| | | 446 | 組立て自動車 | 2.3 | 7.2 | 3.7 | 1973年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 6874 |
| | | 447 | 犬の電車 | 1.6 | 3.8 | 3.2 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1607 |
| | | 448 | てんとう虫 | 2.7 | 2.2 | 1.2 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1613 |
| | | 449 | ゆりかご | 2.5 | 3.2 | 1.4 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1632 |
| | | 450 | クワガタ虫 | 23 | 35 | 16 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1634 |
| | | 451 | ひよっこり子猫 | 1.5 | 3.6 | 2.5 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1641 |
| | | 452 | ペリカン | 1.5 | 4.2 | 2.5 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1671 |
| | | 453 | レジスター | 1.7 | 2 | 2.8 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1673 |
| | | 454 | いちごのペンダント | 1.4 | 2.4 | 3.4 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1679 |
| | | 455 | ショベルカー | 1.4 | 3 | 2.8 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1694 |
| | | 456 | 公衆電話 | 1.6 | 2.5 | 2.3 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1764 |
| | | 457 | パンダの指輪 | 2 | 3.2 | 3.2 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1950 |
| | | 458 | ウサギの指輪 | 1.8 | 2.5 | 3.5 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 1965 |
| | | 459 | 指輪(宝石) | 1.5 | 2 | 2.5 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4396 |
| | | 460 | 新ねことねずみ | 1.2 | 4.5 | 2 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4546 |
| | | 461 | お砂場セット(ざる) | | 2.5 | 0.7 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4606-1 |
| | | 462 | お砂場セット(スコップ) | 1.1 | 3.9 | 0.6 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4606-2 |
| | | 463 | お砂場セット(熊手) | 2 | 2.3 | 1.3 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4606-3 |
| | | 464 | 船 | 1.3 | 5.3 | 2.5 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 6194 |
| | | 465 | ゲームマシーン | 4.5 | 4 | 1.4 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 6876 |
| | | 466 | 自動車 | 2.5 | 3.7 | 1.5(5.0) | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 6914 |
| | | 467 | 船 | 2.5 | 4 | 2.0(4.5) | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 6923 |
| | | 468 | 電車 | 1.3 | 5.5 | 1.8 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 7192 |
| | | 469 | ガスレンジ(ガスレンジ) | 4.8 | 8.5 | 2.5 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 7229-1 |
| | | 470 | ガスレンジ(フライパンとフライ返し) | 4 | 5.2 | 0.7 | 1974年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 7229-2 |
| | | 471 | 電子はかり | 1.3 | 2.3 | 3.7 | 1975年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 2567 |
| | | 472 | トリプルサブマリン | 4.7 | 8.2 | 2.5 | 1975年 | | | 江崎グリコ株式会社 | 4787 |

| 大項目 | 中項目 | no. | 名称 | サイズ(cm) | | | 年代 | 材質等 | 注記 | 所蔵者 | 資料番号 |
|-----|-------------|-----|----------------------------------|---------|------|----------|-------|-------------|----------------------|------------|------|
| | | | | 縦(奥行) | 横(径) | 高さ | | | | | |
| | | 473 | ポータブルミシン | 2.2 | 6.5 | 4.5 | 1975年 | | 江崎グリコ株式会社 | 4791 | |
| | | 474 | スポーツカー | 3.5 | 9.5 | 3.2 | 1975年 | | 江崎グリコ株式会社 | 4796 | |
| | | 475 | レジスター | 1.5 | 3.1 | 2.6 | 1977年 | | 江崎グリコ株式会社 | 1857 | |
| | | 476 | レッカー車 | 3 | 10.6 | 4.3(8.5) | 1977年 | | 江崎グリコ株式会社 | 4801 | |
| | | 477 | キリンのすべり台 | 2.5 | 4.6 | 10.8 | 1977年 | | 江崎グリコ株式会社 | 4805 | |
| | | 478 | ウサちゃんポスト | 2.6 | 4.7 | 1 | 1977年 | | 江崎グリコ株式会社 | 4806 | |
| | | 479 | ファッション時計 | 3.3(16) | 4 | 1.2 | 1977年 | | 江崎グリコ株式会社 | 4807 | |
| | | 480 | テープレコーダー | 2.5 | 4 | 1.4 | 1978年 | | 江崎グリコ株式会社 | 2003 | |
| | | 481 | 洋裁セット | 2.6 | 4 | 1.5 | 1978年 | | 江崎グリコ株式会社 | 2018 | |
| | | 482 | ミシン | 1.6 | 4 | 1.7 | 1978年 | | 江崎グリコ株式会社 | 2022 | |
| | | 483 | 郵便車 | 1.4 | 3.7 | 2.5 | 1978年 | | 江崎グリコ株式会社 | 2024 | |
| | | 484 | 湯呑みセット | 2.8 | 4 | 1.5 | 1978年 | | 江崎グリコ株式会社 | 2045 | |
| | | 485 | ご飯セット | 2.7 | 3.5 | 1.8 | 1978年 | | 江崎グリコ株式会社 | 2053 | |
| | | 486 | ピクニックセット | 1.5 | 4 | 2.8 | 1978年 | | 江崎グリコ株式会社 | 2054 | |
| | | 487 | お出かけセット | 1.5 | 4 | 2.5 | 1978年 | | 江崎グリコ株式会社 | 2056 | |
| | | 488 | レジスター | 2.7 | 2.7 | 1.7 | 1978年 | | 江崎グリコ株式会社 | 2589 | |
| | | 489 | キラキラ和たんす | 1 | 2.5 | 4.5 | 1978年 | | 江崎グリコ株式会社 | 4814 | |
| | | 490 | ゼンマイロボ F | 3 | 4.6 | 7.5 | 1979年 | | 江崎グリコ株式会社 | 4837 | |
| | | 491 | ドレッサー | 1.2 | 2.6 | 5.3 | 1979年 | | 江崎グリコ株式会社 | 9338 | |
| | | 492 | ガソリンスタンド | 0.8 | 2.8 | 3.9 | 1981年 | | 江崎グリコ株式会社 | 5079 | |
| | | 493 | ポータブルテレビ | 2.3 | 3.5 | 2.6 | 1981年 | | 江崎グリコ株式会社 | 7235 | |
| | | 494 | 押すポット | 4 | 2.8 | 8 | 1981年 | | 江崎グリコ株式会社 | 10611-1 | |
| | | 495 | 押すポット(ふた付きティーポット) | 1.8 | 4.2 | 2.5 | 1981年 | | 江崎グリコ株式会社 | 10611-2 | |
| | | 496 | 押すポット(ティーカップ) | 1.2 | 1.5 | 1 | 1981年 | | 江崎グリコ株式会社 | 10611-3 | |
| | | 497 | 押すポット(ティーカップ) | 1.2 | 1.5 | 1 | 1981年 | | 江崎グリコ株式会社 | 10611-4 | |
| | | 498 | 押すポット(ソーサー) | 1.5 | 2 | 0.5 | 1981年 | | 江崎グリコ株式会社 | 10611-5 | |
| | | 499 | 押すポット(ティースプーン) | 0.7 | 2.2 | 0.3 | 1981年 | | 江崎グリコ株式会社 | 10611-6 | |
| 8 | プラスチックの成形法 | 500 | (写真)Isoma射出成形機 | | | | | | 旭化成ケミカルズ株式会社ポリマーセンター | | |
| | | 501 | 射出成形(図版) | | | | | | ©中村次雄 | | |
| | | 502 | ブロー成形(図版) | | | | | | ©中村次雄 | | |
| | | 503 | 押出成形(図版) | | | | | | ©中村次雄 | | |
| | | 504 | 真空成形(図版) | | | | | | ©中村次雄 | | |
| | | 505 | 圧空成形(図版) | | | | | | ©中村次雄 | | |
| 9 | 合成樹脂材料のいろいろ | 506 | 「原油からプラスチック製品になるまで」(図版) | | | | | | 一般社団法人プラスチック循環利用協会 | | |
| | | 507 | ポリスチレン(PS)ペレット | | | | | | 日本プラスチック工業連盟 | | |
| | | 508 | ポリカーボネート(PC)ペレット | | | | | | 日本プラスチック工業連盟 | | |
| | | 509 | メタクリル樹脂(PMMA)ペレット | | | | | | 日本プラスチック工業連盟 | | |
| | | 510 | ポリ塩化ビニル樹脂(PVC)ペレット | | | | | | 日本プラスチック工業連盟 | | |
| | | 511 | ポリエチレンテレフタレート(PET)ペレット | | | | | | 日本プラスチック工業連盟 | | |
| | | 512 | アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン樹脂(ABS樹脂)ペレット | | | | | | 日本プラスチック工業連盟 | | |
| | | 513 | ポリプロピレン(PP)ペレット | | | | | | 日本プラスチック工業連盟 | | |
| | | 514 | 高密度ポリエチレン(HDPE)ペレット | | | | | | 日本プラスチック工業連盟 | | |
| | | 515 | 低密度ポリエチレン(LDPE)ペレット | | | | | | 日本プラスチック工業連盟 | | |
| | | 516 | フェノール樹脂製品サンプル | | | | | | 住友ベークライト株式会社 | | |
| | | 517 | 発泡PS製品サンプル | | | | | | プラスチック容器包装リサイクル推進協議会 | | |
| | | 518 | 食品用プラスチック容器包装 | | | | | | プラスチック容器包装リサイクル推進協議会 | | |
| | | 519 | PVC製品サンプル | | | | | | 塩ビ工業・環境協会 | | |
| | | 520 | PC製品サンプル | | | | | | ポリカーボネート樹脂技術研究会 | | |
| | | 521 | FRP製品サンプル | | | | | | ディーエイチ・マテリアル株式会社 | | |
| | | 522 | 『サザエさん』朝日文庫版33巻p.65(図版) | | | | 1966年 | | ©長谷川町子美術館 | | |
| | | 523 | 『サザエさん』朝日文庫版28巻p.61(図版) | | | | 1964年 | | ©長谷川町子美術館 | | |
| | | 524 | 『サザエさん』朝日文庫版40巻p.41(図版) | | | | 1970年 | | ©長谷川町子美術館 | | |
| コラム | FRPと椅子のデザイン | 525 | プラスチック-サイドチェア | 54 | 48 | 78 | | FRP+スチールパイプ | 埼玉県立近代美術館 | | |
| | | 526 | ポリチェア-I型 | 41 | 43 | 39.5 | 1959年 | 硬質ポリエチレン | 館蔵 | 200302-551 | |
| | | 527 | ポリチェア-II型 | 47.8 | 44.5 | 70 | 1964年 | FRP+スチールパイプ | 館蔵 | 200302-556 | |
| | | 528 | バンフレット(ポリチェアへのご招待) | | 18.2 | 17.6 | | | 館蔵 | 200302-534 | |
| | | 529 | 写真(椅子FRP-0116) | | | | 1964年 | | コトブキシーティング株式会社 | | |
| 10 | 東京オリピックとごみ | 530 | ポリバール#35 | | 445 | 505 | | 硬質ポリエチレン | 積水テクノ成型株式会社 | | |
| | | 531 | ポリバール#45 | | 460 | 600 | | 硬質ポリエチレン | 積水テクノ成型株式会社 | | |
| | | 532 | パイスケ | | 72 | 39 | | 籐、竹 | 東京都廃棄物理立管理事務所 | | |
| | | 533 | 角バイ | 68 | 80 | 60 | | 籐、竹 | 東京都廃棄物理立管理事務所 | | |
| | | 534 | 掻き板 | 1.2 | 35 | 18 | | 杉 | 東京都廃棄物理立管理事務所 | | |
| | | 535 | 木製ごみ箱 | 45 | 55 | 80 | | 杉 | 東京都廃棄物理立管理事務所 | | |

| 大項目 | 中項目 | no. | 名称 | サイズ(cm) | | | 年代 | 材質等 | 注記 | 所蔵者 | 資料番号 |
|-----|-------------|---------|--|----------|---------|------|-------|----------|--------------------|--------------|------|
| | | | | 縦(奥行) | 横(径) | 高さ | | | | | |
| | | 536 | コンクリート製ごみ箱 | 44 | 60 | 71 | | コンクリート+杉 | 東京都廃棄物理立管理事務所 | | |
| | | 537 | 振鈴(しんれい) | | 13 | 23 | | 真鍮 | 東京都廃棄物理立管理事務所 | | |
| | | 538 | 大八車 | 137 | 303 | 160 | | 杉 | 東京都廃棄物理立管理事務所 | | |
| | | 539 | 旗(「作業中」) | 55 | 37 | 120 | | 木綿布、竹 | 東京都廃棄物理立管理事務所 | | |
| | | 540 | 写真(ポリエチレン製バイスケ) | | | | | | 館蔵 | 200302-496 | |
| | | 541 | 写真(ごみを捨てる女性) | | | | 1961年 | | 館蔵 | 200302-458 | |
| | | 542 | 写真(ごみ箱とポリバール) | | | | | | 館蔵 | 200302-479 | |
| | | 543 | 写真(大阪府守口市でのごみ収集風景) | | | | | | 館蔵 | 200302-449 | |
| | | 544 | 写真(清掃局員による銀座並木通りでのごみ収集) | | | | | | 館蔵 | 200302-451-4 | |
| | | 545 | 写真(清掃局員による銀座並木通りでのごみ収集) | | | | | | 館蔵 | 200302-451-1 | |
| | | 546 | 写真(清掃局員による銀座並木通りでのごみ収集) | | | | | | 館蔵 | 200302-450-2 | |
| | | 547 | 写真(清掃局員による銀座並木通りでのごみ収集) | | | | | | 館蔵 | 200302-450-9 | |
| | | 548 | 写真(ポリバールキャンペーン記事「おぼえておいででしょうか。わたしたちの提案を」) | | | | 1964年 | | 館蔵 | 200302-453-1 | |
| | | 549 | 写真(ポリバールキャンペーン記事「二年前のきょう-積水化学は提案させていただきました」) | | | | 1964年 | | 館蔵 | 200302-453-2 | |
| | | 550 | 写真(ポリバールキャンペーン記事「日本の町は、清潔になった」) | | | | 1962年 | | 館蔵 | 200302-453-4 | |
| | | 551 | 写真M(ポリバールキャンペーン記事「ご注意!この凶悪犯たちをかくまわないでください」) | | | | 1963年 | | 館蔵 | 200302-453-5 | |
| | | 552 | 写真(ポリバールキャンペーン記事「夏のゴミをどうする?」) | | | | 1962年 | | 館蔵 | 200302-453-6 | |
| | | 553 | 写真(ポリバールキャンペーン記事「東京のゴミをどうする?」) | | | | 1962年 | | 積水化学工業 | | |
| | | 554 | 「サザエさん」朝日文庫版26巻p.66(図版) | | | | 1963年 | | ◎長谷川町子美術館 | | |
| | | 555 | 「サザエさん」朝日文庫版22巻p.2(図版) | | | | 1959年 | | ◎長谷川町子美術館 | | |
| | | 556 | 「セキスイプラスチェックタイムス」特集第5号 昭和37年2月25日 | | 27.5 | 40.5 | 1962年 | | 館蔵 | 200302-929 | |
| | | 557 | 「セキスイプラスチェックタイムス」第54号 昭和37年3月1日 | | 27.5 | 40.5 | 1962年 | | 館蔵 | 200302-931 | |
| | | 558 | 「セキスイプラスチェックタイムス」緊急特集第2号 昭和37年5月25日 | | 27.5 | 40.5 | 1962年 | | 館蔵 | 200302-935 | |
| | | 559 | 「セキスイプラスチェックタイムス」特集第4号 昭和37年10月25日 | | 27.5 | 40.5 | 1962年 | | 館蔵 | 200302-937 | |
| | | 560 | 「セキスイプラスチェックタイムス」特集第6号 昭和38年5月15日 | | 27.5 | 40.5 | 1963年 | | 館蔵 | 200302-940 | |
| | | 561 | 「セキスイプラスチェックタイムス」特集第7号 昭和38年11月1日 | | 27.5 | 40.5 | 1963年 | | 館蔵 | 200302-942 | |
| 11 | プラスチックと環境保全 | 1 | 3Rと松戸市 | | | | | | 松戸市役所環境部廃棄物対策課 | | |
| | | 562 | プラスチックごみ | | | | | | 松戸市役所環境部廃棄物対策課 | | |
| | | 563 | 「平成26年度版家庭ごみの分け方出し方」 | | | | | | 松戸市役所環境部廃棄物対策課 | | |
| | | 564 | 「まつどりサイクル通信 vol.12」 | | | | | | 松戸市役所環境部廃棄物対策課 | | |
| | | 565 | 「プラスチックのリサイクル方法と主なリサイクル製品」(図版) | | | | | | 一般社団法人プラスチック循環利用協会 | | |
| | 2 | 海辺の環境問題 | 566 | 写真(笠島海岸) | | | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 567 | 写真(高浜海岸) | | | | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 568 | 写真(大崎海岸) | | | | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 569 | ウナギ釜 | 55 | 13 | | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 570 | ウナギ釜 | 54 | 13 | | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 571 | レジンベレット | | | | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 572 | ボール型浮子 | 16 | 75 | | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 573 | 浮子(拓本付き) | 24 | 12 | 2.5 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 574 | 浮子(拓本付き) | 0.7 | 7 | 1 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 575 | 浮子(拓本付き) | 1.2 | 9 | 1.2 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 576 | 浮子(拓本付き) | 1.8 | 11 | 1.8 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 577 | 浮子(拓本付き) | 2.2 | 10 | 2.6 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 578 | 浮子(拓本付き) | 1.9 | 11 | 1.9 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 579 | 浮子(拓本付き) | 1.8 | 11 | 1.8 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 580 | 浮子(拓本付き) | 1.8 | 11 | 1.8 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 581 | 浮子(拓本付き) | 1.8 | 11 | 1.8 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 582 | 浮子(拓本付き) | 1.2 | 8.7 | 1.3 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 583 | 浮子(拓本付き) | 2 | 11 | 2.1 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 584 | プラスチック浮子のいろいろ | 21.5 | 32 | 3 | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 585 | イカ釣りのエギ | 4~5 | 1.5~1.7 | | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |
| | | 586 | 玩具類 | | | | | | 柏崎市立博物館「渚を楽しむ会」 | | |

(4) 館蔵資料展「重要文化財・幸田貝塚出土資料展」

◆展示意図

重要文化財に指定された幸田貝塚出土品(266点)は一部が総合展示室で常時展示されているが、大多数の資料はこれまで企画展などで不定期に展示公開されてきた。

今回の館蔵資料展ではこれまで展示公開された回数の少ない資料を中心に展示し、幸田貝塚出土品について市民の理解を深めることを第一の目的とする。あわせて、重要文化財の公開を通して、多くの市民が文化財を身近に感じ、文化財に対する理解を深めてもらう。

◆主 催 松戸市立博物館(企画担当 大森隆志<当館学芸員>)

◆会 期 平成26年12月13日(土)~12月25日(木)

◆会 場 企画展示室前ロビー

◆観覧者数 494人(11日間)

◆観 覧 料 無料

◆印 刷 物 チラシ A4判 10,000枚

出品リスト A4判 200枚

◆展示資料リスト

| No. | 名 称 | 調査年次 | 出土地点 |
|-----|------------|------|---------|
| 1 | ◎片口付 深鉢形土器 | 11次 | 435号住居跡 |
| 2 | ◎深鉢形土器 | 10次 | 445号住居跡 |
| 3 | ◎深鉢形土器 | 5次 | 407号住居跡 |
| 4 | ◎片口付 深鉢形土器 | 1次 | 6号住居跡 |
| 5 | ◎片口付 深鉢形土器 | 5次 | 412号住居跡 |
| 6 | ◎片口付 深鉢形土器 | 11次 | 453号住居跡 |
| 7 | ◎深鉢形土器 | 4次 | 47号住居跡 |
| 8 | ◎石皿 | 5次 | (遺構外) |
| 9 | ◎敲石 | 1次 | 6号住居跡 |
| 10 | ◎敲石 | 4次 | 45号住居跡 |
| 11 | ◎敲石 | 2次 | (遺構外) |
| 12 | ◎敲石 | 2次 | (遺構外) |
| 13 | ◎磨石・敲石 | 1次 | (遺構外) |
| 14 | ◎磨石・敲石 | 2次 | (遺構外) |
| 15 | ◎磨石・敲石 | 5次 | (遺構外) |
| 16 | ◎磨石・敲石 | 4次 | 46号住居跡 |
| 17 | ◎磨石・敲石 | 8次 | 504号住居跡 |
| 18 | ◎磨石・敲石 | 5次 | 412号住居跡 |
| 19 | ◎礫器 | 4次 | (遺構外) |
| 20 | ◎礫器 | 1次 | (遺構外) |
| 21 | ◎礫器 | 2次 | (遺構外) |
| 22 | ◎礫器 | 1次 | (遺構外) |

◎:重要文化財

| No. | 名 称 | 調査年次 | 出土地点 |
|-----|-------|------|---------|
| 23 | ◎礫器 | 7次 | 446号住居跡 |
| 24 | ◎礫器 | 4次 | 32号住居跡 |
| 25 | ◎礫器 | 6次 | (遺構外) |
| 26 | ◎礫器 | 1次 | 2号住居跡 |
| 27 | ◎磨製石斧 | 4次 | (遺構外) |
| 28 | ◎磨製石斧 | 1次 | (遺構外) |
| 29 | ◎石錐 | 4次 | 15号住居跡 |
| 30 | ◎石錐 | 4次 | 43号住居跡 |
| 31 | ◎石錐 | 5次 | 218号住居跡 |
| 32 | ◎石錐 | 5次 | 405号住居跡 |
| 33 | ◎石錐 | 5次 | 414号住居跡 |
| 34 | ◎石錐 | 6次 | (遺構外) |
| 35 | ◎貝刃 | 10次 | (遺構外) |
| 36 | ◎貝刃 | 10次 | (遺構外) |
| 37 | ◎貝刃 | 5次 | 407号住居跡 |
| 38 | ◎土製円盤 | 4次 | 34号住居跡 |
| 39 | ◎土製円盤 | 4次 | 34号住居跡 |
| 40 | ◎土製円盤 | 4次 | 34号住居跡 |
| 41 | ◎土製円盤 | 5次 | 413号住居跡 |
| 42 | ◎土製円盤 | 7次 | 432号住居跡 |
| 43 | ◎土製円盤 | 7次 | 432号住居跡 |



(5) 学習資料展「昔の暮らし探検」

◆展示意図

学習資料展「昔の暮らし探検」は、私たちの便利な生活がどのように形づくられてきたか、そのなかで失われたかつての生活における技術、知恵などを子どもたちに伝えようと開催した。今から80年程前の市内の農家の暮らしを出発点にして、衣食住の様々な生活の変化を探検しながら、現在の生活に至る身近な生活の歴史を紹介した。

◆主催 松戸市立博物館(企画担当 青木俊也<当館学芸員>)

◆会期 平成27年1月14日(水)～3月29日(日)

◆会場 松戸市立博物館 企画展示室

◆観覧者数 9,656人(62日間) 松戸市内小学校 35校見学
松戸市外小学校 18校見学

◆観覧料 無料

◆印刷物 チラシ A4判 10,000枚(委託製作)

ポスター B2判 10枚(館で印刷)

リーフレット A3判2つ折 1,500枚(館で印刷)

探検手帳 A3判4つ折 500枚(館で印刷)



<1>住まう

(1) 農家の住まい

| 資料名 | |
|------------|----------------|
| 農家(模型1/20) | 農家の間取り(模型1/20) |

<2>食べる

(1) かまど

| 資料名 | | | | |
|-------------------|--------|------|-----|-----|
| かまど(2点)(鋳物、模型1/1) | まき | 火吹き竹 | 十能 | 火挟み |
| 火消し壺 | 七輪(2点) | 渋うちわ | 炭入れ | 鉄瓶 |

(2) ご飯を炊く

| 資料名 | | | | |
|-----|---------|---------|--------|--------|
| 米櫃 | 一升杓(2点) | 五合杓(2点) | 一合杓 | 一斗杓 |
| 斗かき | 米研ぎ桶 | あげざる | 羽釜(2点) | 飯櫃(2点) |
| 飯台 | 杓文字 | 飯櫃入れ | | |

(3) おかずを煮炊きする

| 資料名 | | | | |
|----------|--------|--------|-------|-----------|
| 鉄鍋 | 銅鍋 | 銅行平鍋 | 杓子 | 焼き網 |
| 焙烙 | せいろ | すり鉢 | すりこ木 | おろし金(金属製) |
| おろし金(陶製) | かつお節削り | 脚付きまな板 | 杓文字掛け | あげざる |
| 醤油徳利 | 酒徳利 | | | |

(4) 食卓

| 資料名 | | | | |
|----------|---------|--------|-----|-------|
| 普段のお膳 | 飯茶碗(2点) | 汁椀(2点) | 四つ椀 | 行事のお膳 |
| ちゃぶ台(2点) | 土瓶 | 茶碗 | | |

(5) 水まわりの暮らし

| 資料名 | | | | |
|-----|-----|--------|----|----|
| 井戸車 | 釣瓶桶 | 手押しポンプ | 手桶 | 水瓶 |
| 柄杓 | 流し台 | 洗い桶 | | |

(6) 食べ物の保存

| | | |
|--------|-------|----------|
| 蠅帳(2点) | 甕(3点) | 漬け物樽(2点) |
|--------|-------|----------|

< 3 > 着る

(1) 着物

| 資料名 | | | | |
|------------|---------|-----------|---------|-----------|
| 野良着 | 女の単衣の着物 | 女の袴の着物と羽織 | 男の単衣の着物 | 男の袴の着物と羽織 |
| 男児の袴の着物と羽織 | | 男児の単衣の着物 | | |

(2) 機織り

| 資料名 | | | |
|-----|-----|----|-------|
| 高機 | 綿繰り | 糸車 | 手織りの袋 |

(3) 裁縫

| 資料名 | | | | |
|-----|-----|---------|-----|-----|
| 針箱 | くけ台 | 尺差し(2点) | 裁ち板 | 座布団 |

(4) 洗濯

| 資料名 | | | | |
|-----|--------|-----|------|-----|
| たらい | 金だらい | 洗濯板 | 洗濯石鹸 | 火のし |
| 鍔 | 炭火アイロン | 張り板 | | |

< 4 > くらす

(1) 冬のくらし

| 資料名 | | | | |
|--------|----------|------------|--------|-----------|
| 火鉢(木製) | 火鉢(陶製) | 五徳 | 火箸 | 灰ならし |
| 鉄瓶 | 炭おこし | 十能(炭運び) | 炭入れ | やぐら炬燵(2点) |
| 行火 | 湯たんぼ(陶製) | 湯たんぼ(ブリキ製) | 掻い巻き布団 | |

(2) 夏のくらし

| 資料名 | | | | |
|-----|-------|---------|-------|-----|
| 蚊帳 | 蚊遣りぶた | うちわ(3点) | すだれ屏風 | すだれ |

(3) 明かり

| 資料名 | | | | |
|------|-------|---------|----|----|
| 燭台 | 行灯 | ランプ(2点) | 電灯 | 手燭 |
| がんどう | 小田原提灯 | | | |

(4) しまう

| 資料名 | | | | |
|--------|----|----|----|-------|
| 行李(2点) | 箆笥 | 茶箱 | 衣桁 | 布団風呂敷 |
| 鏡台 | | | | |

(5) 掃除

| 資料名 | | | |
|-------|------|------|-----|
| 座敷ほうき | 庭ほうき | ぞうきん | バケツ |

(6) 聞く

| 資料名 | |
|-----|-----|
| 蓄音機 | ラジオ |

< 5 > 耕す

| 資料名 | | | | |
|------------|---------|-----|-------|------|
| 下肥桶 | 天秤棒 | 肥柄杓 | 万能 | 平鍬 |
| えぶり(しろならし) | 田んぼ(模型) | 田下駄 | 田植え定規 | 除草機 |
| 踏み車 | 足踏み脱穀機 | 唐箕 | もみならし | 万石通し |
| 俵じょうご | 米俵 | 箕 | | |

◆関連企画

小学生学芸員による展示解説会(会場:企画展示室)

開催日: 1月31日(土)

①午後2時00分～午後2時20分 ②午後2時30分～午後2時50分

対象者: 学習資料展観覧者

講師: 小学生学芸員 5名

参加人数: ①22人 ②25人

3 学習支援

(1) 講演会

■館長講演会(会場:講堂)

演 題 「古墳時代の馬」
対 象 者 一般
開催月日 平成26年 9 月 7 日(日)
内 容 古墳から出土した馬具やそれらを身に着けた馬形埴輪の表現、更に、馬の飼育や埋葬例について紹介し、多角的な視点から古墳時代における馬の実態に迫った。
講 師 望月 幹夫(当館館長)
参加人数 77人

■歴史を語る(会場:講堂)

第1回 演 題 「テキヤ稼業のフォークロア」
対 象 者 一般
開催月日 平成26年 5 月 18 日(日)
内 容 露天商であるテキヤさんのしきたりなど、その稼業の実態について、東京都墨田区、江東区の調査や松戸市における常盤平のさくらまつりなどの調査をもとに講演した。
講 師 厚 香苗氏(慶応義塾大学講師・立教大学講師)
参加人数 54人

第2回 演 題 「発見！甲(よろい)を着た古墳人」
対 象 者 一般
開催月日 平成26年 6 月 15 日(日)
内 容 群馬県金井東裏遺跡で発見され話題となった「甲を着た古墳人」について、最新情報やスライド写真を交えて紹介するとともに、その歴史的な意義や背景について講演を行った。
講 師 右島 和夫氏(専修大学大学院講師・群馬県文化財保護専門委員)
参加人数 62人

第3回 演 題 「関東平野災害史」
対 象 者 一般
開催月日 平成26年 7 月 13 日(日)
内 容 関東地域の地形環境形成に関わる基礎知識を丁寧に説いたのち、気候に起因する災害から洪水・噴火・地震にいたる多様な歴史を詳説した。最後にそれらからの教訓をどのように未来に活かすかを示唆した。
講 師 橋本 直子氏(葛飾区郷土と天文の博物館学芸員)
参加人数 52人

■連続講座「学芸員講演会」(博物館友の会共催)(会場:講堂)

各学芸員が専門分野について講演した。

学芸員講演会

| 開催月日 | タイトル | 講師 | 参加者(うち友の会会員) |
|--------------------|------------------------|------|--------------|
| ①平成26年 4 月 26 日(土) | 『農村松戸の民俗』から学ぶこと | 青木俊也 | 29人(19人) |
| ② 7 月 26 日(土) | 縄文時代の生業－縄文人は何を食べていたのか－ | 大森隆志 | 38人(22人) |
| ③ 9 月 27 日(土) | 生まれ変わる中世の過去帳 | 中山文人 | 54人(36人) |

| | | | | |
|---|---------------|-----------------------|------|----------|
| ④ | 11月16日(日) | みんなプラスチック！企画展の見どころガイド | 山田尚彦 | 18人(10人) |
| ⑥ | 平成27年2月14日(土) | 幕末維新の松戸 | 柏木一朗 | 87人(51人) |
| ⑦ | 3月14日(土) | 海から見た古墳時代の房総 | 小林孝秀 | 47人(33人) |

※「学芸員講演会⑤」は、担当職員退職のため、中止した。

■社会教育施設等への講師派遣

| 実施年月日 | 講演会内容 | 主催者 | 派遣講師 | 会場 | 参加者 |
|-------------------|------------------------------------|-------------------------|------|---------------|------|
| 平成26年 6月28日(土) | 「考古学とは何か？ －松戸市内の縄文時代の 遺跡から－」 | 専修大学松戸中学校 (社会科講演会) | 小林孝秀 | 専修大学松戸 中学校 | 199人 |
| 平成27年 2月13日(金) | 「松戸の歴史 －幕末から昭和まで－」 | 松戸市教育委員会 生涯学習推進課 | 柏木一朗 | 松戸市民会館 | 89人 |
| 平成27年 2月18日(水) | 「松戸の中世の歴史を学ぶ －戦国時代－」 | 萬青会・松戸市教育委 員会生涯学習推進課 | 中山文人 | 文化ホール | 36人 |

(2) 講座

■古文書を読む(近世入門編)(会場:実習室)

対象者 一般
 開催月日 平成27年1月24日(土)～3月21日(土)の隔週土曜日(全5回)
 内容 古文書解読の初心者を対象に、松戸地域に関わる古文書をテキストに使用して、文字の読み方や時代背景の講義を行い、古文書に親しみながら松戸の近世史を理解してもらうことを目標とした。
 講師 鈴木 雅晴氏(駒澤大学講師)
 参加人数 延べ141人

■古文書を読む(近世中級編Ⅰ)(会場:実習室)

対象者 一般
 開催月日 平成26年6月8日(日)～7月13日(日)の各日曜日(全5回)
 内容 経験者を対象に古文書を読解し、歴史や文化を学ぶ講座。
 講師 中野 達哉氏(駒澤大学教授)
 参加人数 延べ136人

■古文書を読む(近世中級編Ⅱ)(会場:実習室)

対象者 一般
 開催月日 平成27年1月25日(日)～3月22日(日)の各日曜日(全5回)
 内容 経験者を対象に古文書を読解し、歴史や文化を学ぶ講座。
 講師 出口 宏幸氏(駒澤大学講師)
 参加人数 延べ142人

■古文書を読む(中世史料を読む)(会場:女性センター ゆうまつど)

対象者 一般
 開催月日 平成26年9月4日(木)～11月13日(木)の隔週木曜日(全6回)
 内容 鎌倉時代の歴史書「吾妻鏡」写真版の解読を通じて、直に歴史に触れる講座。受講者が順番に発表する形式で、養和元年(1181)7月3日から9月28日までを解読し、検討を加えた。

講 師 中山 文人(当館学芸員)
参加人数 延べ143人

■博物館の民俗学Ⅰ(会場:実習室)

対 象 者 一般
開催月日 平成27年 3月1日(日)・3月14日(土) 3月29日(日) (全3回)
内 容 地域の博物館である松戸市立博物館における民俗資料の調査、収集や展示などを通して、博物館民俗学の姿やその役割について考えた。
講 師 青木 俊也(当館学芸員)
参加人数 延べ51人

■松戸市パートナー講座(講座名:松戸の歴史を学ぼう)

| 実施年月日 | 講座内容 | 主催者 | 派遣講師 | 参加人数 |
|----------------|----------|-----------|------|------|
| 平成26年 9月24日(水) | 三匹獅子舞を学ぶ | 若草会(市民有志) | 山田尚彦 | 15名 |

(3) 体験学習

■体験教室「小学生学芸員－米づくり・展示づくり－」(博物館友の会共催)

(会場:21世紀の森と広場の水田・実習室等)

対 象 者 小学校4年生～6年生
開催月日 ①平成26年 5月17日(土)田植え
②7月5日(土)田の草取り・勉強会
③8月2日(土)案山子づくり
④9月20日(土)稲刈り
⑤10月4日(土)脱穀
⑥11月22日(土)竈でご飯を炊く・展示をつくる(1)
⑦12月6日(土)展示をつくる(2)
⑧12月7日(日)展示をつくる(3※予備日)
⑨平成27年 1月10日(土)展示をつくる(4)
⑩1月31日(土)小学生学芸員展示解説会
内 容 21世紀の森と広場内の水田で、田起こし・代かきから田植え、田の草取り、案山子づくり、刈り取り、脱穀までの一連の米づくりにおける作業を体験し、竈でご飯を炊き試食した。さらにその作業を示したパネルをつくり、学習資料展「昔の暮らし探検」のなかで小学生学芸員コーナーとして展示した。なお、この体験教室には博物館友の会有志の協力を受けた。
講 師 青木 俊也(当館学芸員)・中山 文人(当館学芸員)
博物館友の会有志
参加人数 延べ40人(①5人②4人③4人④5人⑤4人⑥4人⑦5人⑧0人⑨4人⑩5人)

■こども体験教室「勾玉をつくろう」(会場:実習室)

※8月9日実施分は、応募者多数のため1回追加した(第5回)。

第1回 対 象 者 小学生
開催月日 平成26年 5月3日(土)10時～11時
講 師 大森 隆志(当館学芸員)・小林 孝秀(当館学芸員)
参加人数 15人(定員15人)
第2回 対 象 者 小学生
開催月日 平成26年 5月3日(土)13時30分～14時30分

- 講 師 大森 隆志(当館学芸員)・小林 孝秀(当館学芸員)
 参加人数 15人(定員15人)
 第3回 対 象 者 小学生
 開催月日 平成26年 8 月 9 日(土)10時～11時
 講 師 大森 隆志(当館学芸員)・小林 孝秀(当館学芸員)
 参加人数 16人(定員15人)
 第4回 対 象 者 小学生
 開催月日 平成26年 8 月 9 日(土)11時00分～12時00分
 講 師 大森 隆志(当館学芸員)・小林 孝秀(当館学芸員)
 参加人数 7人(定員15人)
 第5回 対 象 者 小学生
 開催月日 平成26年 8 月 9 日(土)13時30分～14時30分
 講 師 大森 隆志(当館学芸員)・小林 孝秀(当館学芸員)
 参加人数 15人(定員15人)
 内 容 軟らかい石をみがいて勾玉づくりを体験してもらった。

■こども体験教室「土鈴をつくろう」(会場:実習室)

- 第1回 対 象 者 小学生
 開催月日 平成26年 8 月 2 日(土)10時～11時
 講 師 大森 隆志(当館学芸員)
 参加人数 13人(定員15人)
 第2回 対 象 者 小学生
 開催月日 平成26年 8 月 2 日(土)13時30分～14時30分
 講 師 大森 隆志(当館学芸員)
 参加人数 14人(定員15人)
 内 容 縄文時代の土鈴作りをとおして、当時の生活技術の一端を知ってもらった。

■こども体験教室「郷土玩具をつくろう」(博物館友の会共催)(会場:実習室)

- 第1回 対 象 者 小学生
 開催月日 平成26年 8 月23日(土)10時～12時
 講 師 山田 尚彦(当館学芸員)
 博物館友の会有志
 参加人数 15人(定員15人)(ほかに保護者11名)
 第2回 対 象 者 小学生
 開催月日 平成26年 8 月30日(土)10時～12時
 講 師 山田 尚彦(当館学芸員)
 博物館友の会有志
 参加人数 15人(定員15人)(ほかに保護者9名)
 内 容 江戸時代からある郷土玩具「パタパタ」を作って遊ぶ。作品は持ち帰ることができる。

■体験教室「自分でつくる糸と布」(博物館友の会共催)(会場:実習室)

- 対 象 者 一般
 開催月日 ①平成27年 1 月14日(水)糸紡ぎ
 ② 1 月16日(金)機織り
 講 師 青木 俊也(当館学芸員)
 はたくさの会会員(博物館友の会サークル)
 参加人数 延べ16人(①8人②8人)
 内 容 綿から糸車を使って糸を紡ぎ、高機で織った。

■体験教室「裂き織りをしてみませんか」(博物館友の会共催)(会場:実習室)

※各日、午前に3回、午後に2回、合わせて5回ずつ行った。

(1)平成27年2月10日(火)(第1回～第5回)

(2)2月11日(水・祝)(第6回～第10回)

(3)2月12日(木)(第11回～第15回)

対象者 一般

講師 青木 俊也(当館学芸員)
はたくさの会会員(博物館友の会サークル)

参加人数 延べ30人(各回定員2人)

内容 擦り切れたりして使えなくなった布を裂いて新しい布に再生する先人の知恵を体験した。

■昔のくらし体験教室「自分でつくる糸と布」(博物館友の会共催)(会場:実習室)

対象者 4年生以上の小学生

開催月日 ①平成26年7月23日(水)糸紡ぎ

②7月25日(金)糸染め下処理

③7月26日(土)糸染め

④7月29日(火)機織り

⑤7月30日(水)製作(作品作り)

講師 青木 俊也(当館学芸員)
はたくさの会(博物館友の会サークル)

参加人数 延べ38人

内容 綿から糸車を使って糸を紡ぎ、その糸を草木染めして、高機で織った。そして、織り上げた布でポシェットなどの作品を製作した。

■昔のくらし体験教室「風呂敷を使ってみよう」(博物館友の会共催)

(会場:企画展示室)

第1回～第11回

対象者 学習資料展「昔のくらし探検」観覧者

開催月日 ①平成27年1月17日(土)②24日(土)③31日(土)④2月7日(土)⑤14日(土)
⑥21日(土)⑦28日(土)⑧3月7日(土)⑨14日(土)⑩21日(土・祝)⑪28日(土)

講師 博物館友の会有志

参加人数 延べ315人(①33人②37人③43人④29人⑤26人
⑥44人⑦22人⑧0人⑨13人⑩19人⑪49人)

内容 四角い物、丸い物、瓶を風呂敷で包んで、昔のくらしの一端を体験した。

■昔のくらし体験教室「天秤棒で桶を担いでみよう」(博物館友の会共催)

(会場:企画展示室)

第1回～第11回

対象者 学習資料展「昔のくらし探検」観覧者

開催月日 ①平成27年1月17日(土)②24日(土)③31日(土)④2月7日(土)⑤14日(土)
⑥21日(土)⑦28日(土)⑧3月7日(土)⑨14日(土)⑩21日(土・祝)⑪28日(土)

講師 博物館友の会有志

参加人数 延べ285人(①28人②53人③31人④26人⑤24人
⑥43人⑦22人⑧0人⑨13人⑩12人⑪33人)

内容 天秤棒で桶を担いで、昔のくらしの一端を体験した。

■昔のくらし体験教室「紙芝居と昔の遊びを楽しむ日」(博物館友の会共催)

(会場:縄文の森・企画展示室)

| | |
|------|---|
| 対象者 | 子どもと一般 |
| 開催月日 | 平成27年3月22日(日) |
| 演者 | 紙芝居 峯岸 照恭氏(大江戸ヤッサン一座てるさん) 昔の遊び 友の会有志 |
| 参加人数 | 283人(紙芝居111人、昔の遊び172人) |
| 内容 | 紙芝居とメンコ、コマなどの遊びを行って、「昔のくらし」における子どもの世界を楽しんだ。 |

(4) ミュージアムシアター・プレイルーム

■ミュージアムシアター

公共上映の権利の有する映像ソフトを月替わりで毎日、講堂において定時上映した。ただし講演会等の開催時には、上映を中止した。

上映時間 火～金曜日 午後1時15分・3時15分
土・日・祝日 午前11時・午後1時15分・3時15分

※6月24日～6月29日は燻蒸に伴う休館のため、上映していない。

| 上映月 | 映像タイトル | 上映日数 | 観覧者数 | 1日平均 |
|------------------------------|-------------------------------|------|--------|------|
| 平成26年4月 | 大いなる商都・民の力－大阪の近代化遺産－ | 25日 | 345人 | 13人 |
| 5月 | 司馬遼太郎と城を歩く5－岡崎城・岐阜城・島原城・松前城－ | 26日 | 564人 | 21人 |
| 6月 | 木更津ばやし(千葉県指定無形民俗文化財シリーズ) | 19日 | 144人 | 7人 |
| 7月 | 森浩一が語る日本の古代 第2巻 旧石器時代・縄文時代 | 27日 | 272人 | 10人 |
| 8月 | 敵を知らず己を知らず－ガダルカナル－ | 27日 | 352人 | 13人 |
| 9月 | 海をめぐる先人の軌跡－瀬戸内の近代化遺産－ | 24日 | 340人 | 14人 |
| 10月 | 猫の散歩 昭和30年代の日本・家族の生活(都会のくらし編) | 27日 | 605人 | 22人 |
| 11月 | 浅草 酉の市 映像人類学シリーズ(都市の民俗) | 26日 | 989人 | 38人 |
| 12月 | うま味のふるさと『魚醤』－アジアが共有する食文化－ | 22日 | 212人 | 9人 |
| 平成27年1月 | 阿波の藍 日本の染めと織2 | 22日 | 238人 | 10人 |
| 2月 | 山の子供の歳時記－秩父・子供組の記録－ | 23日 | 250人 | 10人 |
| 3月 | 大自然の贈り物・五大湖 | 25日 | 349人 | 13人 |
| 平成26年4月1日～平成27年3月31日の合計値・平均値 | | 293日 | 4,660人 | 15人 |

■プレイルーム

年齢を問わず、いつでも来館者が楽しめる場所として無料で開放している。体験プログラムとして、①やってみようアンギン編み②つくってみようコースター③着てみようアンギン編みの服④つかってみよう糸車の4種類を実施した。

平成26年度利用者総数 8,883人

(5) 館内公開

| | |
|------|---|
| 対象者 | 一般 |
| 開催月日 | ①平成26年4月27日(日)・②8月24日(日)10:00～11:00 |
| 内容 | 博物館の多様な活動を理解していただくため、通常は非公開のバックヤード(車庫、荷解梱包室、燻蒸室、学芸員室、スタジオ、機械室、収蔵庫)を紹介・解説した。 |
| 講師 | ①柏木 一郎(当館学芸員)・②大森 隆志(当館学芸員) |
| 参加人数 | ①4名 ②12名 |

(6) ガイドツアー(常設展示解説)

「人類の登場」から「都市へのあゆみ」まで2名の展示解説員によるリレー方式の解説会を毎日午前10時と午後2時から行った(解説時間約30分間)。

なお、団体観覧者においては適宜開催し、平成26年度は45回行い313人が参加した。

(7) 情報提供

■ 閲覧コーナー

博物館利用者の学習支援のため、当館の購入図書及び関係諸機関との交換図書の閲覧サービスを行っている。蔵書の一部は開架で提供している。

・ 蔵書数 (平成27年3月31日現在)

開架図書冊数 1,126冊

閉架図書冊数 35,730冊

・ 閉架図書の利用状況 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

利用人数: 49人

利用冊数: 86冊

・ 視聴覚資料数 (平成27年3月31日現在)

ビデオテープ 408巻

C D 84枚

D V D 47枚

■ 刊行物

平成26年度の刊行物はつぎの通りである。

・ 松戸市立博物館年報 第21号

A 4判62頁(本文62頁) 500部 平成26年8月31日

・ 企画展 Plastic? / Plastic! 高度経済成長とプラスチック

A 4判136頁(本文135頁) 2,000部 平成26年10月11日

・ 松戸市史 上巻(改訂版) 原始・古代・中世

A 4判1009頁 1,100部 平成27年2月28日

・ 松戸市立博物館紀要 第22号

A 4判66頁(本文57頁) 800部 平成27年3月31日

■ ミュージアムショップ

受付横にミュージアムショップを開設し、刊行物とミュージアムグッズを販売している。

| ミュージアムグッズ | | | | |
|------------------------|------|--------|-------------------------|------------|
| はがき | 10種類 | 各80円 | クリアホルダー | 3枚セット 100円 |
| テレフォンカード | 4種類 | 各700円 | ミニクリアホルダー(景清・阿沙丸・土偶) | 各200円 |
| 埴輪ぬいぐるみキーホルダー(馬・人) | | 各350円 | | 3枚セット 500円 |
| 土鈴セット | | 200円 | 一筆箋(シルクロード・朱印状) | 各300円 |
| メモ帳 | | 100円 | 縄文土器レプリカ 深鉢形土器3種類 | 9,000円 |
| 虚無僧ストラップ(青・赤・緑) | | 各750円 | | ～10,000円 |
| 虚無僧錦絵・絵はがきセット | | 350円 | クリアホルダー(コシッキー1体・3体) | 各150円 |
| 図 録 | | | | |
| 改訂版 常設展示図録(平成16年度) | | 1,500円 | 企画展 中世の東葛飾 | 1,200円 |
| 開設記念展 松戸写真館 | | 完売 | －いのり・くらし・まつりごと－(平成13年度) | |
| －カメラがとらえた松戸の人々－(平成5年度) | | | 企画展 弥生人の脳発見! | 完売 |
| 特別展 縄文土器の世界(平成5年度) | | 1,000円 | －とっとり青谷上寺地遺跡展－(平成14年度) | |
| 企画展 救いの民俗 | | 完売 | 企画展 はにわの十字路 | 1,000円 |
| －地獄極楽冥土の旅－(平成6年度) | | | －古代東国の交流と地域性－(平成14年度) | |

| | | | |
|--|--------|---|--------|
| 特別展 馬と牧 -かつて松戸は牧場だった-(平成6年度) | 完売 | 特別展 川の道 江戸川(平成15年度) | 1,000円 |
| 企画展 稲と魚 -水田をめぐる漁・猟・採集-(平成7年度) | 900円 | 企画展 昔のくらし探検<松戸版>(平成16年度) | 500円 |
| 特別展 古墳時代の飾り馬 -馬利用のはじまりをさぐる-(平成7年度) | 完売 | 企画展 ペルシャ文明の曙 -文明の基層を探る-(平成17年度) | 1,000円 |
| 企画展 小金城主高城氏 (平成8年度(平成13年度再版)) | 1,000円 | 企画展 戦国の城をさぐる -松戸市根本内歴史公園開園記念-(平成18年度) | 1,000円 |
| 特別展 シルクロードとガンダーラ(平成8年度) | 1,500円 | 企画展 大名の旅 -本陣と街道-(平成19年度) | 1,000円 |
| 特別展 福神の世界(平成9年度) | 完売 | 特別展 縄文時代の東・西(平成20年度) | 1,000円 |
| 特別展 ネアンデルタール人の復活(平成10年度) | 1,000円 | 企画展 人生儀礼の世界(平成21年度) | 1,000円 |
| 企画展 水戸道中 -宿場と旅人-(平成10年度) | 完売 | 企画展 湯浅喜代治 考古コレクション -夢を追った70年-(平成22年度) | 1,000円 |
| 特別展 貝塚を考える(平成10年度) | 1,200円 | 企画展 東日本の古墳と渡来文化 -海を越える人とモノ-(平成24年度) | 1,000円 |
| 企画展 戦後松戸の生活革新 -新しい暮らし方へのあこがれ-(平成12年度) | 完売 | 特別展 松戸の発掘60年史 -市内の遺跡を再検討-(平成25年度) | 1,000円 |
| | | 企画展 Plastic?/Plastic! -高度経済成長とプラスチック-(平成26年度) | 1,000円 |
| 紀 | | 要 | |
| 松戸市立博物館紀要 第1号 | 1,000円 | 松戸市立博物館紀要 第12号 | 500円 |
| 松戸市立博物館紀要 第2号 | 1,000円 | 松戸市立博物館紀要 第13号 | 400円 |
| 松戸市立博物館紀要 第3号 | 1,000円 | 松戸市立博物館紀要 第14号 | 500円 |
| 松戸市立博物館紀要 第4号 | 700円 | 松戸市立博物館紀要 第15号 | 500円 |
| 松戸市立博物館紀要 第5号 | 1,000円 | 松戸市立博物館紀要 第16号 | 600円 |
| 松戸市立博物館紀要 第6号 | 1,000円 | 松戸市立博物館紀要 第17号 | 500円 |
| 松戸市立博物館紀要 第7号 | 1,000円 | 松戸市立博物館紀要 第18号 | 500円 |
| 松戸市立博物館紀要 第8号 | 1,000円 | 松戸市立博物館紀要 第19号 | 400円 |
| 松戸市立博物館紀要 第9号 | 1,000円 | 松戸市立博物館紀要 第20号 | 500円 |
| 松戸市立博物館紀要 第10号 | 1,000円 | 松戸市立博物館紀要 第21号 | 600円 |
| 松戸市立博物館紀要 第11号 | 500円 | 松戸市立博物館紀要 第22号 | 500円 |
| 資料集・報告書 | | | |
| 松戸市立博物館歴史資料集1 東漸寺所蔵資料目録 | 700円 | 松戸市立博物館歴史資料集2 青木源内家所蔵資料目録追加 | 700円 |
| 松戸市立博物館報告書1 松戸の三匹獅子舞(VTR含む) | 5,400円 | 松戸市立博物館報告書4 松戸旧宿場町建築物調査報告書 | 2,100円 |
| 松戸市立博物館報告書2 縄文時代以降の松戸の海と森の復元 | 1,200円 | 松戸市立博物館映像記録VTR 送り大師 東葛飾印旛大師講の人々 | 完売 |
| 松戸市立博物館報告書3 松戸市民家調査報告書 | 完売 | 松戸市立博物館報告書5 農村松戸の民俗-1960年代調査の記録- | 800円 |
| 松戸市史 | | | |
| 松戸市史 上巻 | 完売 | 松戸市古文書目録(三)「本土寺文書他」 | 2,000円 |
| 松戸市史 上巻(改訂版)「原始・古代・中世」 | 3,000円 | 松戸市古文書目録(四)「秋谷家文書」 | 2,500円 |
| 松戸市史 中巻「近世」 | 5,500円 | 松戸市史考古資料集1 大谷口遺跡の土師器と須恵器 | 300円 |
| 松戸市史 下巻(一)「明治」 | 4,000円 | 松戸市史考古資料集2 千駄堀寒風台遺跡出土遺物を中心とする 考古資料 | 300円 |
| 松戸市史 下巻(二)「大正・昭和」 | 3,900円 | 松戸市史考古資料集3 関場遺跡第2地点出土旧石器資料報告 寒風台遺跡出土石器再整理報告 | 300円 |
| 松戸市史史料編(一)「大熊家文書」 | 2,800円 | 松戸市史考古資料集4 上本郷遺跡出土の縄文時代後期から晩期を 中心とする考古資料 | 400円 |
| 松戸市史史料編(二)「近世諸家文書」 | 完売 | | |
| 松戸市史史料編(三)「萬満寺史料」 | 3,500円 | | |
| 松戸市史史料編(四)「本土寺史料」 | 5,500円 | | |
| 松戸市史史料編(五)上「秋谷家文書」 | 8,050円 | | |
| 松戸市史史料編(五)下「秋谷家文書」 | 7,500円 | | |
| 松戸市史史料編(六)「東漸寺史料」 | 5,000円 | | |
| 松戸市古文書目録(一)「諸家文書」 | 1,100円 | | |
| 松戸市古文書目録(二)「諸家文書」 | 1,500円 | | |

(8) 博物館実習

募集要項を「広報まつど」及び当館ホームページ(年報奥付にアドレスを記載)に掲載して募集を行なったところ7名の応募があり、書類審査の結果7名全員を受け入れることにした。実習生の氏名・所属及び実習内容は以下のとおりである。

平成26年度博物館実習生

| No. | 班別 | 大学名 | 氏名 | 学部学科 専攻分野 |
|-----|-----|----------|--------|----------------------|
| 1 | 第1班 | 学習院女子大学 | 浅見 未来 | 国際文化交流学部日本文化学科芸術美学専攻 |
| 2 | | 大正大学 | 小川 享平 | 文学部歴史学科日本史コース |
| 3 | | 駒澤大学 | 小泉 香代子 | 文学部歴史学科考古学専攻 |
| 4 | | 日本大学 | 清水 匠 | 文理学部国文学科近世文学専攻 |
| 5 | 第2班 | 群馬県立女子大学 | 阿部 由美香 | 文学部総合教養学科 |
| 6 | | 学習院大学 | 井上 知明 | 文学部史学科日本近世史専攻 |
| 7 | | 大正大学 | 野口 敏生 | 文学部歴史学科文化財コース |

(1) 合同実習

| 月日 | 曜日 | 午前 | 午後 |
|-------|----|-------------------|-----------|
| 7月27日 | 日 | 実習内容説明、館内バックヤード見学 | 展示見学、質疑応答 |

(2) 班別実習

1班 7月31日(木)～8月6日(水)

| 月日 | 曜日 | 午前 | 午後 |
|-------|----|--------------------|--------------------|
| 7月31日 | 木 | 史料(古文書)の調べ方 | 流山市立博物館見学 |
| 8月1日 | 金 | こども体験教室「土鈴をつくろう」準備 | こども体験教室「土鈴をつくろう」準備 |
| 8月2日 | 土 | こども体験教室「土鈴をつくろう」補助 | こども体験教室「土鈴をつくろう」補助 |
| 8月3日 | 日 | ワークシートの説明・作成 | ワークシートの作成 |
| 8月4日 | 月 | 休館日 | 休館日 |
| 8月5日 | 火 | ワークシートの講評 | 来館者空間の自由研究 |
| 8月6日 | 水 | 来館者空間に関する研究発表 | まとめ・レポート執筆 |

2班 8月7日(木)～8月13日(水)

| 月日 | 曜日 | 午前 | 午後 |
|-------|----|--------------------|--------------------|
| 8月7日 | 木 | 史料(古文書)の調べ方 | 流山市立博物館見学 |
| 8月8日 | 金 | こども体験教室「勾玉をつくろう」準備 | こども体験教室「勾玉をつくろう」準備 |
| 8月9日 | 土 | こども体験教室「勾玉をつくろう」補助 | こども体験教室「勾玉をつくろう」補助 |
| 8月10日 | 日 | ワークシートの説明・作成 | ワークシートの作成 |
| 8月11日 | 月 | 休館日 | 休館日 |
| 8月12日 | 火 | ワークシートの講評 | 来館者空間の自由研究 |
| 8月13日 | 水 | 来館者空間に関する研究発表 | まとめ・レポート執筆 |

(9) 教員・生徒の職場勤労体験の受け入れ

学校から個別に依頼を受けて、博物館の活用等を目的とした小学校教員対象の体験研修と中学・高等学校生徒の勤労観・社会観を育成するための職場体験学習を行った。

〔教員〕

＜3年経験者研修＞

平成26年11月21日(金) 原田彩香・斉藤由佳(市立高木第二小学校教諭)

〔高校生〕

＜インターンシップ＞

平成26年7月23日(水) 加藤昌駿(県立小金高等学校1年)

〔中学生〕

＜職場体験学習＞

平成26年11月26日(水) 北川大翔・長嶋寛也(市立小金南中学校2年)

平成27年1月14日(水) 竹内瑠偉・平賀寛尚(市立第二中学校2年)

平成27年1月22日(木) 村相生宝・島田優奈(市立牧野原中学校2年)

4 調査・研究

(1) 松戸市古文書調査(委託)

[概要]

博物館における展示の基礎資料を得るため、松戸市古文書調査団を組織し、平成2年度より継続して市内旧家に保存されてきた古文書を調査している。

今年度は前年度に引き続き、松戸市秋山(旧秋山村)の渡辺知家文書を調査し、609点分の仮目録を作成した。

[組織]

団 長:所理喜夫(駒澤大学名誉教授)
幹 事:中野達哉(駒澤大学教授)・出口宏幸(駒澤大学講師)
ほか調査員・調査補助員

(2) 研究員の活動

中野達哉(駒澤大学文学部教授)

研究テーマ「江戸近郊における旗本知行所支配の研究」

旧大谷口村名主大熊家文書(館蔵資料)を素材に、江戸近郊に位置した松戸市域の旗本知行所(農村)の構造的特質を解明することを目的とする。特に、関東地方に分散する旗本知行所の中で、江戸旗本屋敷から一番近い江戸近郊農村が領主(旗本)と全知行所農民の中間に立たされた特質・役割等を分析・考察した。

村井良子(プランニング・ラボ)

研究テーマ「観覧者調査による展示研究」

松戸市立博物館における常設展示室及び学習資料展「昔のくらし探検」に対する観覧者調査計画を作成するとともに、それらの計画をもとに常設展示リニューアルの準備プラン案を考察した。

岩瀬 彬(首都大学東京助教)

研究テーマ「縄文時代における埋納された磨製石斧の使用痕分析」

発見事例の少ない、土器に埋納された磨製石斧の使用痕分析を松戸市河原塚遺跡出土の磨製石斧を用いておこない、石斧が埋納されるに至るプロセスの一端を解明した。研究成果は、松戸市立博物館紀要第22号に発表した。

(3) 学芸員の活動

小高 昭一

専門分野:日本近世史

研究テーマ:「近世村落成立史の研究」「水戸道中・金町松戸関所の研究」

[年間活動]

・館蔵資料展「錦絵にみる富士山」担当(平成26年4月26日～6月8日)

[所属学会]

日本歴史学協会、地方史研究協議会、日本史研究会、関東近世史研究会、房総文化懇話会

山田 尚彦

専攻分野:日本民俗学・文化人類学

研究テーマ:「地域社会における民俗芸能の継承と葛藤に関する研究」

「近代知識の大衆化に関する歴史社会学的研究」

[年間活動]

- ・企画展「Plastic? / Plastic! 高度経済成長とプラスチック」担当(平成26年10月11日～11月30日)
- ・講演会講師 学芸員講演会④「みんなプラスチック! 企画展の見どころガイド」(平成26年11月16日)
- ・こども体験教室講師「郷土玩具をつくろう」(2回・平成26年8月23日、8月30日)

[外部機関等協力活動]

- ・松戸市パートナー講座「三匹獅子舞を学ぶ」講師(平成26年9月24日)
- ・千葉大学非常勤講師「博物館資料論A」(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

[執筆]

- ・『Plastic? / Plastic! 高度経済成長とプラスチック』松戸市立博物館(平成26年10月11日)

[所属学会]

日本文化人類学会、日本民具学会、相模民俗学会、地方史研究協議会、文化資源学会、日本生活学会、日本風俗史学会、日本家政学会、日本写真学会、メディア史研究会、情報知識学会、文化財保存修復学会、American Anthropology Association

中山 文人 専門分野: 日本中世史
研究テーマ「関東中世史の研究」

[年間活動]

- ・講演会講師 学芸員講演会③「生まれ変わる中世の過去帳」(平成26年9月27日)
- ・講座講師「中世史料を読む」(6回・平成26年9月4日～11月13日)
- ・昔のくらし体験教室講師「米づくりと展示づくり－小学生学芸員になろう－」(10回・平成26年5月17日～平成27年1月31日)

[外部機関等協力活動]

- ・「松戸の中世の歴史を学ぶ－戦国時代－」(平成27年2月18日／萬青会・松戸市教育委員会生涯学習推進課「松戸を終の棲家に(ファイナルパート)－ふるさと松戸を再点検－」の一環)

[執筆]

- ・(分担執筆)『松戸市史 上巻(改訂版)原始・古代・中世』松戸市(平成27年2月28日)
- ・「本土寺過去帳天正本の紙背記事」『松戸市立博物館紀要』22号 松戸市立博物館(平成27年3月31日)
- ・『柏市史(古代・中世 文献史料)』柏市史編さん委員会(平成27年3月31日)
- ・「博物館をネタにした学習についての雑感」『歴史学と博物館のあり方を考える会創立20周年記念誌 現場から2』歴史学と博物館のあり方を考える会(平成26年)

[所属学会]

歴史学研究会 日本史研究会 地方史研究協議会

青木 俊也 専門分野: 民俗学
研究テーマ「戦後生活史展示の研究」「墓葬習俗の研究」

[年間活動]

- ・学習資料展「昔のくらし探検」担当(平成27年1月14日～3月29日)
- ・講演会講師 学芸員講演会①「『農村松戸の民俗から学ぶこと』」(平成26年4月26日)
- ・講座講師「博物館の民俗学」I(3回・平成27年3月1日～3月29日)
- ・昔のくらし体験教室講師「自分でつくる糸と布」(5回・平成26年7月23日～7月30日)
- ・昔のくらし体験教室講師「米づくりと展示づくり－小学生学芸員になろう－」(10回・平成26年5月17日～平成27年1月31日)
- ・体験教室講師「自分でつくる糸と布」(2回・平成27年1月14日・1月16日)
- ・体験教室講師「裂き織りをしてみませんか」(15回・平成27年2月10日～2月12日)

[外部機関等協力活動]

- ・立教大学兼任講師 学校・社会教育講座「民俗学」1・2(平成26年4月1日～平成27年3月31日)
- ・神奈川大学大学院歴史民俗資料学専攻非常勤講師「博物館民俗資料学特論」「博物館歴史資料学特論」(平成26年9月1日～平成27年3月31日)

[執筆]

(共著)『知って役立つ民俗学－現代社会への40の扉－』(担当執筆)「昔は土葬が普通だったというのは本当か?－土葬から火葬へ」福田アジオ編 ミネルヴァ書房 平成27年3月31日

[所属学会]

日本民俗学会 日本民具学会 地方史研究協議会 日本展示学会

大森 隆志 専門分野:考古学

研究テーマ:「中世地下式坑の考古学的研究」

[年間活動]

- ・館蔵資料展「重要文化財・幸田貝塚出土資料展」担当(平成26年12月13日～12月25日)
- ・講演会講師 学芸員講演会②「縄文時代の生業－縄文人は何を食べていたのか－」(平成26年7月26日)
- ・こども体験教室講師「勾玉をつくろう」(4回、平成26年5月3日・8月9日)
- ・こども体験教室講師「土鈴をつくろう」(2回、8月2日)

[執筆]

- ・(共著)「縄文時代における土器内蔵の磨製石斧－松戸市河原塚遺跡例の検討－」『松戸市立博物館紀要』第22号(平成27年3月31日)
- ・(分担執筆)「松戸市史 上巻(改訂版) 原始・古代・中世」松戸市(平成27年2月28日)

[所属学会]

日本考古学協会・日本考古学会・考古学研究会・縄文時代文化研究会・山梨県考古学協会・文化経済学会<日本>・日本アートマネジメント学会

柏木 一郎 専門分野:日本近代史

研究テーマ「近代日本政治外交史・近代日本軍事史の研究」

[年間活動]

- ・講演会講師 学芸員講演会⑥ 「幕末維新の松戸」(平成27年2月14日)

[外部機関等協力活動]

- ・「松戸の歴史－幕末から昭和まで－」(平成27年2月13日／松戸市教育委員会生涯学習推進課)
- ・法政大学通信教育部兼任講師「日本近代史」(平成26年4月1日～7月31日)
- ・法政大学キャリアデザイン学部兼任講師「教職日本史」(平成26年4月1日～27年3月31日)

[所属学会]

歴史学会、明治維新史学会、東アジア近代史学会、日本台湾学会、洋学史学会、法政大学史学会

小林 孝秀 専門分野:日本考古学・東アジア考古学

研究テーマ:「古墳時代東国社会の研究」「古代東アジア交流史の研究」

[年間活動]

- ・館蔵資料展「縄文人の祈りとメッセージ」担当(平成26年7月19日～9月15日)
- ・講演会講師学芸員講演会⑦ 「海から見た古墳時代の房総」(平成27年3月14日)
- ・こども体験教室講師「勾玉をつくろう」(4回、平成26年5月3日・8月9日)

[外部機関等協力活動]

- ・講演会講師「考古学とは何か?－松戸市内の縄文時代の遺跡から－」(専修大学松戸中学校社会科講演会、会場:専修大学松戸中学校第2体育館、平成26年6月28日)
- ・「房総の古墳編年－下総を中心として－」(第20回東北・関東前方後円墳研究会大会「地域編年から考える－部分から全体へ」)口頭発表および討論、会場:早稲田大学小野梓記念講堂、平成27年2月14・15日)
- ・市川市史編さん委員会調査員

[執筆]

- ・『横穴式石室と東国社会の原像』雄山閣(平成26年5月25日)
- ・「房総の古墳編年－下総を中心として－」第20回東北・関東前方後円墳研究会大会『地域編年から考える－部分から全体

へ-』発表要旨資料(東北・関東前方後円墳研究会、平成27年2月14日)

・(分担執筆)『松戸市史 上巻(改訂版)原始・古代・中世』松戸市(平成27年2月28日)

・(共著)「千葉県松戸市小金1号墳出土埴輪の再検討」『松戸市立博物館紀要』第22号 松戸市立博物館(平成27年3月31日)

・「千葉県」『日本考古学年報』65(2012年度)日本考古学協会(平成26年5月15日)

・「博物館展示のいま③ 地域の拠点・開かれた博物館をめざして」『歴博』No.186 国立歴史民俗博物館(平成26年9月20日)

[所属学会]

日本考古学協会、日本考古学会、考古学研究会、東北・関東前方後円墳研究会、茨城県考古学協会、韓国考古学会、嶺南考古学会、専修大学歴史学会

(4) 市史編さん業務

昭和36年11月、『松戸市史 上巻』を刊行し、続いて、近代編として『下巻(一)』『下巻(二)』を、最後に近世である『中巻』を昭和53年3月に刊行して、市史の通史編は完結した。その後は近世・近代の文献史料を中心とした家別の資料集を逐次刊行した。

しかし、上巻刊行後40年近くが経過した時点で、上巻が対象とした原始～中世関連の資料は、とりわけ考古学分野において膨大な量が蓄積されるに至り、また学術研究の進展も著しいものがあった。

このような、市域の歴史叙述に大幅な変更を迫られる状況をうけて、平成10年11月、松戸市長より『松戸市史 上巻』の改訂についての諮問が出された。松戸市史編さん委員会は翌11年11月に答申書を市長に提出し、松戸市立博物館において改訂作業が始まった。

平成21年度、「松戸市史上巻改訂事業予算」が計上されたことで本格的な調査・執筆・編集作業に移行し、平成27年2月、『松戸市史 上巻(改訂版)』として刊行するに至った。

[作業内容]

| | |
|--------|---|
| 平成21年度 | 市史編さん方針の決定 原始・古代部会、中世部会各委員の決定 執筆者の決定 考古資料および文献資料目録等の作成 |
| 平成22年度 | 考古資料調査(含県外) 古代・中世資料調査(含県外) 写真撮影・図版作成 |
| 平成23年度 | 補充調査 写真撮影・図版作成 市史原稿作成 |
| 平成24年度 | 写真撮影・図版作成 市史原稿作成 |
| 平成25年度 | 原稿編集 図版等整理・許諾 |
| 平成26年度 | 原稿編集 図版等整理・許諾 刊行 |

5 資料の収集と利用

(1) 資料の収集

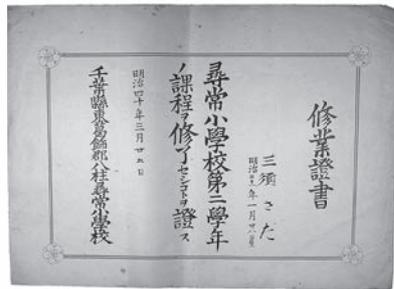
一次資料

受贈

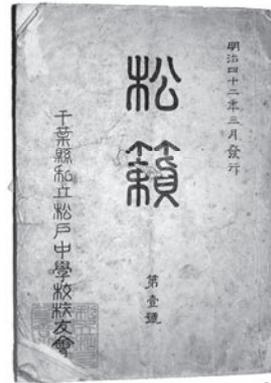
- ・粕谷庄司 様 「御鹿狩小屋掛人足札」 22点①
- ・三上英信 様 「修業証書(八柱尋常小学校 三須さだ)」 ほか13点②
- ・本橋常正 様 「松籟」 千葉県私立松戸中学校校友会 第1号 ほか1点③
- ・芝崎 孝 様 「縄文土器」 3点④



①



②



③



④

寄託

- ・伊藤安子 様「(旧松戸宿本陣)伊藤三郎家所蔵資料」 82点

購入

- ・錦絵「富士三十六景 上総鹿楚山」(歌川広重) 1枚

二次資料

| | | | |
|------|------|-------------|---------|
| 受贈図書 | 163冊 | 図書交換機関等 | 301ヶ所 |
| 購入図書 | 56冊 | 購入逐次刊行物 | 41タイトル |
| 交換図書 | 600冊 | 受贈及び交換逐次刊行物 | 257タイトル |

(2) 博物館資料の貸出

| | 貸出期間 | 借用者 | 利用形態 | 目的 | 貸出資料・点数 |
|---|-----------------------|---------|------|-----------------------|------------------|
| 1 | 平成26年9月26日 ～12月12日 | 流山市立博物館 | 資料貸出 | 企画展「流山の地名を歩く」展で展示するため | 本土寺過去帳 中巻(複製) 1点 |

(3) 博物館資料の特別利用 (平成26年4月1日～27年3月31日)

| | 利用日 | 利用者 | 利用形態 | 目的 | 利用資料・点数 |
|---|------------|---------------|------|------------------------------------|---------------------|
| 1 | 平成26年4月25日 | 個人 | 画像複製 | 三遊亭田朝の研究の一環として、「真景累ヶ淵」に関する地域の確認のため | 松戸宿家並絵図(デジタル画像) 1点 |
| 2 | 4月25日 | 松戸よみうり新聞社 | 画像利用 | 松戸商工会会議所会報誌『ブリッジ』(平成26年5月号)に掲載のため | 常設展示室 丸木船ほか20点 |
| 3 | 4月28日 | (株)同朋舎メディアプラン | 写真利用 | 『ブッダの生涯』(同朋舎発行)に掲載するため | ガンダーラ資料 降魔成道 写真ほか4点 |

| | | | | | |
|----|-----------------|---------------------|---------------|--|-----------------------------|
| 4 | 5月下旬 | 株式会社KADOKAWA | 画像掲載 | 誌名「津田沼ウォーカー」(2014年5月下旬発行)津田沼の歴史を紹介するページにて掲載 | 周延「千代田の御表 小金原牧狩ノ図」1点 |
| 5 | 6月10日 | ㈱ニューサイエンス社 | 写真掲載 | 『古墳の見方』(土生田純之編、刊行:ニュー・サイエンス社)に掲載するため | 竹ヶ花古墳出土資料(鉄鏃片ほか)1点 |
| 6 | 6月24日 | 松戸市教育委員会 生涯学習推進課 | 映像複製 | 教育・研究の資料とするため | 三匹獅子舞 概要編1点 |
| 7 | 7月9日 | 個人 | 映像複製 | 教育・研究の資料とするため | 三匹獅子舞 概要編ほか3点 |
| 8 | 7月10日 | 松戸よみうり新聞社 | 画像利用 | 松戸商工会議所会報誌「ブリッジ」(平成26年7月号)に掲載のため | 二十世紀梨の梨棚(主題展示室)ほか6点 |
| 9 | 7月10日 | 河原塚史編さん委員会 | 調査・写真利用 | 河原塚史編さん事業の一環として新盆を再現するため | 新盆の高燈籠1点 |
| 10 | 8月1日 | 有限会社編集室りっか | 写真利用 | 『UR PRESS』38号特集「昔も今日も憧れの団地ライフ」記事中に初期団地の様子を紹介するために写真を使用 | 常盤平団地2DK3点 |
| 11 | 8月20日 | まつど学びの旅推進協議会 | 映像複製 | 定例の「学びウォーク」三匹獅子舞を見学する際の説明資料 | 三匹獅子舞 概要編ほか1点 |
| 12 | 9月19日 | 個人 | 写真利用 | 博物館資料論、情報メディア論の教材として用いるため | 常設展示室・第3収蔵庫1式 |
| 13 | 9月30日 | ㈱岩崎書店 | 写真利用 | 『新版 昔のくらし道具事典』(2014年9月刊行予定)に掲載するため | 常盤平団地2DK1点 |
| 14 | 10月10日 | ㈱小学館 | 写真利用 | 小学館刊「サライ」11月号特集「昭和のくらし」掲載のため | 常盤平団地2DK1点 |
| 15 | 11月12日 | ㈱MBS企画 | 写真利用 | テレビ番組の企画のため団地生活のイスの使用、資料写真として使用 | 常盤平団地2DK2点 |
| 16 | 11月28日 12月7日 | 横浜都市発展記念館 | 写真利用 | 特別展「あこがれの『団地』」関連事業ミニ劇場「昭和の団地スケッチ」(無料)の舞台背景として利用 | 常盤平団地2DK1式 |
| 17 | 12月19日 | UKIUKI編集室 | 画像利用 | 地域情報誌「UKIUKI」12月19日号に掲載のため | 「温故東の花 将軍家於小金原御猪狩之図」(周延画)1点 |
| 18 | 12月20日 | 個人 | 写真利用 | 石剣使用石材の確認のため | 貝の花遺跡出土 石剣4点 |
| 19 | 12月26日 | 鎌ヶ谷市教育委員会 学校教育課 | 写真撮影 ビデオ撮影 | 鎌ヶ谷市社会科副読本内掲載 | 常盤平団地2DK1式 |
| 20 | 平成27年1月25日 | 有限会社地人館 | 写真利用 | 『道具のうつりかわり事典』(小峰書店)に掲載するため | 常盤平団地2DK1式 |
| 21 | 1月15日 | ㈱正進社 | 写真利用 | 『社会科資料集6年』に掲載するため | 幸田貝塚出土深鉢形土器 写真1点 |
| 22 | 1月22日 | 株式会社エディット | 写真撮影 | KADOKAWAまんが学習シリーズ「日本の歴史」15巻に掲載のため | 常盤平団地2DK1式 |
| 23 | 1月30日 (より随時) | ㈱フラッガーテン | 写真利用 | テレビ東京系「所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ」番組内コーナー「昭和ファクトリー」にて昭和の物として団地展示物の写真を利用 | 常盤平団地2DK1式 |
| 24 | 3月25日 | 株式会社KADOKAWA | 写真利用 | 山口博著「平安貴族のシルクロード」(電子書籍版)に掲載するため | 四天王奉鉢 写真1点 |

(4) 資料の燻蒸等

[展示室燻蒸]

殺虫・殺卵・殺菌を目的とする燻蒸を行った。

期 間:平成26年6月23日(月)～6月30日(月)

対 象:常設展示室・企画展示室

委 託 先:関東港業(株)

使用薬剤:酸化プロピレン製剤(商品名アルプ)

[燻蒸庫における資料燻蒸]

殺虫・殺卵・殺菌を目的とする燻蒸を行った。

期間と対象

第1回 平成26年12月10日(水)～12月20日(土)

考古資料・民俗資料・プラスチック製品

第2回 平成27年3月10日(火)～3月12日(木)

考古資料・図書

委 託 先:関東港業(株)

使用薬剤:酸化プロピレン製剤(商品名アルプ)

[学習資料展資料燻蒸]

殺虫・殺卵を目的とする燻蒸を行った。

期 間:平成26年4月4日(金)～4月23日(水)

対 象:民俗資料等

委 託 先:関東港業(株)

使用薬剤:二酸化炭素(炭酸ガス)

[野外展示・復元竪穴住居]

殺虫を目的として防除作業を行った。

期 間:平成26年6月23日(月)～6月30日(月)

対 象:復元竪穴住居3棟

委 託 先:関東港業(株)

使用薬剤:フェノトリン炭酸製剤(商品名ミラクンS)

6 平成26年度常設展・企画展アンケート結果

■ 調査方法と設問内容

調査は、アンケート用紙をそれぞれ、主題展示室前(常設展アンケート)と企画展示室前ロビー(企画展アンケート)に置き、記入を利用者の任意に任せた調査票自己記入式で行った。

各アンケートに共通する設問は、回答者の性別、年齢、住所、来館回数、博物館に関する情報をどうやって入手したか、交通手段、職業、行動グループ、展示についての印象・感想である。

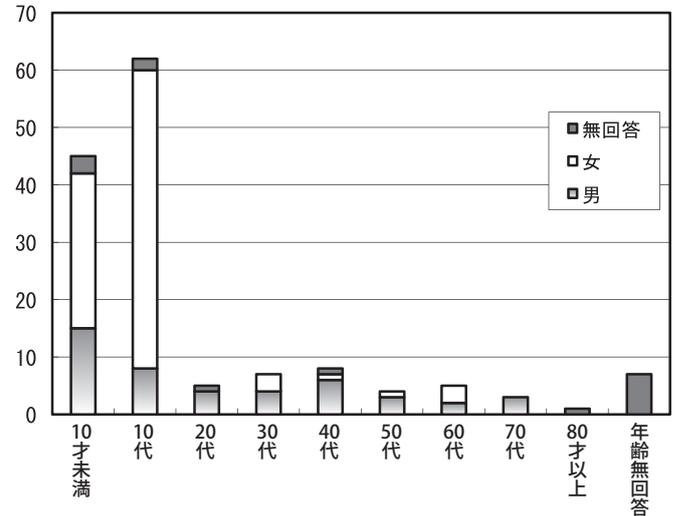
以下に、回答者の傾向を端的に示した“性別”と“年齢”のクロス集計、及び“来館回数”“満足度”という計3項目の結果をとりあげる。

(1) 平成26年度常設展

- 観覧者数 17,052人
- アンケート有効回答者数 147件(回答率 0.8%)
- 調査期間 平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)

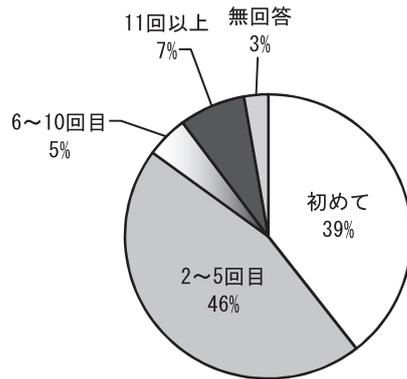
■ アンケート回答者の傾向・・・年齢×性別のクロス集計

| | 男 | 女 | 無回答 | 計 |
|-------|----|----|-----|-----|
| 10才未満 | 15 | 27 | 3 | 45 |
| 10代 | 8 | 52 | 2 | 62 |
| 20代 | 4 | 0 | 1 | 5 |
| 30代 | 4 | 3 | 0 | 7 |
| 40代 | 6 | 1 | 1 | 8 |
| 50代 | 3 | 1 | 0 | 4 |
| 60代 | 2 | 3 | 0 | 5 |
| 70代 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| 80才以上 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 無回答 | 0 | 0 | 7 | 7 |
| 計 | 45 | 87 | 15 | 147 |



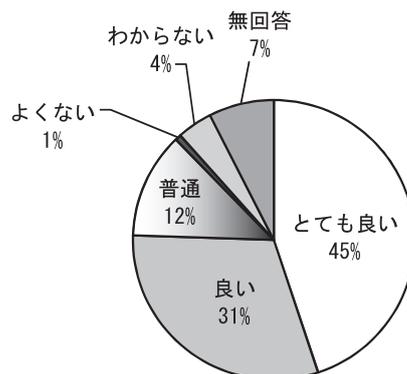
■ 来館回数

| | |
|--------|-----|
| 初めて | 58 |
| 2～5回目 | 67 |
| 6～10回目 | 7 |
| 11回以上 | 11 |
| 無回答 | 4 |
| 計 | 147 |



■ 回答者の満足度

| | |
|-------|-----|
| とても良い | 66 |
| 良い | 45 |
| 普通 | 18 |
| よくない | 1 |
| わからない | 6 |
| 無回答 | 11 |
| 計 | 147 |

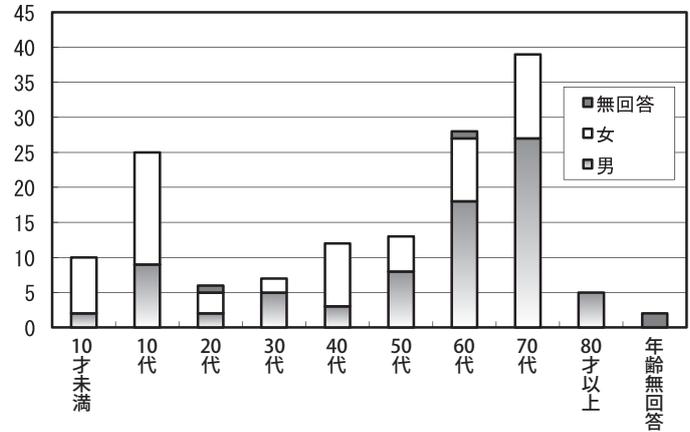


(2) 館蔵資料展「錦絵にみる富士山」

- 観覧者数 4,029人
- アンケート有効回答者数 147件(回答率 3.6%)
- 調査期間 平成26年4月26日(土)～平成26年6月8日(日)

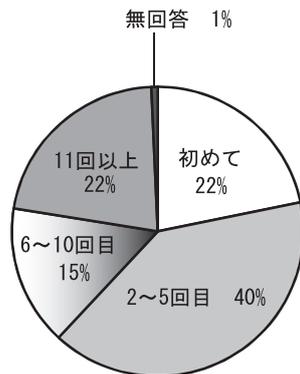
■ アンケート回答者の傾向・・・年齢×性別のクロス集計

| | 男 | 女 | 無回答 | 計 |
|-------|----|----|-----|-----|
| 10才未満 | 2 | 8 | 0 | 10 |
| 10代 | 9 | 16 | 0 | 25 |
| 20代 | 2 | 3 | 1 | 6 |
| 30代 | 5 | 2 | 0 | 7 |
| 40代 | 3 | 9 | 0 | 12 |
| 50代 | 8 | 5 | 0 | 13 |
| 60代 | 18 | 9 | 1 | 28 |
| 70代 | 27 | 12 | 0 | 39 |
| 80才以上 | 5 | 0 | 0 | 5 |
| 無回答 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| 計 | 79 | 64 | 4 | 147 |



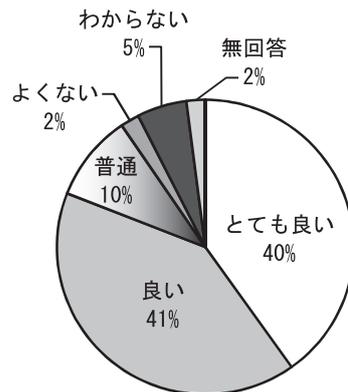
■ 来館回数

| | |
|--------|-----|
| 初めて | 32 |
| 2～5回目 | 59 |
| 6～10回目 | 23 |
| 11回以上 | 32 |
| 無回答 | 1 |
| 計 | 147 |



■ 回答者の満足度

| | |
|-------|-----|
| とても良い | 59 |
| 良い | 60 |
| 普通 | 14 |
| よくない | 3 |
| わからない | 8 |
| 無回答 | 3 |
| 計 | 147 |

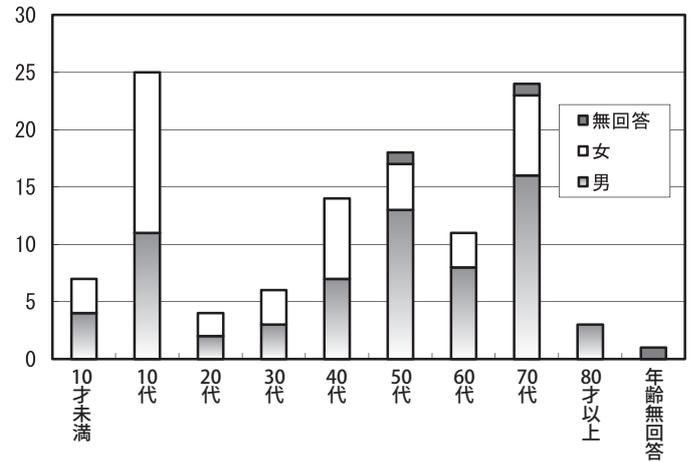


(3) 館蔵資料展「縄文人の祈りとメッセージ」

- 観覧者数 3,611人
- アンケート有効回答者数 113件(回答率 3.1%)
- 調査期間 平成26年7月19日(土)～平成26年9月15日(月・祝)

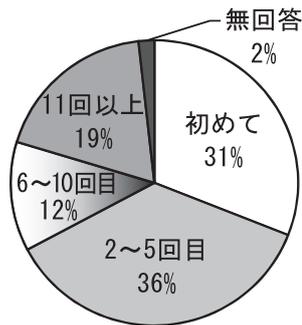
■ アンケート回答者の傾向・・・年齢×性別のクロス集計

| | 男 | 女 | 無回答 | 計 |
|-------|----|----|-----|-----|
| 10才未満 | 4 | 3 | 0 | 7 |
| 10代 | 11 | 14 | 0 | 25 |
| 20代 | 2 | 2 | 0 | 4 |
| 30代 | 3 | 3 | 0 | 6 |
| 40代 | 7 | 7 | 0 | 14 |
| 50代 | 13 | 4 | 1 | 18 |
| 60代 | 8 | 3 | 0 | 11 |
| 70代 | 16 | 7 | 1 | 24 |
| 80才以上 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| 無回答 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 計 | 67 | 43 | 3 | 113 |



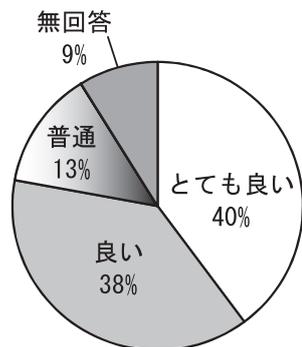
■ 来館回数

| | |
|--------|-----|
| 初めて | 35 |
| 2～5回目 | 41 |
| 6～10回目 | 14 |
| 11回以上 | 21 |
| 無回答 | 2 |
| 計 | 113 |



■ 回答者の満足度

| | |
|-------|-----|
| とても良い | 45 |
| 良い | 43 |
| 普通 | 15 |
| よくない | 0 |
| わからない | 0 |
| 無回答 | 10 |
| 計 | 113 |

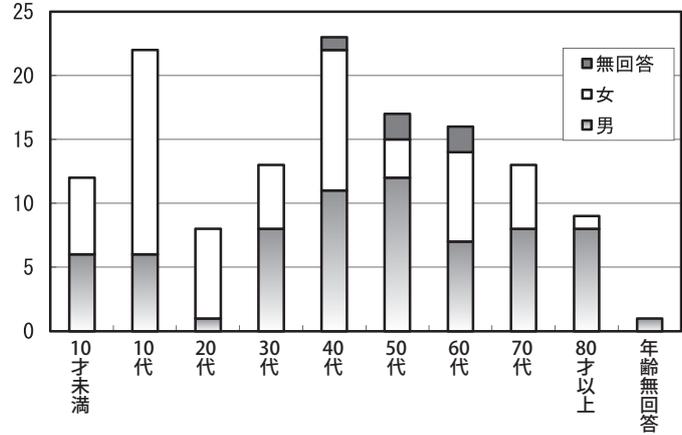


(4) 企画展「Plastic? / Plastic! 高度経済成長とプラスチック」

- 観覧者数 2,641人
- アンケート有効回答者数 134件(回答率 5.1%)
- 調査期間 平成26年10月11日(土)～平成26年11月30日(日)

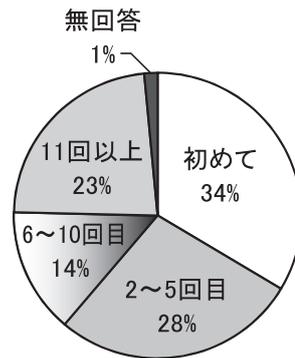
■ アンケート回答者の傾向・・・年齢×性別のクロス集計

| | 男 | 女 | 無回答 | 計 |
|-------|----|----|-----|-----|
| 10才未満 | 6 | 6 | 0 | 12 |
| 10代 | 6 | 16 | 0 | 22 |
| 20代 | 1 | 7 | 0 | 8 |
| 30代 | 8 | 5 | 0 | 13 |
| 40代 | 11 | 11 | 1 | 23 |
| 50代 | 12 | 3 | 2 | 17 |
| 60代 | 7 | 7 | 2 | 16 |
| 70代 | 8 | 5 | 0 | 13 |
| 80才以上 | 8 | 1 | 0 | 9 |
| 無回答 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 計 | 68 | 61 | 5 | 134 |



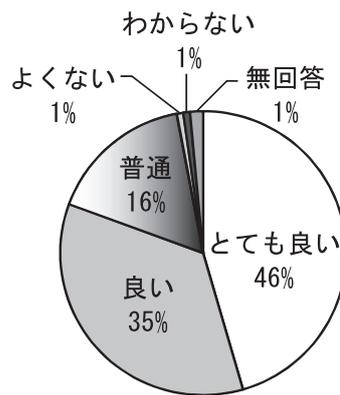
■ 来館回数

| | |
|--------|-----|
| 初めて | 45 |
| 2～5回目 | 37 |
| 6～10回目 | 19 |
| 11回以上 | 31 |
| 無回答 | 2 |
| 計 | 134 |



■ 回答者の満足度

| | |
|-------|-----|
| とても良い | 61 |
| 良い | 47 |
| 普通 | 22 |
| よくない | 1 |
| わからない | 1 |
| 無回答 | 2 |
| 計 | 134 |

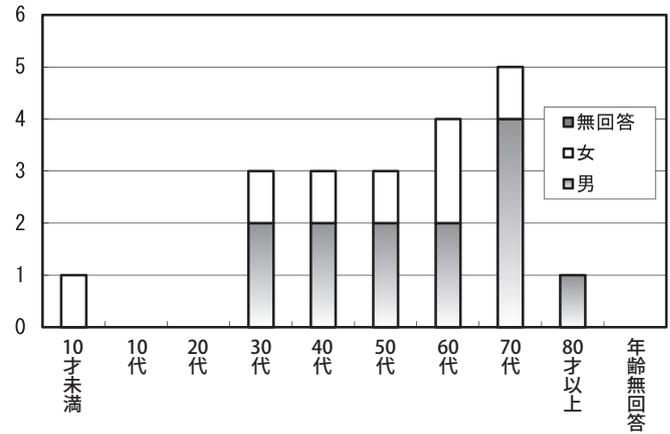


(5) 館蔵資料展「重要文化財・幸田貝塚出土資料展」

- 観覧者数 494人
- アンケート有効回答者数 20件(回答率 4.0%)
- 調査期間 平成26年12月13日(土)～平成26年12月25日(木)

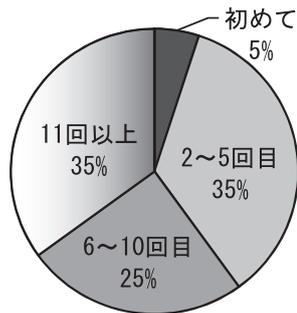
■ アンケート回答者の傾向・・・年齢×性別のクロス集計

| | 男 | 女 | 無回答 | 計 |
|-------|----|---|-----|----|
| 10才未満 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 10代 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20代 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30代 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| 40代 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| 50代 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| 60代 | 2 | 2 | 0 | 4 |
| 70代 | 4 | 1 | 0 | 5 |
| 80才以上 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 無回答 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 13 | 7 | 0 | 20 |



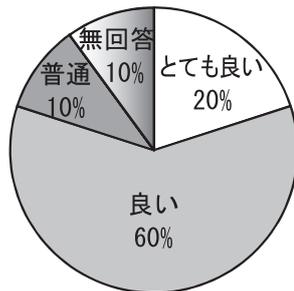
■ 来館回数

| | |
|--------|----|
| 初めて | 1 |
| 2～5回目 | 7 |
| 6～10回目 | 5 |
| 11回以上 | 7 |
| 無回答 | 0 |
| 計 | 20 |



■ 回答者の満足度

| | |
|-------|----|
| とても良い | 4 |
| 良い | 12 |
| 普通 | 2 |
| よくない | 0 |
| わからない | 0 |
| 無回答 | 2 |
| 計 | 20 |

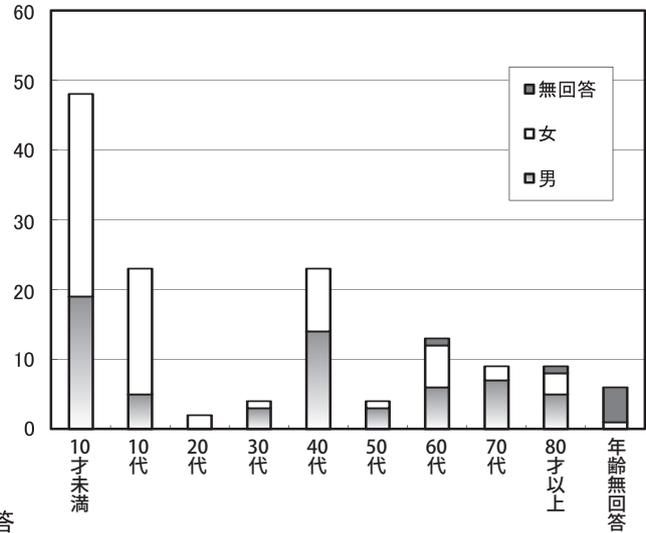


(6) 学習資料展「昔の暮らし探検」

- 観覧者数 9,656人
- アンケート有効回答者数 141件(回答率 1.5%)
- 調査期間 平成27年1月14日(水)～平成27年3月29日(日)

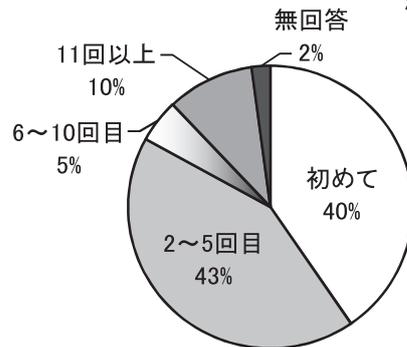
■ アンケート回答者の傾向・・・年齢×性別のクロス集計

| | 男 | 女 | 無回答 | 計 |
|-------|----|----|-----|-----|
| 10才未満 | 19 | 29 | 0 | 48 |
| 10代 | 5 | 18 | 0 | 23 |
| 20代 | 0 | 2 | 0 | 2 |
| 30代 | 3 | 1 | 0 | 4 |
| 40代 | 14 | 9 | 0 | 23 |
| 50代 | 3 | 1 | 0 | 4 |
| 60代 | 6 | 6 | 1 | 13 |
| 70代 | 7 | 2 | 0 | 9 |
| 80才以上 | 5 | 3 | 1 | 9 |
| 無回答 | 0 | 1 | 5 | 6 |
| 計 | 62 | 72 | 7 | 141 |



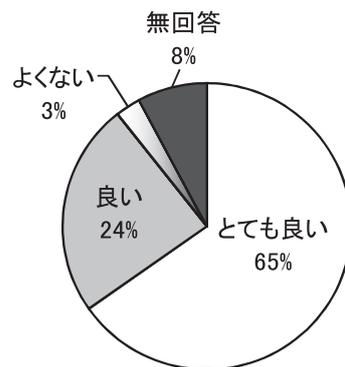
■ 来館回数

| | |
|--------|-----|
| 初めて | 57 |
| 2～5回目 | 60 |
| 6～10回目 | 7 |
| 11回以上 | 14 |
| 無回答 | 3 |
| 計 | 141 |



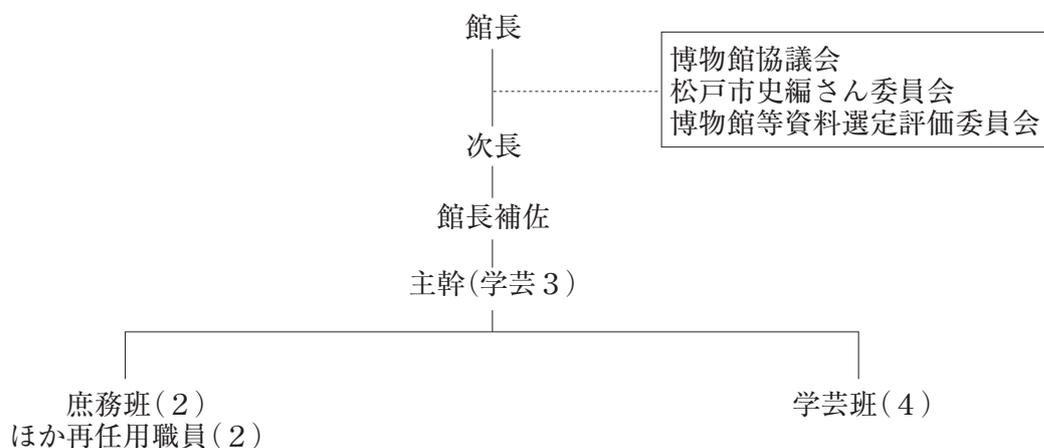
■ 回答者の満足度

| | |
|-------|-----|
| とても良い | 92 |
| 良い | 34 |
| 普通 | 0 |
| よくない | 4 |
| わからない | 0 |
| 無回答 | 11 |
| 計 | 141 |



IV 組織と運営

1 組織



2 歳出予算

(単位 千円)

| 事業 科目 | 予算額 | 内 訳 | | | | |
|----------|---------|------------|------------|------------|------------|------------|
| | | 管 理 運 営 | 展 示 事 業 | 学 習 支 援 | 資 料 収 集 | 市 史 編さん |
| 報酬 | 272 | 204 | | | | 68 |
| 賃金 | 16,313 | | 2,727 | 7,401 | 5,145 | 1,040 |
| 報償 | 785 | | 155 | 300 | 330 | |
| 旅費 | 377 | | 311 | | 66 | |
| 需用 | 32,968 | 18,425 | 4,357 | 544 | 2,014 | 7,628 |
| 役務 | 1,583 | 555 | 609 | 62 | 117 | 240 |
| 委託 | 81,258 | 58,953 | 13,716 | 716 | 7,873 | |
| 使用 | 5,063 | 373 | 3,811 | 776 | | 103 |
| 工事 | 0 | | | | | |
| 原材 | 44 | 44 | | | | |
| 備品 | 1,392 | | 239 | 103 | 1,050 | |
| 負担 | 96 | | | | 96 | |
| 計 | 140,151 | 78,554 | 25,925 | 9,902 | 16,691 | 9,079 |

3 事務事業

| 事務事業名 | 事務事業の主な内容 |
|---------------|---|
| 博物館管理運営事業 | 施設の維持管理を目的としており、館利用者が安全で快適な環境で学習できるよう施設を整備する。また、博物館協議会において、適正な事業方針を審議する。 |
| 博物館展示事業 | 総合展示・主題展示・野外展示・映像展示で構成し、市民に郷土の歴史と文化への理解を深めてもらう。また、年4回程度、企画展・資料展・学習資料展を実施する。 |
| 博物館学習支援事業 | 歴史講座・体験教室・講演会等の開催、デジタル情報の提供、学校教育との連携などを図り、松戸の歴史文化等にかかわる最新情報を様々な媒体を通して提供する。 |
| 博物館歴史資産収集調査事業 | 松戸を中心とする歴史・文化・自然史等に関する資料の収集・保存及び調査研究を行い、市民の共有の資産として後世に伝える。 |
| 市史編さん事業 | 市民に郷土の歴史を知ってもらい、郷土に対する誇りを育てるため、松戸市史の編さんを行う。平成26年度に松戸市史上巻の改訂版を刊行した。 |

4 各種委員会等

(1) 博物館協議会

委員名簿

(平成27年3月31日現在)

| 区分 | 氏名 | 役職等 |
|-------|-------|----------------------|
| 学校教育 | 綿貫 貴 | 松戸市立和名ヶ谷中学校校長 |
| | 佐藤 祐介 | 松戸市立六実小学校教諭 |
| 社会教育 | 山口恵理子 | 松戸青年会議所理事長 |
| 家庭教育 | 関根 恵子 | 松戸市PTA連絡協議会副会長 |
| 学識経験者 | 安蒜 政雄 | 明治大学教授 (考古学) |
| | 濱島 正士 | 国立歴史民俗博物館名誉教授 (建築史学) |
| | 原 正利 | 千葉県立中央博物館職員 |
| | 佐藤 孝之 | 東京大学教授 (近世史) |
| | 小島 孝夫 | 成城大学教授 (民俗学) |

任期2年 平成27年9月30日まで

第1回協議会

平成26年6月21日(土)

会場：博物館会議室

議題：(1)平成26年度博物館事業概要の説明
(2)館蔵資料展「錦絵にみる富士山」の実施報告について
(3)その他

第2回協議会

平成26年11月8日(土)

会場：博物館会議室

議題：(1)平成26年度博物館事業上半期の報告
(2)平成27年度博物館事業計画について
(3)企画展「Plastic ? /Plastic ! 高度経済成長とプラスチック」内覧と評価
(4)その他

(2) 博物館等資料選定評価委員会

委員名簿

(平成27年3月31日現在)

| 氏名 | 専門 | 役職等 |
|-------|----|--------------|
| 安蒜 政雄 | 考古 | 明治大学教授 |
| 金子 隆一 | 写真 | 武蔵野美術大学非常勤講師 |
| 久保田昌希 | 歴史 | 駒澤大学副学長 |
| 佐野 賢治 | 民俗 | 神奈川大学教授 |
| 松尾美恵子 | 歴史 | 学習院女子大学名誉教授 |

任期 平成27年3月31日まで

委員会

平成26年度の開催はなし

(3) 松戸市史編さん委員会

委員名簿

(平成27年3月31日現在)

| 氏名 | 役職等 |
|--------|--------------------------|
| 小山田 義夫 | 流通経済大学名誉教授 (中世史) |
| 大井 弘好 | 前(財)新松戸郷土資料館館長 (郷土史・民俗学) |
| 中野 達哉 | 駒澤大学文学部教授 (近世史) |
| 望月 幹夫 | 松戸市立博物館館長 (考古学) |
| 関根 孝夫 | 東海大学名誉教授 (考古学) |

任期2年 平成28年6月30日まで

第1回編さん委員会

平成26年7月19日 (土)

会場：博物館会議室

議題：(1)委員長及び副委員長の選任
(2)「松戸市史上巻」改訂の進捗状況
(3)その他

第2回編さん委員会

平成27年3月27日 (金)

会場：博物館会議室

議題：(1)「松戸市史上巻」(改訂版)刊行記念事業等PR活動について
(2)「松戸市史上巻」(改訂版)及び収集資料の今後の活用等について
(3)その他

原始・古代部会員名簿

(平成27年3月31日現在)

| 氏名 | 役職等 |
|--------|-------------------|
| 関根 孝夫 | 部会長/前松戸市立博物館長 |
| 古里 節夫 | 総括/元松戸市立博物館学芸員 |
| 大森 隆志 | 松戸市立博物館(旧石器) |
| 川口 武彦 | 水戸市教育委員会(旧石器) |
| 清藤 一順 | 八千代市立郷土博物館長(縄文) |
| 倉田 恵津子 | 元松戸市教育委員会(縄文) |
| 峰村 篤 | 松戸市教育委員会(縄文) |
| 須賀 博子 | 日本考古学協会会員(縄文) |
| 設楽 博己 | 東京大学(弥生) |
| 松尾 昌彦 | 聖徳大学(弥生・古墳・古代) |
| 小林 孝秀 | 松戸市立博物館(弥生・古墳・古代) |
| 黒須 利夫 | 聖徳大学(古代) |
| 百原 新 | 千葉大学(自然) |

中世部会員名簿

(平成27年3月31日現在)

| 氏名 | 役職等 |
|--------|----------------|
| 小山田 義夫 | 部会長/流通経済大学名誉教授 |
| 齋藤 慎一 | 江戸東京博物館 |
| 山本 隆志 | 元筑波大学 |
| 関山 純也 | 松戸市教育委員会 |
| 中山 文人 | 松戸市立博物館 |

- ・原始・古代、中世合同部会
- ・原始・古代部会
- ・執筆状況打合せ会(原始・古代)
執筆を開始したため開催せず

5 博物館利用者数の統計

利用者総計 71,738人

常設展示月別観覧者数、並びに平成26年度企画・特別展示等観覧者数は以下の通りである。

常設展示観覧者数 (平成26年4月1日～平成27年3月31日現在)

| 月 | 開館日数(日) | 有料観覧者数(人) | | | | | | 無料観覧者数(人) | | | | | | 観覧者総数(人) | |
|----|---------|-----------|------------|-----|------------|-----|------------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|--------|
| | | 個人 | | 団体 | | 共通 | | 有料観覧者計 | 学習活動 | 身体障害者 | 70歳以上 | 中学生以下 | 視察等 | | 無料観覧者計 |
| | | 一般 | 高校生 大学生 | 一般 | 高校生 大学生 | 一般 | 高校生 大学生 | | | | | | | | |
| 4 | 25 | 389 | 25 | 21 | 0 | - | - | 435 | 406 | 28 | 24 | 311 | 317 | 1,086 | 1,521 |
| 5 | 26 | 472 | 23 | 56 | 0 | - | - | 551 | 917 | 23 | 48 | 310 | 400 | 1,698 | 2,249 |
| 6 | 19 | 147 | 14 | 22 | 0 | - | - | 183 | 221 | 16 | 19 | 77 | 346 | 679 | 862 |
| 7 | 27 | 323 | 54 | 107 | 0 | - | - | 484 | 33 | 18 | 34 | 198 | 68 | 351 | 835 |
| 8 | 27 | 538 | 62 | 2 | 0 | - | - | 602 | 0 | 36 | 61 | 424 | 35 | 556 | 1,158 |
| 9 | 24 | 387 | 28 | 41 | 0 | - | - | 456 | 98 | 16 | 38 | 159 | 18 | 329 | 785 |
| 10 | 27 | 181 | 4 | 0 | 0 | 122 | 2 | 309 | 0 | 21 | 42 | 105 | 53 | 221 | 530 |
| 11 | 26 | 166 | 2 | 3 | 0 | 167 | 17 | 355 | 4 | 28 | 150 | 146 | 673 | 1,001 | 1,356 |
| 12 | 22 | 142 | 7 | 29 | 0 | - | - | 178 | 0 | 12 | 17 | 80 | 60 | 169 | 347 |
| 1 | 22 | 297 | 11 | 0 | 0 | - | - | 308 | 2,257 | 25 | 38 | 235 | 128 | 2,683 | 2,991 |
| 2 | 23 | 350 | 22 | 0 | 0 | - | - | 372 | 2,304 | 21 | 54 | 282 | 40 | 2,701 | 3,073 |
| 3 | 25 | 361 | 21 | 69 | 33 | - | - | 484 | 202 | 47 | 196 | 319 | 97 | 861 | 1,345 |
| 計 | 293 | 3,753 | 273 | 350 | 33 | 289 | 19 | 4,717 | 6,442 | 291 | 721 | 2,646 | 2,235 | 12,335 | 17,052 |

企画・特別展示等観覧者数

| 企画・特別展 | 開催期間 | 開館日数(日) | 有料観覧者数(人) | | | | | | 無料観覧者数(人) | | | | | | 観覧者総数(人) | |
|--|-------------------------|---------|-----------|------------|----|------------|-----|------------|-----------|------|-------|-------|-------|-------|----------|--------|
| | | | 個人 | | 団体 | | 共通 | | 有料観覧者計 | 学習活動 | 身体障害者 | 70歳以上 | 中学生以下 | 視察等 | | 無料観覧者計 |
| | | | 一般 | 高校生 大学生 | 一般 | 高校生 大学生 | 一般 | 高校生 大学生 | | | | | | | | |
| 館蔵資料展 「錦絵にみる富士山」 | H26.4.26～ H26.6.8 | 37 | - | - | - | - | - | - | 0 | - | - | - | - | - | 4,029 | 4,029 |
| 館蔵資料展 「縄文人の折りとメッセージ」 | H26.7.19～ H26.9.15 | 51 | - | - | - | - | - | - | 0 | - | - | - | - | - | 3,611 | 3,611 |
| 企画展 「Plastic ? / Plastic ! 高度経済成長とプラスチック」 | H26.10.11～ H26.11.30 | 44 | 228 | 10 | 32 | 0 | 288 | 22 | 580 | 4 | 42 | 162 | 272 | 1,581 | 2,061 | 2,641 |
| 館蔵資料展 「重要文化財・幸田貝塚出土資料展」 | H26.12.13～ H26.12.25 | 11 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 494 | 494 |
| 学習資料展 「昔のくらし探検」 | H27.1.14～ H27.3.29 | 62 | - | - | - | - | - | - | 0 | - | - | - | - | - | 9,656 | 9,656 |
| 計 | | 205 | 228 | 10 | 32 | 0 | 288 | 22 | 580 | 4 | 42 | 162 | 272 | 1,581 | 19,851 | 20,431 |

※特別展以外については、無料展示につき観覧者の内訳は把握していない。

博物館無料ゾーン利用者

(下段総数単位：人)

| 博物館施設名 | プレイルーム | 映像展示 | 野外展示 | 合計 |
|--------|--------|-------|--------|--------|
| 日数 | 293日 | 293日 | 293日 | — |
| 利用者総数 | 8,883 | 4,660 | 17,421 | 30,964 |

講座・講演会等参加者

3,291人

博物館利用者総計 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位：人)

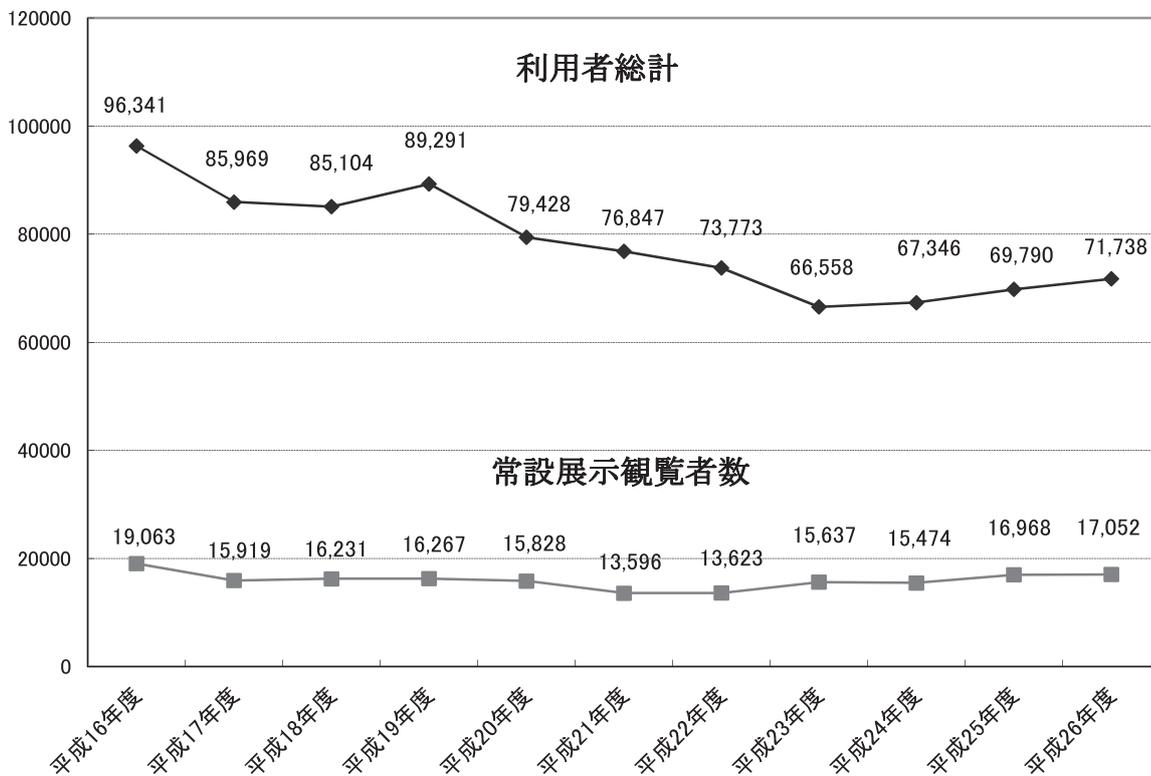
| | 平成26年度 | 平成25年度 | 前年度比較 |
|-------------|--------|--------|-------|
| 常設展示観覧者数 | 17,052 | 16,968 | 84 |
| 企画・特別展示観覧者数 | 20,431 | 19,432 | 999 |
| 博物館無料ゾーン利用者 | 30,964 | 30,131 | 833 |
| 講座・講演会等参加者数 | 3,291 | 3,259 | 32 |
| 利用者総計 | 71,738 | 69,790 | 1,948 |

博物館利用者総数の推移 (博物館施設利用者の推移は、下の表のとおりである。)

(単位：人)

| | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用者総数 | 96,341 | 85,969 | 85,104 | 89,291 | 79,428 | 76,847 | 73,773 | 66,558 | 67,346 | 69,790 | 71,738 |
| 常設展示観覧者数 | 19,063 | 15,919 | 16,231 | 16,267 | 15,828 | 13,596 | 13,623 | 15,637 | 15,474 | 16,968 | 17,052 |

博物館利用者総数の推移



6 来訪者(敬称略)

平成26年

- 4月4日 松戸商工会議所
- 7月15日 千葉テレビ取材
- 8月15日 千葉テレビ取材
- 9月27日 テレビ東京取材
- 10月10日 朝日新聞及び東京新聞取材
- 10月17日 千葉テレビ企画展取材
- 10月21日 J:COM東葛・葛飾企画展取材
- 10月30日 文化財審議会委員企画展視察
- 11月3日 本郷谷市長企画展視察
〃 毎日新聞視察
- 11月7日 千葉県下市議会事務局職員視察
- 11月13日 佐賀県小城市市議会議員視察
- 11月24日 化学工業日報社及び道具学会取材
- 11月26日 J:COM東葛・葛飾 テレビ収録
- 12月16日 読売新聞館蔵資料展取材

平成27年

- 1月14日 J:COM東葛・葛飾「自分でつくる糸と布」取材
- 1月21日 宮城県奥松島縄文村歴史資料館視察
- 2月26日 近隣七市住民自治組織代表者施設見学
- 3月11日 PTA連絡協議会ミュージアムシアター見学
- 3月17日 ユーカリタイムス取材
〃 日本経済新聞社千葉支局取材

V 条例・規則

松戸市立博物館条例(平成4年9月24日 松戸市条例第28号)

(趣旨)

第1条 この条例は、松戸市立博物館(以下「博物館」という。)の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 本市は、市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館を次のとおり設置する。

| 名 称 | 位 置 |
|---------|-------------|
| 松戸市立博物館 | 松戸市千駄堀671番地 |

(管理)

第3条 博物館は、松戸市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が管理する。

(職員)

第4条 博物館に館長、学芸員その他必要な職員を置く。

(事業)

第5条 博物館は、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 歴史、考古、民俗、自然史等に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、フィルム等の資料(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 博物館資料に関する調査研究を行うこと。
- (3) 博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- (4) 博物館資料に関する講演会、講習会、研究会等を開催すること。
- (5) 博物館資料の利用に関し必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- (6) 他の博物館、美術館、文書館、図書館、学校その他学術又は文化に関する施設との相互協力に関すること。
- (7) その他教育委員会が必要と認める事業

(観覧料)

第6条 博物館に展示されている博物館資料を観覧しようとする者は、別表に定める観覧料を納入しなければならない。

- 2 教育委員会は、特に必要と認める場合においては、前項の観覧料を免除することができる。
- 3 既納の観覧料は、返還しない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認めるときは、返還することができる。

(入館の制限及び退館)

第7条 教育委員会は、次の各号の一に該当すると認めるときは、入館を禁止し、又は退館させることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれのあるとき。
- (2) 博物館の施設、展示品等を損壊するおそれのあるとき。
- (3) その他博物館の管理上支障があるとき。

(博物館協議会)

第8条 博物館法(昭和26年法律第285号)第20条第1項の規定により、博物館に松戸市立博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、委員10名以内で組織し、次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。

- (1) 学校教育関係者
- (2) 社会教育関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 学識経験者

3 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 前2項に規定するもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会が規則で定める。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して8か月を越えない範囲内において教育委員会が規則で定める日から施行する。

(平成5年3月松戸市教育委員会規則第2号で、同5年4月29日から施行)

附 則(平成10年3月27日松戸市条例第11号)
この条例は平成10年4月1日から施行する。

附 則(平成13年6月21日松戸市条例第23号)
この条例は、平成13年10月1日から施行する。

附 則(平成23年3月30日松戸市条例第11号)
この条例は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月29日松戸市条例第7号)
この条例は、平成24年4月1日から施行する。

別表(第6条関係)

| 区 分 | 観覧料(1人1回につき) | | |
|---------|---|-------------------------------|------|
| | 個人 | 団体(20人以上) | |
| 常設展示 | 一般 | 300円 | 240円 |
| | 高校生・大学生 | 150円 | 100円 |
| | 中学生以下 | 無料 | 無料 |
| 企画・特別展示 | 次の各号に掲げる額を超えない範囲内において、その都度展示内容に応じ、教育委員会が定める。ただし、中学生以下の者に係る観覧料については、無料とする。 | | |
| | (1)一般 | 1,200円 (共通観覧料については、1,440円) | |
| | (2)高校生・大学生 | 600円 (共通観覧料については、700円) | |

備考

- 1 企画・特別展示とは、博物館において通常の展示品以外を展示する場合をいう。
- 2 共通観覧料とは、常設展示及び企画・特別展示を観覧することができる観覧料をいう。

松戸市立博物館管理運営規則

(平成5年3月26日松戸市教育委員会規則第3号)

(趣旨)

第1条 この規則は、松戸市立博物館条例(平成4年松戸市条例第28号。以下「条例」という。)第9条の規定により、松戸市立博物館(以下「博物館」という。)の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 博物館の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、博物館への入館時間は、午後4時30分までとする。

2 松戸市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、必要と認めるときは、前項に規定する開館時間及び入館時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 博物館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、臨時に休館し、又は休館日を変更することができる。

- (1) 月曜日
- (2) 1月1日から4日まで及び12月28日から31日まで
- (3) 館内整理日(毎月第4金曜日とする。ただし、その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「祝日法による休日」という。)である場合は、この限りでない。)

2 前項第1項の規定にかかわらず、同号に規定する日が祝日法による休日に当たるときは、その日後において、その日に最も近い祝日法による休日でない日を休館日とする。

(観覧券の交付)

第4条 条例第6条第1項の規定により、所定の観覧料を徴収したときは、観覧券(第1号様式)を交付するものとする。

(観覧料の免除等)

第5条 条例第6条第2項の規定により、観覧料を免除することができる場合は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 高校生及び高校生以下の者を引率する者が教育課程に基づく学習活動として観覧するとき。
- (2) 博物館が開催する講演会、講習会、研究会等に参加する者が観覧するとき。
- (3) 市内に居住する身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護人が観覧するとき。
- (4) 市内に居住する70才以上の者が観覧するとき。
- (5) 県民の日を定める条例(昭和59年千葉県条例第3号)第2条に定める日に観覧するとき。
- (6) その他教育委員会が必要と認めたとき。

2 観覧料の免除を受けようとする者で前項第1号に該当するものは、あらかじめ博物館観覧料免除申請書(第2号様式)を教育委員会に提出し、承認を受けなければならない。

(観覧料の返還)

第6条 条例第6条第3項ただし書の規定により、観覧料の返還を受けようとする者は、博物館観覧料返還申請書(第3号様式)を教育委員会に提出し、承認を受けなければならない。

(資料の貸出し)

第7条 教育委員会は、次の各号に掲げる者に対し、博物館業務に支障がないと認めるときは、博物館で所蔵する資料を貸し出すことができる。

- (1) 国立博物館、博物館法(昭和26年法律第285号)第2条第1項の規定による博物館及び同法第29条の規定による博物館に相当する施設の設置者
- (2) 前号に掲げる者のほか、教育委員会において特に認める者

2 博物館資料の貸出しを受けようとする者は、博物館資料貸出申請書(第4号様式)を教育委員会に提出し、博物館資料貸出許可書(第5号様式)の交付を受けなければならない。

3 博物館資料の貸出期間は、60日以内とする。ただし、教育委員会が必要があると認めるとき

は、これを延長することができる。

(文献等の閲覧等)

第8条 教育委員会は、必要があると認めるときは、博物館で所蔵する資料のうち文書及び図書(以下「文献等」という。)の閲覧又は複写(文書については、マイクロフィルムに保存されているものに限る。)をさせることができる。

2 文献等を閲覧しようとする者は、博物館文献等閲覧許可申請書(第6号様式)を教育委員会に提出し、博物館文献等閲覧許可証(第7号様式)の交付を受けなければならない。

3 博物館文献等閲覧許可証の有効期間は、交付の日から1年とする。

4 文献等の複写を希望する者は、博物館文献等複写申請書(第8号様式)により教育委員会の許可を受けなければならない。

(閲覧又は複写の制限)

第9条 教育委員会は、次の各号に掲げる文献等の閲覧又は複写を許可しないものとする。

- (1) 未公開および未整理のもの
- (2) 保存に影響を及ぼすおそれがあると認められるもの
- (3) 寄託された文献等で寄託者の同意を得ていないもの
- (4) その他教育委員会が不相当と認めたもの

(入館者の遵守事項)

第10条 博物館の入館者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 施設、設備、展示資料等を汚損し、又は損傷しないこと。
- (2) 許可なく展示資料の写真撮影、模写等の行為を行わないこと。
- (3) 所定の場所以外において喫煙し飲食し、又は火気を使用しないこと
- (4) 無断で広告その他これに類するものを掲示又は配布しないこと。
- (5) 他人に危害を加え、又は迷惑となる行為をしないこと。
- (6) 前各号に定めるもののほか、教育委員会の指示に従うこと。

(所掌事務)

第11条 博物館の所掌事務は、別表のとおりとする。
(職務)

第12条 館長は、博物館の事務を掌理し、職員を指揮監督する。

2 次長は、館長を補佐し、所属の事務を統轄する。

3 館長補佐は、館長及び次長を補佐する。

4 その他の職にある者は、上司の命を受け、担当事務を処理する。

(博物館協議会の会長等)

第13条 条例第8条第1項に規定する博物館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(博物館協議会の会議等)

第14条 協議会の会議は、会長が招集し、議長となる。

2 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数をもってこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 協議会は、特に必要があるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

5 協議会の会議は、公開を原則とする。ただし、協議会において会議を公開しないと認めたときは、この限りでない。

6 協議会の庶務は、博物館において処理する。

7 前各項に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

(委任)

第15条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、平成5年4月29日から施行する。

附 則(平成6年3月31日松戸市教育委員会規則第9号)

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成6年3月31日松戸市教育委員会規則第10号)

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成7年3月2日松戸市教育委員会規則第5号)

この規則中、第5条第1項の改正規定は平成7年4月1日から、第11条に1号を加える改正規定は公布の日から施行する。

附 則(平成8年3月14日松戸市教育委員会規則第3号)

この規則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則(平成10年3月26日松戸市教育委員会規則第9号)

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則(平成13年7月11日松戸市教育委員会規則第12号)

この規則は、平成13年10月1日から施行する。

附 則(平成14年3月4日松戸市教育委員会規則第1号)

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成20年3月31日松戸市教育委員会規則第8号)

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成23年3月30日松戸市教育委員会規則第3号)

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月30日松戸市教育委員会規則第4号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成25年3月15日松戸市教育委員会規則第4号)
この規則は、平成25年4月1日から施行する。

別表(第11条関係)

- ・ 文書の収受、保存及び公印の管理に関する事。
- ・ 観覧料の徴収に関する事。
- ・ 予算、経理及び物品の管理に関する事。
- ・ 要覧及び年報の作成に関する事。
- ・ 財産の管理に関する事。
- ・ 施設及び設備の維持管理に関する事。
- ・ 博物館協議会に関する事。
- ・ 資料選定評価委員会に関する事。
- ・ 市史編さんに関する事。
- ・ 市史編さん委員会に関する事。
- ・ 関係団体との連絡調整に関する事。
- ・ 資料の収集、保存及び展示に関する事。
- ・ 資料の調査及び研究に関する事。
- ・ 資料に関する講座、講演会、研究会等の開催に関する事。
- ・ 資料に関する目録、解説書、図録、調査研究、報告書等の作成に関する事。
- ・ 資料に関する相談、情報提供に関する事。
- ・ 博物館資料に関する閲覧、貸出等についての許可に関する事。
- ・ 博物館資料の寄贈、寄託に関する事。
- ・ 他の博物館、図書館、学校等との連絡及び協力に関する事。
- ・ その他博物館の専門的事項に関する事。

第1号様式～第8号様式 省略

松戸市立博物館等資料選定評価委員会設置要綱

(設置)

第1条 松戸市立博物館及び松戸市戸定歴史館(以下「博物館等」という。)が行う資料の収集に関し、学識経験を有する者の意見等を求めるため、松戸市立博物館等資料選定評価委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 委員会は、博物館等が行う資料の収集に当たり、次の各号に掲げる事項について審議検討する。

- (1) 資料の真がんに関する事。
- (2) 価格の適否に関する事。
- (3) 寄贈及び寄託の受入又は購入の適否に関する事。
- (4) 前各号に掲げるもののほか必要と認める事項。

2 委員会は、前項の規定にかかわらず当該資料

の購入価格が50万円以下のものについては、審議検討を省略することができる。

(構成)

第3条 委員は、学識経験を有する者の中から教育委員会が委嘱する。

2 教育委員会は、必要があるときは該当事項に関し、臨時委員を委嘱することができる。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。但し、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 臨時委員の任期は、当該事項の審議が終了するまでの間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に、委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 委員長は、会務を総理し委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は委員長が召集し、委員長が会議の議長となる。

2 委員会の会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

(意見の聴取)

第7条 委員会は、特に必要と認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、松戸市立博物館において処理する。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成元年8月8日から施行する。

附 則

この要綱は、平成8年7月1日から施行する。

※本要綱については、平成26年12月25日に「松戸市博物館等資料選定評価委員会条例」(松戸市条例第28号)(平成27年4月1日施行)として条例化されたことに伴い、平成27年3月31日付で廃止となった。

松戸市史編さん委員会条例

(昭和55年3月26日松戸市条例第3号)

(設置)

第1条 郷土をより深く理解することによつて

市民の愛郷心を振起させ、あわせて市勢発展の基礎資料となる松戸市史を編さんするために、松戸市史編さん委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、市長の諮問に応じ、松戸市史の編さんについて調査審議する。

(組織)

第3条 委員会は、5人の編さん委員で組織し、次に掲げる者のうちから市長が委嘱又は任命する。

- (1) 学識経験者
- (2) 市の職員

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、これを代理する。

(招集及び会議)

第6条 会議は、委員長が招集する。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、昭和55年4月1日から施行する。

(松戸市誌編さん委員会条例の廃止)

2 松戸市誌編さん委員会条例(昭和28年松戸市条例第23号)は、廃止する。

(松戸市役所部課設置条例の一部改正)

3 松戸市役所部課設置条例(昭和38年松戸市条例第3号)の一部を次のように改正する。

第2条総務部の項中「市誌編さん」を「市史編さん」に改める。

松戸市立博物館研究員設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は、松戸市立博物館(以下「博物館」という。)の資料整備並びに学校教育及び社会教育における博物館の活用に関し、専門的な調査研究に資するため、博物館に研究員をおく。

(定数)

第2条 研究員の定数は、8人を超えない範囲内において、館長が定める。

(委嘱)

第3条 研究員は、博物館の業務に関し、学識経験を有する者のうちから、博物館館長が委嘱する。

(任期)

第4条 研究員の任期は、1年とする。ただし、年度中途に委嘱された研究員の任期は、当該年度末までとする。

(職務)

第5条 研究員は、次に掲げる職務に従事する。

- (1) 博物館の資料の収集、保管、展示等に関する専門的、技術的な調査研究
- (2) 学校教育及び社会教育における博物館の活用に関する専門的な調査研究
- (3) その他博物館の事業に関する専門的な調査研究

(会議)

第6条 館長は、研究員の職務の円滑な遂行を図るため、必要と認めるときは、研究員の会議を開催することができる。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、館長が定める。

附 則

この要綱は、平成5年12月1日から施行する。

松戸市立博物館資料取扱い及び特別利用に関する要綱

(目的)

第1条 この要綱は、松戸市立博物館(以下「博物館」という。)における博物館資料(以下「資料」という。)の寄贈又は寄託による受入れ、貸出し、借入れ及び調査又は研究のための特別利用に関し、必要な手続を定めるものとする。

(寄贈の申込み)

第2条 松戸市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、資料の寄贈を受けるときは、寄贈の申込みをする者から資料寄贈申込書を徴するものとする。

(寄贈の承認)

第3条 教育委員会は、寄贈を受けるとなった資料を受領したときは、寄贈者に資料受領書を交付するものとする。

(寄託の申込み)

第4条 教育委員会は、資料の寄託を受けるときは、資料の寄託の申込みをする者から資料寄託申込書を徴するものとする。

(寄託資料の受託及び返還)

第5条 教育委員会は、寄託を受けるとなった

た資料を受領したときは、寄託者に資料受託証書を交付するものとする。

- 2 寄託を受けた資料(以下「寄託資料」という。)の返還は、資料受託証書と引き替えに行うものとする。

(資料の一時預り)

第6条 教育委員会は、資料の寄贈又は寄託の申込みがあった場合において、資料の寄贈又は寄託の可否を決定するために必要と認めるときは、当該申込者に対し資料の一時預りを求めることができる。

- 2 教育委員会は、前項の場合において当該申込者が資料の一時預りを承諾したときは、資料と引きかえに資料一時預り証を交付するものとする。

(寄託期間)

第7条 寄託期間は、3年とする。

- 2 前項の寄託期間の起算日は、寄託を受けた日の属する年度の4月1日とする。

- 3 教育委員会は、寄託期間の更新をするときは、寄託者から新たに資料寄託申込書を徴するとともに、寄託者に新たに資料受託証書を交付するものとする。

(寄託期間内の返還)

第8条 教育委員会は、寄託期間満了前であっても、寄託者から寄託資料期間内返還申込書の提出があったときは、寄託資料の返還に応ずるものとする。

(寄託資料の一時返還)

第9条 教育委員会は、寄託資料の一時返還をするときは、寄託期間中に寄託者から寄託資料一時返還申込書を徴するものとする。

- 2 一時返還の期間は、60日を限度とする。ただし、特別の事由がある場合は、その期間を延長することができる。

- 3 一時返還の期間中における寄託資料の管理については、教育委員会は、その責を負わない。

(寄託資料の所有者変更)

第10条 教育委員会は、寄託者が寄託資料の所有権を移転する場合においては、寄託者から寄託資料所有者変更届を徴するとともに、受託証書の返還を受けなければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は寄託者の死亡に伴い相続が発生したときは、相続により当該寄託資料の所有権を取得した者から、寄託資料所有変更届を徴するものとする。

(受託証書の再交付)

第11条 教育委員会は、前条の規定により寄託資料の所有者の変更が生じた場合は、受託証書の再交付を行うものとする。

- 2 教育委員会は、寄託者が受託証書を亡失、滅

失又は破損した場合は、寄託者にこれらの事由を記載した書面によって受託証書の再交付を申請させるものとする。

(資料の館外貸出し)

第12条 資料の館外貸出しについては、松戸市博物館管理運営規則第7条に定めるもののほか、次条及び第14条の規定によるものとする。

(資料の館外貸出条件)

第13条 教育委員会は、資料の館外貸出しをしようとするときは、次の各号に掲げる条件を明示するものとする。

- (1) 貸出しを受けた者(以下「借受人」という。)は、貸出しを受けた資料(以下「貸出資料」という。)を善良なる管理者の注意をもって管理すること。
- (2) 貸出資料の取扱いは、学芸員又はこれと同等の資格を有すると認められる者が行うこと。
- (3) 貸出し期間中に貸出資料の保管等のために要する費用は、全て借受人の負担とすること。
- (4) 借受人は、貸出資料を貸出目的以外の用に供してはならない。
- (5) 貸出資料を展示する場合は、原則としてケース内展示とし、松戸市立博物館所蔵の旨を明示すること。
- (6) 借受人は、貸出資料滅失し、又はき損したときは、これによって生じた損害を賠償すること。
- (7) 借受人は、資料借用申込書に記載した事項を遵守すること。
- (8) 借受人において、貸出条件に違反する行為があるとき又は特別の事由が生じたときは、貸出期間中であっても貸出を取り消す場合があること及びこの場合において生じた損害については、教育委員会は其の責を負わないものであること。
- (9) 博物館職員の指示に従うこと。
- (10) その他必要と認められる条件

(借用書の徴収)

第14条 教育委員会は、貸出資料と引き替えに借受人から資料借用書を徴するものとする。

(資料の借入れ)

第15条 教育委員会は、博物館における展示、研究等のために資料の借入れをするときは、借入れする資料(以下「借受資料」という。)の受領の際、資料預り証を資料の貸主に交付するものとする。

(借受資料の返還)

第16条 借受資料の返還は、資料預り証と引き替えに行うものとする。

(特別利用の申込み)

第17条 資料について、調査、写真撮影等の特別な利用(以下「特別利用」という。)をしようとする者は、資料特別利用申込書(寄託資料にあつては資料特別利用申込書及び所有者の承諾書)を教育委員会に提出して申込まなければならない。

(特別利用の承認)

第18条 教育委員会は、前条の申込みがあつた場合において、資料の特別利用を承認したときは、当該申込者に資料特別利用承認書を交付するものとする。

(特別利用の条件)

第19条 教育委員会は、特別利用の承認をするときは、次の各号に掲げる条件を明示するものとする。

- (1) 資料の特別利用申込書に記載した目的以外の用に供してはならないこと。
- (2) 出版物等に掲載する場合は、松戸市立博物館所蔵の旨を明示すること。
- (3) 出版物等に掲載する場合は、博物館(寄託資料にあつては、博物館及びその所有者)に出版物等を寄贈すること。
- (4) 博物館職員の指示に従うこと。
- (5) その他必要と認める条件

(申込書等の様式)

第20条 この要綱の施行に関し必要な申込書等の様式は、別表の定めるところによる。ただし、特に必要と認める場合は、これらの様式に準じたものをもって手続をすることができる。

(委任)

第21条 この要綱の実施に関して必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成5年12月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行前になされた資料の寄贈又は寄託による受入れ、貸出し、特別利用その他の手続については、この要綱の相当規定によりなされたものとみなす。

松戸市立博物館紀要投稿規程

(目的)

第1条 この規程は、松戸市立博物館紀要(以下「紀要」という。)への投稿に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(資格)

第2条 紀要に投稿することができる者は、次の各号に定めるものとする。

- (1) 投稿時において松戸市立博物館の職員で

ある者

- (2) 投稿時において松戸市立博物館の研究員である者
- (3) 過去において松戸市立博物館の職員であつた者
- (4) 松戸市立博物館が投稿を依頼した者
- (5) その他松戸市教育委員会が適当と認めた者

(審査)

第3条 原稿の掲載の可否は、松戸市立博物館紀要査読規程(平成23年10月1日施行。以下「査読規程」という。)にもとづいて松戸市立博物館紀要編集委員会(以下「編集委員会」という。)で査読の上決定し、著者に通知するものとする。

(投稿区分と枚数)

第4条 紀要の投稿区分と枚数は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 論文 70枚以内(400字詰原稿用紙換算)
- (2) 研究ノート 50枚以内(同上)
- (3) 資料紹介 30枚以内(同上)
- (4) その他 編集委員会の定めるところによる

2 前項の枚数には、本文、注、参考文献、図表を含めるものとする。

3 投稿する原稿は、未発表のものに限る(刊行予定のものは既発表とみなす。)

(投稿形式)

第5条 投稿の形式は、原則として電子文書によるものとし、電子メールの添付ファイルとして送信し、又は電子媒体を編集委員会事務局宛てに送付する方法によるものとする。併せて、電子文書とは別に、紙媒体に印字された原稿を一部送付する。

2 前項の規定にかかわらず、編集委員会が特に必要と認めたときは、紙媒体による投稿をすることができる。この場合における投稿部数は、4部とする。

3 前2項の原稿を投稿するときは、図1に示す投稿票を添付するものとする。

(締切)

第6条 投稿の締め切りは、毎年10月31日とする。

(校正)

第7条 原稿が受理された以後の本文の書き直しは、校正(明らかな誤字脱字を訂正することをいう。)を除き、これを認めない。

2 前項に規定する校正には、松戸市立博物館紀要執筆要領(以下「執筆要領」という。)にもとづいて形式を訂正することを含む。

3 著者による校正は初校のみとし、再校以後は編集委員会事務局が行うものとする。

(別刷の取り扱い及び掲載誌の贈呈)

第8条 著者には著作が掲載された号の紀要を5部贈呈する。

2 別刷が必要なときは、投稿時に編集委員会事務局あて必要部数を通知するものとし、別刷の作成に必要な経費は著者が負担する。

(委任)

第9条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、松戸市立博物館長が別に定める。

附則

この規程は、平成23年10月1日から施行する。

附則

この規程は、平成24年6月1日から施行する。

附則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

図1(用紙規格 J I S A 5)

投稿票

| | |
|-----------------------|--|
| 氏名 | |
| タイトル | |
| 投稿区分 | |
| 原稿枚数(400字詰 原稿用紙換算) | |

松戸市立博物館紀要編集委員会規程

(目的)

第1条 この規程は、松戸市立博物館紀要編集委員会(以下「編集委員会」という。)の設置に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(所掌事務)

第2条 編集委員会は、次の各号に掲げる事項について調査審議するものとする。

(1) 松戸市立博物館紀要に投稿された原稿の掲載の可否に関すること。

(2) その他松戸市立博物館紀要の編集・発行に関し必要な事項

(構成)

第3条 編集委員会の委員は、学識経験を有する者及び関係機関の職員のうちから2名以上の者を松戸市立博物館長(以下「館長」という。)が指名する。

2 編集委員会の委員長は、館長をもってあてる。

(会議)

第4条 編集委員会の会議は委員長が招集し、自ら議長となる。

(意見の聴取)

第5条 編集委員会は、会議に編集委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第6条 編集委員会の庶務は、松戸市立博物館において処理する。

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、松戸市立博物館長が別に定める。

附則

この規程は、平成23年10月1日から施行する。

松戸市立博物館紀要査読規程

(目的)

第1条 この規程は、松戸市立博物館紀要(以下「紀要」という。)に投稿された原稿の査読に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(査読)

第2条 松戸市立博物館紀要編集委員会(以下「編集委員会」という。)は、紀要に投稿された論文、研究ノート及び資料紹介(以下「論文等」という。)について査読を行い、その結果を投稿者に通知するものとする。

2 編集委員会は、必要に応じて編集委員以外の者に査読を依頼することができる。

(査読方法)

第3条 編集委員会は、査読対象の論文等に関し、別表1に掲げる事項について評価を行う。

(判定)

第4条 編集委員会は、前条の評価に基づいて別表2に掲げる4段階の判定を行う。

2 前項の判定は、編集委員の過半数の賛成によって行うものとする。

(委任)

第5条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、松戸市立博物館長が別に定める。

附則

この規程は、平成23年10月1日から施行する。

附則

この規程は、平成24年6月1日から施行する。

附則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

別表1

1 形式

- (1) 表題・副題の適切さ
- (2) 章・節等の全体構成の適切さ
- (3) 原稿枚数の適切さ
- (4) 投稿区分の妥当性

2 内容

- (1) 素材及び資料の妥当性、提示方法
- (2) 論理展開の明確さ
- (3) 内容の正確さ、完成度
- (4) 結論の提示方法

3 図表等

- (1) 図表の必要性
- (2) 図表の作成、説明の適切さ

4 文献

- (1) 参考文献の妥当性、引用の適切さ

5 表現

- (1) 文章の表現力、読みやすさ

別表2

1 掲載可(再審査不要)

- (1) このままで掲載可
- (2) 指摘箇所訂正後に可

2 修正後再審査

- (1) 書き直し後に再審査
- (2) 投稿区分の変更を必要とする

3 掲載否

- (1) 既発表部分が多い
- (2) 「松戸市立博物館紀要」として不適當
- (3) 内容不可

4 判定不能

- (1) 一部他分野の専門家の判断を必要とする
- (2) その他

職員名簿（平成26年4月1日現在）

| | |
|----------|-----------------------|
| 館長（非常勤） | 望月 幹夫 |
| 次長 | 林 総太朗 |
| 館長補佐 | 秋谷 昌子 |
| 主査 | 直井ふき子 |
| 主事 | 坪内 知世 |
| 主幹・学芸員 | 山田 尚彦 |
| 主幹・学芸員 | 小高 昭一 |
| 主幹・学芸員 | 中山 文人 |
| 主査・学芸員 | 大森 隆志 |
| 主査・学芸員 | 青木 俊也 |
| 主査・学芸員 | 柏木 一朗 |
| 主任主事・学芸員 | 小林 孝秀 〈※平成26年10月1日昇任〉 |
| 再任用 | 鈴木 和喜 |
| 再任用 | 中村 実 |

人事異動

〈平成26年4月1日〉（かっこ内は転出後・転入前の所属）

| | |
|---------|---------------|
| 転出：館長補佐 | 野口 照彦（矢切支所） |
| 再任用 | 柏原 洋子（廃棄物対策課） |
| 転入：次長 | 林 総太朗（文化振興財団） |
| 館長補佐 | 秋谷 昌子（議事調査課） |
| 再任用 | 中村 実（常盤平支所） |

〈平成26年9月8日〉

| | |
|-------|-------|
| 退職：主幹 | 小高 昭一 |
|-------|-------|

松戸市立博物館年報 第22号

発行日 平成27年8月31日
編集発行 松戸市立博物館
松戸市千駄堀671番地(〒270-2252)
電話 047-384-8181(代表)
http://www2.city.matsudo.chiba.jp/m_muse/
印刷 株式会社 弘文社

Printed in Japan, 2011©MATSUDO MUSEUM



松戸市立博物館
MATSUDO MUSEUM